滿洲日報
夕刊 十月八日
大連市東公園町卅一番地 發行所 株式會社滿洲日報社

奉軍錦州方面に集結 我軍に敵對行動
大凌河畔の攻防準備既に成る
張學良氏部下に密命し

張學良氏が錦州、山海關の間に續々手兵の集結をなしつゝあるは和戰兩樣の準備だといはれてゐたが七日來我軍の飛行偵察その他の情報によれば右は全く日本軍に對する敵對行爲なることが判つた

一、張學良は張作相並びに于芷山を經て今回の事變に當り日本軍と交戰せる王以哲初め各旅長、大隊長等に左の如き秘密命令を傳達せしめた

今日までは我軍(奉天軍)は敗戰狀態にあるが目下錦州に集結中の精鋭部隊と滿鐵沿線散在の部隊とにより日本軍を腹背より挾擊の著なれば極力部下の結束と士氣の鼓舞に努め他方各部隊との聯絡を圖るべし

二、張作相は去る二日張學良の命令により于芷山に對して左の命令を發した

日本軍に對して表面極めて恭順の意を表し出來るだけ敗殘兵を集結、改編し錦州方面の戰鬪準備成ると同時に一擧に日本軍を擊滅すべし

三、于芷山は右により目下着々敗殘兵の集結に努めてゐるが、その兵數は既に約二萬に達しその他に講武堂學生軍を召集してゐる

四、各地散在の王以哲軍はその後大同團結をなし續々錦州方面に向ひつゝあり、その爲め新民屯附近はこれ等敗殘兵の通過に伴ひ今や人心極度に怯えてゐる

五、錦州には既に第十二、第十九の兩旅團が集結を終り何柱國、于學忠の兩軍、灤州、山海關方面に集結中で大凌河々畔における砲壘、塹壕等の工事は既に終つた

これによると張學良氏は愈々勝敗を度外視して最後の一戰を試み、奉天で失つた兵馬の權を奪回し、窮地の打開を圖る決心を固めたものと觀らる、尙この決戰說が支那側にも傳はつたため皇姑屯より城內にかけての人心の動搖甚だしく城內から附屬地へ、また附屬地から城內へその他新民屯方面から或は行李を纏め續々と移動する支那人多く紛々擾々たる有樣である【奉天電話】

我軍、敗殘兵一千と今曉交戰開始
四平街南方地點で
長春飛行隊より飛機二機出動

昌圖、開原等四平街以南に駐在する我守備隊はその附近に集結する約一千名の敗殘兵に對しこれが掃蕩をなすべく追擊し八日午前五時ころより交戰を始めたとの報あり長春駐在の飛行隊は爆彈を搭載せる二機を同五時半同方面へ向はしめた【長春電話】

敗殘兵に破壞された鮮人家屋(鐵嶺北方鷄冠山における)

齊々哈爾要人避難準備

張海鵬氏の政權引渡し要求に恐慌を來せる黑龍江省側では一戰を免れぬと觀念してか同省主席の萬福麟氏の家族の如き私財を引纏めてハルビンに引揚げつゝある、また各要人の所有金銀の如きも外國銀行を通じてそれぐ上海へ送りつゝある模樣である【長春電話】

南京砲擊の謠言流布

【南京七日發】我海軍の南京砲擊の風說に對日感情更に惡化しつゝあるため南京警備司令谷正倫氏は本日上村領事に對し邦人の外出を一切禁止されたいと通告し來ると共に領事館保護のため百餘名の軍警を派遣し來つた、右謠言の源は某外國通信記者である

復辟派巨頭恭親王秘かに奉天へ赴く
その行動注目さる

今度の滿蒙の形勢急轉により張學良氏の奉天復歸不可能の狀態にあるのに乘じ最近急角度をもつて擡頭して來た舊淸朝系の復辟派及び支那側要人間によつて策動されつゝある、目下天津に佗住ひ中の宣統帝を擁立して明光帝國を建設し滿蒙獨立國を建設せんとする計畫あるのに對してこれに袁金鎧氏を首班として組織されて居る奉天地方維持委員會が合流せんとして居る等目下これが策源の渦中にある奉天へ舊淸朝復辟派の巨頭で昆ケ浦黑石礁に居住して居る恭親王は七日朝秘書一名を帶同し墓參と稱して秘かに赴奉したが進展しつゝある宣統帝擁立による明光帝國建設に活躍するものとして王の急遽赴奉は相當各方面より注目されて居る【寫眞は恭親王】

滿洲事變の調査に米國、視察員を派遣
七日米政府より發表

【東京特電八日發】ワシントン七日發電によるとアメリカ政府が滿洲事變現地視察委員を任命した旨七日發表したが、右委員任命は九月二十八日日支兩國政府に諒解を求めた後任命されたもので、南京政府が今回アメリカ政府に對し調査委員の派遣方を要請する通牒はアメリカ政府の委員任命後發せられたものであるから、アメリカ政府は之に對し既に措置を講じ居れりと回答した、アメリカ政府任命の委員顏觸れは左の如し

東京大使館二等書記官 ローレンス、ソーリスバリー
ハルビン總領事 ジヨージ、ハンソン
奉天總領事 シリー、マイヤース

視察の目的は調停に非ず
キヤツスル次官語る

【ワシントン七日發】右につき國務次官キヤツスル氏は語る

滿洲事變の經過についてはその後十分なる情報が得られず、モツと精しい事が知りたいと九月二十八日に日支兩國に希望した處アメリカの事情調査には十分便宜を圖る旨約束してくれたので觀察員を出した譯である、然し之は單に事情を調べアメリカの方針を確乎たらしめる參考に供するだけで特派員は深入りして詮索をしたり又調停員たらんとするものでもない、南京政府は進んで調査を要求して來たので去る五日今回の視察員特派の旨を對支回答中に附言して置いた、回答の內容は今發表の限りでない

張學良氏滿洲の獨立運動を調査
顧問柴山少佐に委囑

【北平七日發】張學良氏の軍事顧問柴山少佐は學良氏より東三省の實狀調査を委任され本日午後五時北平發大連經由奉天へ向つた、少佐は主として滿洲各地における獨立政府の主體を見屆け張學良氏今後の出處進退に備へるはずである

施支那代表またも我軍中傷の通牒
聯盟に積極活動要望

【ジユネーヴ七日發】國際聯盟支那代表施肇基氏は七日聯盟理事會に對し又もや日本軍の行動を非難する通牒を送り理事會の積極的行動を要望した、通牒要旨左の如し

一、日本軍は飛行機をハルビンに飛ばし同地方の空中偵察を行つた
一、日本軍飛行機二臺は通遼を襲ひ三個の爆彈を投下した
一、日本軍は北寧線皇姑屯驛において電信局を占領した
一、約百名の日本步騎砲兵隊は突然新民屯から巨流河に移動し二十名の正規兵及び二十名の警官を乘せた軍用列車が代つて新民屯に到着した
一、日本軍は奉天において支那軍の飛行機全部を押收し一九〇七年ヘーグ條約第五十三條卽ち交戰狀態の既存を前提とする規定を採用して右行爲を正當なるものと主張してゐる

日本人を殺し盡せ
我總領事館の壁にビラを貼り陸戰隊本部にも脅迫狀を送る
上海の排日は潛行的

【上海七日發】排日運動は今朝より潛行的となり惡性を加へ正午頃總領事館の壁に「殺し盡せ日本倭奴」と大書したビラを貼り、また陸戰隊本部に脅迫狀を出す等市中一不穩の空氣濃厚となつた、支那町からの避難民は謠言に刺戟され今朝來租界內に殺到し邦人外人の引越で市中混亂してゐる

雲南邦人避難

【河內七日發】雲南在留民二十三名は本日當地に避難し來た大部分は日本へ引揚げるはず

民衆運動指導辦法討議

【上海特電七日發】南京中央常務會は謠言續々と傳はり物情騷然たるに鑑み七日午後中央黨部、南京市黨部各民衆團體及び治安維持の責任者、各學校當局を召集し臨時緊急會議を開き民心鎭靜、秩序維持、民衆運動指導辦法につき討議した

宣統廢帝冷靜

【天津特電八日發】滿洲事件後滿蒙獨立の叫び頻りに傳へられ宣統帝擁立運動者は暗中飛躍をしてゐるが當の宣統帝は之には全く關心を持たれないものゝ如く頗る冷靜な態度を持してゐる

蔣公使に抗議訓電

【上海特電八日發】南京來電、外交委員會は七日對日外交問題につき協議した結果施肇基氏をして日本は居留民保護を名に軍艦を增派し長江各地を示威し撤兵延期の口實を作り侵略の野心を遂行してゐると國際聯盟に報告せしめ又駐日公使蔣作賓氏に訓令を發し日本に抗議せしめる事に決定した

兩艦陸戰隊增派決定

【東京特電八日發】安保海相は本日の閣議の結果南支排日惡化に備へるため常盤、天龍兩艦に陸戰隊

排日暴動の抗議文
けふ、南京政府に手交

【東京八日發】帝國政府が南京政府に提出する排日暴動取締に對する抗議文は都合により八日手交されると同時に外務省より全文を發表することゝなつた

抗議の內容

【東京八日發】八日の臨時閣議は午前十時開會、幣原外相より對支抗議の內容につき報告し安保海相その他より質問あり字句の修正をなした上之を決定した、抗議の骨子は

一、滿洲事變以來未だに支那兵は邦人、鮮人の虐殺を行ひつゝあり日本としては治安維持のため之に對し自衞的態度に出るは已むを得ない、滿洲事件の責任は全部支那政府の負ふべき處である

一、南支における排日猛烈を極め邦人の生命財產危殆に陷りつゝあり斯る通商條約を無視した行爲は總て支那政府の責任であるといふに在り右抗議は聲明書的抗議にて今日南京政府に手交される筈である

退校支那學生
卅六名歸國決定

【東京七日發】滿洲事件から總退學を決議し士官學校稱に見る騷動を起した中華民國留學生の士官學校廿三期生中首謀者と目され第一回に處分された十三名、第二回に處分された二十三名計三十六名の退學者は前納學資金から殘りの修學年限の割合で約七百圓の返却金を陸軍省から交附されたので之を旅費に十二日橫濱發の便船で歸國する事になつた

英議會愈よ解散斷行

【ロンドン七日發】イギリス政府は七日夕議會解散を宣し新議會は十一月三日を期し召集するに決した

要塞の仕事は今度初めて
時節柄第一線に立ちたい
大谷新要塞司令官談

厚東中將の後を受け近衞師團司令部より旅順要塞司令官に榮轉した大谷一男少將は令息雅雄君とたつた二人で、ばいかる丸で來連要塞關係軍部方面の盛んな出迎へを受けたが頗る率直に語る

御厄介になる、何分要塞なんて方の仕事は全然經驗がないのでまあ古くから居る人に敎へて貰はうと思つてゐる、今までは近衞司令部附だつた、家族は急に皆連れて來られなかつたが、本月中には全部こちらに來る筈だ前任の厚東閣下とは妙な緣で曾て閣下が弘前で參謀長をして居られた頃その後任として弘前に行つた事がある、今度も同じ樣に後を受ける樣になつたので自分ながら不思議に思ふ、自分はどちらかといふと第一線に立ちたい方で要塞に引込められるのは時局柄殘念だよ、でも內地と違ひ滿洲はイザといへば地續きなんだからせめてもとなぐさめてゐる、要塞の方の事に關しては全く白紙だ、しなければならない事もあらうが着任の上の話だ、滿洲はよく旅行に來たが任に就いたのははじめてだ、今日はすぐ旅順に行く、皆部下の人に任せてあるが成るべく早く奧地視察に行きたいよ【寫眞は大谷少將】

陸相首相懇談

【東京八日發】南陸相は八日午前九時官邸に若槻首相を訪ひ對支問題並に陸軍豫算につき懇談した

人事

▲大谷一男氏(新任旅順要塞司令官)八日入港ばいかる丸にて來連
▲中安信三郎氏(國粹會々長)同上
▲小野田六郎氏(同會員)同上
▲佐藤安之助氏(前代議士)同上
▲市村富久氏(海事補佐人)同上
▲津村雅量氏(支那開敎總長)同上
▲十河信二氏(滿鐵理事)奉天出張中の所九日朝歸任の豫定
▲佐堂卓雄氏(同上)奉天出張中の所八日朝歸任
▲櫻井學氏(遞信局長)七日夜行で奉天、長春へ出張

蛇角

蔣介石は揚子江から彈丸のとゞかぬ山奧へと都を持つて行く、しかし自分の財產だけは上海の銀行に。

◇

廣東が總ての條件を拋棄して和議成つた、眉に唾をつけて見るとそれは南京電報である。

◇

對日宣戰ポスター、はいでもはいでもはらる、軍艦をもつて行けばすぐなくならう。

◇

張學良、愈々最後の決心を固め日本軍と一戰の準備中、勇ましく勇ましい話だけは。

◇

また蔣介石から「小僧奴、へマをやる!」と叱られるのぢやないかな、止せばいゝのに。

◇

九圓の小切手を九萬圓に變造詐取せんとした男がある、これがほんとのくえん男だ。

滿鐵の各種物件費平均一割天引通達
別に總體的に約一割を節約

滿鐵經理部では去る六日午前十一時より開かれた重役會議において各部より提出の明年度營業豫算の總括的說明をなし日支事變の今後の影響が當然及ぼすべき各種營業收入上の變化、銀價の前途等を考慮して明年度營業收支のバランスを圖るべく熟議を重ねたがその結果總收入豫想額が約一億六千五百萬圓なるに對し營業支出が約一億五千五百萬に垂んとする有樣なので**極力經費の節減をはかることゝなり**六日午後各部に宛て**旅費をも含めた各種の物件費に對し平均一割の天引方を通達した**、右は一般物價低落を見越した自然減によるもので、尙この外に**一般的に支出の總體的節約として約一割と合せて約二割近い經費の緊縮方**につき各部と目下折衝中であるが極度の緊縮豫算である六年度實行豫算を基準として編成された明年度豫算であるだけに如上の物件費天引削減は日支事變の影響を考慮に入れた可成りの消極豫算となるものと觀られてゐる

太平洋會議の材料集めだ
佐藤安之助氏談

太平洋會議に出席を懇望されこれが材料蒐集のため前代議士で支那通の佐藤安之助少將は取敢ず滿洲における今次の事變の調査のためばいかる丸にて來連、刺を通ずれば語る

まあ急に話が出て太平洋會議に出てくれと賴まれたので實は困つたのだが佐原篤介君等から矢鱈にすゝめられたので出ようといふ事になり出席する以上結局問題になるのは滿洲問題なのだからその際充分な討論の出來るだけの準備が必要だつたので來た、恐らく會議は今度の事變が中心となると思ふので先づ上陸したら滿鐵の交涉部邊りや關東廳は河相外事課長と會ひすぐ奉天に行つて色々實情を聞くつもりでゐる、どうも今は奉天に行つたりすると妙に思はれるかも知れないが全く會議の材料とりだ、とにかく今度は松岡洋右氏が出席しない樣だしさうなるとまあ自分としてはかなり責任を感じなければならないので愼重にするつもりでゐる、廿日迄には上海に行くつもりで居るが何だか會議の開催地や開會がやかましくいはれてゐるがその後の消息は上陸してからよく聞いて見るつもりで居る

府縣議分野

【東京八日發】七日までに當選確定せる府縣會議員黨派別左の如し

黨派	數	黨派	數
民政黨	七五六	政友會	五九九
社民	三	全勞大	一三
地無產	三	中立	三九
合計	一四一三		

東亞の謎 (104)
國枝史郎
挿畫 伊藤順三

旅行の目的 (四)

この中、十人は蒙古女にして、十五人は白人なり。彼女等はいづれも黃金の寶冠をいたゞき居れり

倚、英國僧侶の書きたる聖書一卷ありたるは好參考といふべし」

云々といふのだ。

つまりピヨートル・コミロフ博士和林市內の黃金城を掘りあて、その黃金城內の成吉斯汗の墓を發掘したといふことになるのだ。

これは埃及のツタンカーメン王の墳墓發掘の夫以上の、大發掘といふべきなのさ。

しかしその後コミロフ博士は、何等の報告をもしてゐない。發掘の競爭者の出ることを恐れて、後援の英露兩國から、注意があつたからだといふことだ。

しかも事業は尙今日、駸々と進行してゐるのだがね」

こゝ迄話して來て伯爵は、三人の顏を交る交る眺めた。

それから葉卷を喫かし出した。

「以上の話は科學的で、又、おほかた蒙古に對して、興味と研究心とを持つてゐる者なら、誰でも知つてゐる事實談なのだ。ところが此處に是とは反對の、傳說的の話があつて、僕は寧ろその話の方へ今の處力を入れてゐるのさ。

その傳說的の話といふのは、成吉斯汗の墓は和林には無く、全然別のところにあり、その有場所は秘密になつてゐるが、代々女の生肌の上に、刺靑として現はされてずつと今日まで傳はつてゐる。でその女を目付け出し、刺靑の圖面を手引として、研究したなら成吉斯汗の、眞の墓の有場所と、墓の中の巨寶とを發見することが出來るだらう。……

つまりかういふ話なのだ。

この話は蒙古でも、成吉斯汗の直系であると自任してゐる、喀爾喀蒙古人が一人殘らず、信仰のやうに信じてゐる話で、神聖にして間違ひのない事實、いや間違ひの無い神託として、反對ある者は一人もないのだ。

僕がこの話を聞いたのは、第一回の蒙古旅行の時で、矢張り庫倫の喀爾喀蒙古人の、大勢の者から聞いたのだ。

さうして彼等は和林の廢址で、コミロフ博士が發掘した墓は、成吉斯汗以外の王の墓、卽ち、拔都か旭烈兀か阿里不哥か、さういふ王の墓だといふのだ。

彼等の云ひ分にもちよつと考へると、合理的に思はれるところもあるのだ。

彼等はつまり成吉斯汗の墓は、以前には確に和林の黃金城內にあつたのであるが、明の永樂帝が沙漠を渡つて、和林を攻擊した時に和林にゐた元の王族が、成吉斯汗の墓のあばかれるのを恐れて、一族大勢で計畫して、柩をはじめ色々の寶物を、他の土地へ秘かに移したといふのだ。

そこで僕は訊いてやつた。

「その成吉斯汗の墓の有場所が、女の生肌に刺靑となつて、代々傳はるといふことは、一體どういふ意味なのかね?……」と。

すると彼等は異口同音に云ふのだ。

「それは祕密だから說明されない」と。……

甘言で避難同胞を集め監禁同樣にして虐殺
非道貪慾極まる支那地主が兵匪と共謀し暴戾

鐵嶺、滿原、新濱各縣下胞同中兵匪のため追はれ滿鐵沿線にある者は附近森林に避難その數幾千と謂はれてゐるが、これ等哀れなる同胞の永年苦心の結果完成した**美田を支那地主が取り上げる目的と一年間の收穫全部を横取りするため兵匪と通謀し**小作鮮農虐殺を圖つた事實が暴露した、その方法は稔れる美田に執着を持ち遠く去りきらず附近山間に潜伏避難してゐる同胞集團地に中國地主が來て「こんな處に數日間食ふや食はずでかくれてゐるのは苦からう幸ひ玆に支那服を澤山用意して來たその〇〇服をぬぎ支那服を着て俺の家に行かうさうすれば全く安心だ」と溢れるやうな同情を寄せ勸めてくれるので同胞は地主の好意を謝しつゝ老幼相攜へ**地主の家に歸つた處なほ安全を期するためと稱し悉く門扉を鎖し夜に入るやこれを兵匪に密告し監禁同樣の同胞を片端から虐殺**したものである右は支那地主の倉庫に避難した同胞が夜中兵匪と地主との囁し合ふてゐる囁きに驚き漸く虎口を脫し撫順に避難して來た痛々しき實話である【撫順電話】

商大生二千名結束して總退學決行を可決
態度强硬な學生大會

【東京八日發】一ツ橋舊校舍跡に籠城の第三夜を送つた商大學生二千餘名は教授會軟化の兆あり如永會の活動も煮え切らぬに業を煮やし八日午前十時より學生大會を開いた結果、いよく最後の切札たる總退學を決行することを滿場一致可決直にクラス毎にその署名を集め提出時期は委員に一任したが總退學決行の時期は大藏省案が實施に決定した時になすことゝなりなほ籠城は政府の確實な言質を得るまで繼續すると

門部廢止を含む行政整理大藏省案が撤回されるまで飽くまで校內に籠城することを決議した、一方教授會は八日よりの授業開始は事實上不可能のため八、九兩日も休業を繼續することに決定した

なほ休校繼續

【東京八日發】紛擾中の商科大學は七日夜學生大會の結果愈林、專

保險金支拂の裏面を暴露
兩被告とも放火否認
鞍山の保險詐欺公判

鞍山居住自動車業吉川秀藏及び吉川の元雇人片山仙多爾名に對する放火及び放火教唆、保險金詐欺事件の第一回公判は八日午前十時から地方法院第一號法廷で長島部長係り、本間、高橋兩判官陪席、高井檢察官干與、大內、唯有兩辯護人列席の上開廷、被告吉川は裁判長の訊問に際して三井保險部より保險金の中八千九百四十圓也を受領した事實を認め、片山を敎唆した點及び保險金を詐取する目的で放火した點は之を否認し片山も同じく放火の事實を否認し次いで吉川は裁判長から現實に收受した保險金額に對する詳細な說明を受けてやゝ逡巡の後

保險會社側の鑑定によれば私の工場燒失に對する保險金支拂額は鑑定によつて八千五百圓より拂へないとの事であつたが、三井保險部鞍山代理店の東鄕某が奉天の出張所主任杉野某と鑑定人長野某を**說いて**八千九百四十圓也を受取ることが出來たので東鄕の申出により杉野に四百圓、鑑定人長野へ百圓、東鄕へ百五十圓を謝禮として與へた

さて、保險金支拂に關する裏面の經緯をさらけ出して、保險ブローカーと保險者との間に於ける醜惡なカラクリを法廷にさらけ出して傍聽人を啞然たらしめ、十二時四十分閉廷、午後續行の豫定

一萬圓の支拂請求
櫻內氏訴へらる

市內敷島町十七番地玉川了三氏は五品取引所理事長で現代議士櫻內辰郎氏及び櫻內商相の秘書官佐藤喜八郎氏を相手取り、一萬圓支拂請求の民事訴訟を高橋辯護士代理七日大連地方法院民事部に提出した

訴狀によれば、被告櫻內辰郎氏が五品取引所理事長就任に當つて五品株を買占めた際の損失金一萬圓を實兄の櫻內商相秘書官相被告たる佐藤喜八郎氏が昭和五年七月に、支拂期日同年十月十五日の手形を島根縣高橋隆市氏に振り出し、高橋氏は山田柳治氏の裏書にて爾來支拂方を請求するも言を左右にして支拂はぬので、山田氏は原告玉川氏に該手形を裏書讓渡したものであるが五品騷動の餘燼として成行を注目されてゐる

紛糾する商大生の反對運動
寫眞は文相邸に集つた商大生

在滿人の輿論を內地に傳へる
國粹會で全力傾注
會長の中安信三郎氏來る

大日本國粹會々長中安信三郎氏、同會秘書課長堀川辰吉郎氏、京都支部小野田六郎氏の三名は打連れて八日入港のばいかる丸で來滿した船中刺を通じると中安氏は語る

もうこうなれば國民外交ですよ打つかるんですな、それにしても陸軍は偉いものだ、あそこまで陸軍當局がやつて吳れたんだから、どうしても後始末は我々**國民が**しなければいけない外務省邊りにのみ任しておいては何が出來上るか解つたものでない、大體幣原外相を軟弱外交と世間は稱してゐるが自分達に云はせると軟弱も强硬もまだそこまで行つてゐない、今のところ全く何にも手をつけてゐない有樣でないか、そこでどうしてもこれは國民が一致してこうしろあゝしろと外相を鞭撻した上もしその意見を尊重しそれを貫徹する迄やらなかつたとしたらそれこそ軟弱と云へるのだ、とにかく內地の人はまだ**切實に**感じてゐない樣だよ神經がにぶいのか、どうか寒心に堪へない、今度の來滿はむろん今度の事變の調査だがよく在滿同胞の輿論を聞いてこれを內地人に告げ滿蒙對策に對する決定的な對策を確立したいと思つてゐる國粹會は全くそのためのみにでもこれから全努力を傾けると、在鄕軍人の會員も無論贊成すると一般輿論はきつとやつてくれるだらう、そして急いで歸つた上、一仕事すると、南支那の抗日運動**不愉快**な女のくさつた樣な眞似をする奴達だ實に歯がゆくてならぬ、この際どうしても國民は一致して手を握つて立たなければならないときだ【寫眞は中安信三郎氏】

世界野球選手權爭覇戰
白熱的打擊戰を演じア軍の追擊ならず
五對一カ軍三勝す

【東京特電八日發】二勝二敗の同率となつて全世界野球ファンを極度に熱狂せしめたカージナルス對アスレチックのワールド、シリーズ第五回戰は十餘萬の大觀衆の極度の緊張裡に七日午後一時半よりフイラデルフイアのシャイブパーク球場に於てカ軍先攻の下に開始されたが、昨ひの盛況より白熱的打擊戰を演じカ軍先づ第一回に一點を得後兩軍五回まで無得點六回表カ軍更に二點を加へ最早勝敗決せりと思はれたがラッキーセブンにア軍追擊の一點を獲得して觀衆手に汗を握つたが八九兩回カ軍一點宛を得ア軍最後の攻擊も空しく遂に五對一でカ軍三度快勝した、はたして來る第六回戰に於てカ軍よくア軍を制して一九三一年のペナント、チームとなるか、ア軍强剛カ軍を制して三勝三敗の同率となり最決戰に相見ゆるか今や戰ひは三對二の接戰となり果然混沌たる白熱戰となつた

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
カ得點	1	0	0	0	0	2	0	1	1	5
ア得點	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0

安打カ軍一二、ア軍九、過失兩軍〇

置屋側の反對を押切り値下か
藝妓への負擔轉嫁を
大連署で嚴重に監視

大連三業組合振興委員會に持出された花代値下問題は料理屋、待合側と置屋側との間に利害の衝突を來し議論沸騰、七日各業から三名の委員を選び意見を取纏めた結果協議を行つた上、八日第三回委員會にかけ、最後的多數決で決定することゝなつたが現下の不況打開策としては花代値下げより外に良策なく大部分の組合員がこれを希望してゐるので假へ置屋側で反對しても結局總會は値下げに傾く模樣である、右に關し所轄大連署では花代値下げの結果が纖弱い藝妓の負擔として轉嫁されたり、收入減になるが如きことは斷じて認めないと成行きを嚴重監視してゐる

よく戰つたと喜んでゐる
故芦田少尉の遺骨受取りに
兄弟揃つてけふ來滿

過ぐる日南嶺の激戰に名譽の戰死を遂げた故芦田少尉の令兄甚太郎氏は令弟勇市君帶同、ばいかる丸で悲しき遺骨受取りのため來滿した、甚太郎氏は語る

今更何も申しません、よく戰つてくれたと喜んでゐます、所屬は獨立守備隊第一大隊第三中隊でしたが、事變と共に第一線に立つたらしいです、何十倍何百倍の敵を相手にしたと聞いて全く兄弟ながらよくやつてくれたと思つてます、鄕里は岡山縣小田郡北川村ですが今度鄕里を出てこちらに來る時も皆さんに勵まされて來ました、軍より戰死の通知は十九日午前十一時頃でした、自分はたゞ殘念に思ふのは同人が結婚した許りであつたと云ふ事と私が早くから家を出てゐたので小さい時の記憶しかない事です、今夜すぐ奥に行くつもりでゐます、そして道具なぞを片付けた上遺骨にしたがつて歸ります【寫眞は來連した芦田氏兄弟】

毛皮犯人捕はる
懷中に短刀

七日午後一時ごろ市內壹岐町古物商がらくた屋へ瓦斯縞一反を賣却に來た擧動不審の男を屆出により大連署早坂巡査が取調んとするや懷中から兇器樣のものを取り出さんとしたので直に逮捕し本署に引致取調べると懷中に刄渡り六寸の白鞘短刀と大阪西區新町四丁目市役所會計係鉞七等內田久といふ名刺多數を所持し「公吏を故なく」欺

右は德島生れ市內西公園町薩州館止宿前科四犯大內新三郎（三八）といひ、本年二月旅順刑務所を三年六月の刑を終つて出所後、奉天橋立町十四番地で洋服商を營んでゐたが、千五百圓の負債のため夜逃げ、九月十一日徒步で鐵道線路に沿ふて十三日目に來連、薩州館に大阪市役所吏員と僞稱して投宿、去る六日市內伊勢町四四番地バレー商會で駱毛皮時價六十五圓を窃取逃走し店員郭某に追跡されて毛皮を投げ出し逃走した犯人と判明した、他に重大犯罪あるらしく引續き嚴重取調中

同胞虐殺の眞相演說會

既報、新大陸社主催の同胞虐殺眞相演說會は七日午後七時中日文化協會講堂で開會、聽衆二百餘名で金三民氏の開會の辭に續いて權泰山氏の眞相報告、張小峰氏の「死活の岐路に立ちて」金三民氏の「在滿同胞の危機と共將來」等の題下に交々熱辯を揮ひ盛會裡に閉會せんとしたがその間際に至り聽衆中より今回の會合を以て在連鮮人大會と改稱し重大なる決議をなさんと提議したものがあつたが臨席警官の制止により同九時ごろ閉會した

出品清酒審査

關東州酒造組合の清酒品評會は八日より大連民政署に於いて開催出品清酒の審査にとりかゝつたが出品點數は三十三點で審査員は井上博士を審査長とし保坂技師、黑岩德太郎、澤田治三郎、西本勝衞の五氏である

松山高商の劍道部來征

松山高商劍道部では來る十五日同校出發朝鮮經由陸路二十七日來連大連滿鐵チームと練習試合をなすことゝなつた

書畫骨董展

市內朝日町八番地森初太郎氏は老後生活の資に充當するため多年蒐集せる書畫骨董數百點を十日、十一兩日市內商工會議所樓上に於て展覽會を開き愛好家に讓り渡すことになつた出品陳列品は氏が明治三十二年以來十餘年間に亘り南支長江の船長として勤務の傍ら蒐めし珍品と其後二十ケ年間大連水先人として在務中集めしものであると

天氣豫報　九日
北西の風（晴）

各地溫度

	八日午前十一時	七日最高
大連	一四、一	一七、二
旅順	一五、〇	一五、九
營口	一三、三	一三、一
奉天	一〇、四	一四、三
長春	七、〇	一三、九

滿潮（午前八時二十五分　午後八時五十分）
干潮（午前一時三十五分　午後二時三十五分）

けふの小洋相場（正午）
金百圓は二四二圓四〇錢

近づいた菊の秋
けふ中央公園で

暗流阿修羅館 (209)

生田蝶介 作 / 挿畫 藤井耕達

月夜の夢 (一)

意次は、ふと目をさました。

「お蓮、水をくれぬか」

醉つて、ぐつすり眠ると、いつも、八ツ頃、目がさめる。そして、ひどく渇きを覺えるのだつた。

お蓮は、それを心得てゐた。八ツ刻頃になると、お蓮も、ひとりでに目がさめた。そして、意次が少しでも身動きをすると、すぐ水を汲んで飲ませるのであつた。以前は茶碗について渡したのであつたが、このごろでは意次は、口うつしをひどくよろこんだ。お蓮はくびをもたげて、よく口うつしにしてやつたものだつた。

意次は、口うつしで二度ばかりのむと、安心したやうに、また、ぐつすり眠入るのであつた。

この夜も、意次は、その時刻に目をさましたのだ。が、目はしぶかつたので、開けずにゐた。

眼をあげて、お蓮の寢床の方を見た。別ではあつたが一つ寢床と云つていゝほどくつゝいて敷かれてある。

まだ夏の秋にうつらうとするころの夜であるので、輕い麻の蒲團がふうわりとしてかけてあつたのだが、それが少しはれのけたやうになつてゐた。そしてお蓮はそこに居なかつた。その他に何も變つたやうなところはなかつた。と思つた。

意次は、盆を引寄せた。

盆の上には銀の水差と、大形の湯呑茶碗がのせてあつた。

意次は、湯呑に水を入れて、音をたてゝ飲み乾した。

枕を胸のところへすけて、水を飲んでゐると、行燈が、明るくなつたり暗くなつたりする。

(丁字が咲いたのか知ら)

二杯目の水をのむのをやめて、行燈をじつと見つめた。

何時もなら「お蓮」と呼ぶと同時に水をくれたのに、くれないので一寸さびしい氣がした。

「おい、水をくれぬか」

眼をつぶつたまゝで、さう云つた。

が、お蓮は返辭もしなかつたし水もくれなかつた。

夢のやうな氣もちの中で、熱い唇と、その中から流れでゝくるつめたい水の味を、意次は、眼をつぶつたまゝ待つてゐた。自分の乾ききつた、かさ〲の唇をぴくぴく動かしながら。

しかし、お蓮は、その甘い水をくれなかつた。

(熟睡してゐるのか知ら?)

さう思つた。

(めづらしいことだ)

手をのばしてさぐつた。

(おや、居ない)

厠にでも立つたのであらうか。

意次は、はじめて目をあけた。

(待つてゐようかな)

と思つたが、待ち切れさうにもないほど咽喉が渇き切つてゐた。

それで、自分で、飲まうと思つた。

行燈は、枕元の、少しはなれたところに置いてあつた。そして心持暗かつた。

丁字が咲いたのなら、ヂ、ヂと音がしなければならぬ。音がしない。

(はて?)

風があるやうだ。

ひよいと目をやると、障子が一枚の八分通り明いてゐる。

(やはり厠に行つてゐるのだ)

と、その方をしばらく見てゐたが

(あれは何だらう?)

在滿邦人の血は躍る此一篇

映畫『嗚呼中村大尉』 本日から大日活上映

本社主催の大日活に於ける「嗚呼中村大尉」映畫會は既報の如く今八日から五日間限り毎日晝夜二回開催されるが、同映畫は今回の滿洲事變を取扱つた愛國軍事映畫の第一聲として各方面から非常な期待を以て迎へられてゐるが、本紙刷込優待券を利用すれば階上六十錢階下四十錢に割引するから讀者はこの優待券を持參されたい、なほ映畫化された「嗚呼中村大尉」の映畫物語は入江一夫氏原作脚色で梗概は左の如くで映畫的效果を狙つて日本の正義を高唱し愛國心を煽つたものである

わが同胞幾萬の血を吸ふた滿蒙の天地は二十有數年後の今日再び故なき狂刃に仆れた同胞の血のいけにえを要求してゐる、しかも今また滿蒙の土を染めた鮮血はその支那が日本帝國への故なき反抗の犠牲なのだ、參謀本部附中村大尉が蒙古旅行中飄然某市に姿を現はし日本の理解者として深い交りを結んだ亡友の墓に詣でその父にして地方の有力者たる廣崔闕を知つたが計らずも徒らに排日主義を固持してゐた廣の迷夢を覺まし大尉と同鄕である元騎兵曹長井杉延太郎とこの邂逅の機會を與へて與れた遠く內地を離れ排日の渦の中に奮闘する井杉氏の祖國愛は、大尉が尙ほ洮南、索倫まで秘密調査の足を延ばしたいと語るのを聞いて、欣然自らその道案內たる事を申し出でさせた、かうして二人は東支西部線法克圖から齊沁川上流地區、蘇鄂公爺府より洮南を經て索倫へ向けられただが蘇鄂公爺府の飲食店で突如包圍した支那屯墾兵のために故もなく大尉等の一行は引つたてられたのである、不審の眼を注いだのは來合せた賣笑婦お政だつた、恥づべき稼業をしても胸に燃えさかる日本人の血は、同胞の危難を感知せずには居ない急は滿鐵公所へ報ぜられ、忽ち本社から關東軍司令部へ司令部から參謀本部へ、さうして嚴重調査の結果支那官軍の暴狀は白日の下に曝されだ、然も相ついで不祥事が續發した、輿論は湧き立つた、在留同胞を守るため滿蒙の平和を確保するため我軍は刻々增派され着々その目的は達ぜられてゐる、雄圖空しく滿蒙の地に仆れた中村大尉、井杉曹長の英靈も同胞の奮闘を眺め地下に微笑んでゐるだらう

なほ本社にては「嗚呼中村大尉」上映を更に意義あらしめるため、去る六日の忠靈塔に於ける大連市の戰死者慰靈祭及び七日の遺骨をのせた香港丸出帆のニユースを同時に特別上映することになつた

嗚呼中村大尉 …右から井杉軍曹(高島…)…(中野英治)—大日活上映

キネマと演藝

學生のため 特別公開 毎日午後四時

「本社主催の」嗚呼中村大尉」映畫會は時機に適した催しとして各方面から期待されてゐるが、既報の如く六日午後四時から各學校園係者を招いて試寫會を開いた結果同映畫會開催中、毎日午後四時から學生々徒のために特別公開し、小學生十錢中等學生二十錢で「嗚呼中村大尉」及び慰靈祭ニユースのみを上映することゝなつた

しかも彼等は行く

◆不幸を背負つて生れた弱い女性が男性に踏みつけられ、男性と闘ひ不幸と不正に滿ちた社會を改造しやうとする強い自覺に充ちた女として起ち直るまでを描いた下村千秋の原作を畑本秋一が脚色し溝口健二監督が梅村蓉子の主演で映畫化した日活の文藝特作品である

◆前篇は主役の篤子が上京するまで終つてゐるが、梅村蓉子の得意の演技は後篇に入つて素晴らしいだらうと豫感さす手法を以て進められてゐる、だから前篇では浦邊粂子の母親の方に中心が置かれ、なぜ篤子が不幸を背負はねばならなかつたかを描いてゐる

◆從つて花柳界を背景にした前篇の各場面では坂東巴左衛門の武藤、菅井一郎の木內、横山運平の桂庵、田原淸のいろは亭主等々それ〲適役として活躍してゐる、また梅村蓉子の篤子では女學生時代がフアンの興味をひくことだらう、そして母と子の目覺めたものと目覺めぬものとの悲しい對立、爭闘を描いて、そこに調子のいゝ迫眞性を盛り上げて立派に成功してゐる【常盤座上映】

『嗚呼中村大尉』映畫會 讀者優待割引券 この券持參者は大日活階上六十錢階下四十錢 主催 滿洲日報社

『嗚呼中村大尉』映畫會 讀者優待割引券 この券持參者は大日活階上六十錢階下四十錢 主催 滿洲日報社

滿洲日報

治安を妨げる策源地 錦州政府を覆滅

八日朝我空軍の三機上空より 附近民衆にビラ撒布

わが飛行機三臺は八日朝錦州の上空に翔り錦州附近の民衆に對する注意と題するビラを撒布し張學良の**錦州政府を治安妨害の策源地として承認せず**徹底的に反對する意味の強硬なる意思表示をなした

渾身これ野心滿腹、これ利慾、有吳兒張學良は東北民衆の民意既に去りその根據を失ひ東北四省の反意あるに拘はらずまたその非を悟らずして錦州政府を樹立し大日本帝國軍旗の下に安住し在る地方にまでその陰謀を逞しうせんとす、天意に則る權益擁護と民衆擁護とに努力しつゝある日本軍は飽くまで張學良の錦州政府の政權を認めず此處に**この根據を覆滅する目的を以て積極的行動に出づるの已む****なきに至る**市民それよく大日本帝國軍の恩威に對し飽くまで學良政府の樹立に反對しこれが成立を防止すべし、然らざる時は錦州政府はあくまで大日本帝國軍に反意あるものと認めて徹底的にこれを破壞せんとす熟考の上適法を講ぜよ

數十發の爆彈を投下

錦州支那官公署と兵營に

【北平】北平の張學良氏は我軍が滿鐵沿線の治安維持に極力努力しあるにも拘らず滿蒙の一角錦州に軍憲の假政府を樹立し、遼河以西に兵力を集中し、便衣隊を放ち、奉天その他滿鐵沿線の要地に潜入せしめ以て治安の攪亂を企圖しつゝあるは明らかに敵對行動を繼續して居る實情である、而して張學良、張作相兩氏は錦州以西の軍隊を錦州に集結せしめ且滿鐵沿線に離散して居る敗殘軍隊を逐次集結し彼此相策應し我軍を挾撃せんとする畫策明瞭となつた、これがため我軍は錦州附近情況偵察のため偵察飛行隊を派遣したがこれに對し八日正午頃錦州上空にて敵の猛射撃を受けたので直に錦州兵營に向け數十發の爆彈を投下し更に軍憲公署にも爆彈を見舞ひ損害を與へた

錦州事件は自衛手段

我政府が芳澤大使に訓電

【東京八日發】錦州事件に關し夕刻外務陸軍兩當局は緊急協議の結果政府は右事件の性質を左の如く解釋する事となつた、卽ち右は**出先き軍隊が治安維持のため自衛上止むを得ず行つた地方的處置で**政府としては右事件の重要性を認めぬ、然も右は**錦州政府が八日午前日本を除く各國領事に對し錦州政府の成立を通牒して**遼寧省政府と自稱し、然も日本を除外せる**は該政府が不穩の計畫を表したものと認め**日本軍が右行動に出たものと認められる、なほ政府は支那の先手を打ち芳澤代表として各國に對し事件の原因その他につきて機宜釋明せしむるに決し八日その旨芳澤代表に訓電した

平津地方不安 募る

【天津】北平方面は張學良氏の失勢に乘じ閻、馮、韓氏等の中間人物が飛び出したら北支那の情勢は急轉直下危態に陷るであらう、支那人の口として最後の土壇場に張學良がどんな事をするのか判らぬと傳へられ人心恟々としてゐる【奉天電話】

陳氏廣東へ

廣東政府より派遣されひそかに來連、反蔣氣勢の宣傳に努力を續けてゐた省政府委員陳中孚氏は八日午後出帆長沙丸にて與と變名の上ひそかに上海經由廣東に向つた同氏は十日より開催さるゝ國民黨會議には一足遲れたがその間奉天方面の今次の事變につき種々調査中であつたものだといはれてゐる

—治安妨害の策源地錦州城内の一部—

我軍艦派遣に抗議

各條約國にも通告宣言を發す 南京外交委員會決定

【南京七日發】特別外交委員會今日の會議は羅文幹、劉哲氏らも出席し對日方針につき協議の結果、左の事項を決定した

一、日本が聯盟理事會の決議を無視して撤兵せず、然も軍艦を増派して南支を騷がし重大結果を來さんとする事を**各九ケ國條約及び不戰條約調印國に通告**し宣言を發する事

二、蔣駐日公使をして**軍艦派遣に對し日本に抗議**せしむる事

三、蔣公使に**對日外交辨法に關する訓令を發する事**(右は日支直接交渉の外なしとの見地から蔣公使をして我内意を探らしむるものと解せられる)

なほ同委員會は顧維鈞、羅文幹、劉哲、陳紹寬の四委員の追加を決定した

常盤出動の 準備成る

【長崎八日發】南支における排日貨の形勢深刻化に伴ふ居留民保護のため出動の内命を受けた佐世保所屬軍艦常盤、出雲、特務艦能登呂の三隻は六日來晝夜兼行準備中の處山砲、裝甲自動車、飛行機その他の軍需品も積込みを終り朝來錨を拔くのみとなつたが常盤に搭乘出發すべき陸戰隊四百名は午後一時半山梨長官の閲兵後壯烈な分列式を行ひ長官の激勵的訓示あり將士の意氣軒昂なるものあるが出動は今や目睫の間に迫れるものと觀らる

全支にわたる排日は敵對行爲を意味する

責任は中國政府の負ふべきもの 帝國政府中外に聲明

【東京八日發】支那の排日に對する政府の正式抗議文は八日午後九時外務省より左の如く發表されたが右抗議は九日支那政府に手交される筈で、これと同時に政府の態度を中外に表明するため芳澤代表にも通牒して機宜聲明するやう訓電した

抗議文要旨

一、滿洲事件は中國における多年の排日思想が我軍隊に對する挑戰的態度となり、我軍において自衞措置を執りたるものなる事帝國政府の夙に聲明せる處にして、中國政府が此の事態につき當然その責に任ずべきは疑ひを容れず帝國政府は從來中國各地における我組織的排日運動に關し之が取締を中國政府に要求すると共に常に隱忍自制事態の改善を期待し來りたる處、右運動益々激甚を加へ、**對日經濟絶交を決定し邦人の生命財産に對する暴行脅迫續出し、中國各地に亘り邦人は全部又は一部撤退の止むなきに至れり**

二、抑も中國における排日運動は政府とその職能を分つ事困難なる黨部の指導の下に國策遂行の手段として行はるゝものにして統制なき個人の自由意思に基くものと同一視すべきものにあらず、斯る行爲は**日華間現存條約の既定精神に背馳するのみならず、正義友交の觀念に反し武力によらざる敵對行爲を意味する**事明瞭にして中國政府が直ちに之を抑制するに有效なる手段を執らざるにおいてはその責任極めて重大なるを信ず、殊に私的團體たる反日會が個人に對し刑罰を科するが如きは瞭に自國國家の權力を否認するものといはざるべからず

三、過般**聯盟理事會において中國代表は帝國代表と共に事態擴大防止に關する保障を與へたり、**今排日團體が中國各地において帝國臣民の通商の自由及び經濟の安固を脅威し中央政府亦これを抑制するの誠意を示さず、少くとも事實において有効の取締手段を執らざるは右の保證に反し事態を擴大するものと認めざるを得ず

四、依つて帝國政府はこゝに改めて排日團體の行動につき**中國政府の深甚なる注意を喚起**すると共に中國政府において日貨排斥運動の取締並に邦人の生命財産並に利益保護の義務を全うせざるにおいては之に基く**一切の責任は同政府自身において之を負擔するべきものなる事を聲明す**

警備以外他意無し(海軍當局聲明)

【東京八日發】海軍では南支方面の事態急迫に備へるため八日特別陸戰隊を急派するに決定し左の聲明を公表した

今次の事變突發するや帝國海軍は政府の方針に基き極力事態の擴大防止に努め、廣大な隣邦沿岸各地に在住する邦人の保護に任じ幸ひ全日迄任務遂行に遺憾なかりしが、支那全土に勃發したる**排日運動は益々猛威を加へ邦人に對する迫害日に甚しく**帝國海軍は居留民現地保護に遺憾なからしむるため、曩に警備力の一部を増加したるが、今回更に軍艦天龍、常盤及び陸戰隊若干を上海に派遣する事とせり、**右は警備任務遂行以外に他意なきは勿論なり、**今後の情勢如何によつては各軍港要港に出動準備完成し待機中の聯合艦隊その他の部隊を機宜出動せしめ任務達成に遺算なきを期しつゝあり

屯墾兵降服

張海鵬軍に對して

部作華氏麾下の屯墾兵二個連は張海鵬軍に降を乞ひ漸次その部下として合流しつゝあると【長春電話】

屯墾兵一部 投降せず 買收金欲しさに

張海鵬軍に投降すべしと見られた屯墾兵の中には投降を肯ぜず抵抗の氣配を見せ塹壕などを作つて敵對行爲を執りつゝあるもの相當にあるが、一方また投降希望者多く抵抗氣配を見せつゝある者も結局買收費を貪らんとする手段なりと見られて居る【長春電話】

張景惠氏の 命を斥け 學良氏が密令

【ハルビン特電八日發】張學良氏は天津より無線電信で當地支那各機關に對し張景惠氏の命令には今後一切從ふなと密令を發した

黑龍江政權を愈よ武力にて略取

張海鵬軍行動を開始

【ハルビン八日發】曩に洮南の獨立を宣言した張海鵬氏は黑龍江省政府に對し政權引渡しを要求したが、黑龍江政府が容易に應じないので張氏はこの上は武力解決の外なしと最後の臍を固め精鋭なる麾下二個旅をチチハル方面に出動せしむる事となつたので黑龍江軍も洮南方面に日本軍の駐屯せざるを好機とし遂に應戰すべく目下續々軍隊をチチハル方面に集結中であると、なほ張海鵬軍は一部屯墾軍を加へその數約一萬五千なるに反し黑龍江軍は二萬五千を數へらる斯くてチチハル方面の形勢は俄然不穩となり人心極度に動搖しチチハルの日本人は萬一の場合の避難につき目下寄々協議中である

劉珍年氏排日傍觀

八日芝罘より入港した第十八共同丸が齎した情報によると芝罘における劉珍年氏は常に反日運動に對しては責任をもつて極力取締ると聲明してゐるにも拘らず過日同地にて國民黨部の何益三が反日的大講演をなしたるも劉氏は何等それを取締らず默認して居たので同地の内田領事は嚴重なる抗議をなしたと

中國銀行 取付らる 蔣氏下野說から

【上海八日發】中央銀行は今朝から取付けを受けてゐる、之に關聯して蔣介石氏の下野近しとの說あり、國府要人は既に逃げたとの流言飛び物情騷然として居る

湖南中央軍 河南方面へ輸送

【漢口八日發】湖南方面の中央直系各軍は續々當地經由平漢線で河南方面に輸送されつゝあり廣東との妥協條件に依るものと見られてゐる

滿洲事變費 百卅萬圓支出

【東京八日發】八日の閣議で滿洲事變費百三十萬圓の第二豫備金支出の件を決定した

外國視察員には便宜を與へ

支那側の非道を暴露

【東京八日發】今回アメリカ政府が二名の視察員を滿洲に派遣する事になつたについてはわが政府としては何等介意せず寧ろ此際支那側が如何に在留邦人等に對し暴虐を加へ非人道的行爲を逞しふしつゝあるかを世界に暴露し得る機會を得たるものとして來のみならず諸外國の視察員に對してはわが出先官憲に於て出來るだけの便宜を與ふる方針であると

陸外兩省の連絡

大島、山川兩氏を派遣

【東京八日發】去る四日本庄軍司令官が中外に發表した聲明書は時節柄世界に一大衝動を與へ延いて帝國の外交々涉にも微妙な影響を及ぼしつゝあるので若槻首相は過般來幣原、南兩相とこれが善後處置につき屢々意見交換の結果、陸軍、外務兩當局より代表者を各一名を選定し原地に派遣し陸軍、外務の事務の連絡協調を保たしむる事となり、その詮衡に着手したが八日の閣議においては軍部代表は大島健一中將、外務代表は貴族院議員山川端夫氏を最適任と認め近く本人に交涉して正式決定し直に滿洲に派遣する事となつた

上海邦人工場の罷業を極力煽動

上海抗日同志會畫策

【上海特電八日發】上海方面における日貨檢査は異常な嚴密さを以て行はれ七日反日會の日貨檢査員二十一名は上海デパート公會(反日會の要求によつて結成されしもの)の案内で南京路筋の百貨店永安、先施、新々等三十餘ケ所を檢査し全部の日貨に對し嚴重なる封印をなして引あげた、なほ國民黨の上海抗日救國會の外今回共産黨の上海抗日同志會なる反日團體結成され主として日本人工場の罷業に力を入れることになつた

軍艦に運搬の 食糧沒收 重慶排日惡化

【上海八日發】重慶よりの來電によれば排日運動益々惡化し日清、信陽丸買入れの食料を、又六日朝軍艦に運搬中の食料を何れも反日會のため沒收され、居留民の食料その他の買入れも從來にない妨害

陸軍留學生が 歸國決議

【東京八日發】士官學校支那留學生二十四期生七十三名は入學延期間一週間を經過した八日午前八時に至るも一名も入校せぬので陸軍當局は之に對し斷乎たる處分をなす事となつたが、右學生一同は八日歸國を決議し午後三時日本より貸與された銃劍八十數口を束にして陸軍省に押しよせ返還を申し込んだが、防遏ひなりとて跳つけられ嚴敢の衛兵に退散を命ぜられた

『第二の反抗』休載

錦州方面略圖

社說

中央市場問題

大連市中央卸賣市場問題は、日本人側卸賣人十三名の脱退に依つて喧しくなつたが、脱退者側の理由とする所は多數を擁する支那人側が、問題毎に數を恃んで壓迫を加へるといふにある。若し事實だとすれば適法を設けて取締られねばならぬが、脱退者側にも考慮すべき點がないでもない。畢竟各個人の努力如何に依る。商利の競爭は、必ずしも數の問題のみでなく、個人の經營法や、同業者間の結束力など與つて力がある。監督官廳が取締り得るのは法規の範圍内にあつて、商業家各自の活動その者ではない。世間では動もすればこの區別が忘れられ、何かに附けて、唯だ官權にこれ聲援しやうとする。この種の問題に就て市民は常に中性的だ、各人各戸の私經濟に利益ある處に人氣は集まる。

それにしても考へればならぬのは、市場その物の機構上、個人の活動を控和されるやうな點があつて、それが邦人卸賣人に不便を與へて居るかも知れぬ。商業に國境なしといふが、各國民にはそれ〴〵永い慣習があつて、唯だ算盤勘定や、第三者の判斷だけでは、是非の評を下し難いことが多い。それには市場の組織を改善せねばならぬ。換言すれば自由競爭の出來得るやうに仕向けるが好い、併し吾人のいふ組織問題は、從來唱へられて居る所謂市營案でなく、市場その物を純然たるものにして老舗權のやうなものを存在させぬことだ。如何なる國籍人たるを問はず、今の市場は、市全體の配給關係から見れば、少數者の獨占なのだ。生産者から消費者への道筋に、或る特權的關門が橫はつて居る形だ。この組織は市がまだ小人數である場合必要であつたが、今や種々な事情で非常に舊式な者となつた。

市場内で爭ひの起るのも之が爲めであり、組織改善案の左支右吾して纏まらぬのも亦この爲だ、現在の市場が段々中央機關の効力を失墜して、漸次一般購買者と遠ざかり行くのは自然の勢ひだが、この勢ひに逆行して舊式の基礎を守り、その上に改良刷新の實を擧げやうとする。その改組が市民と利害ない者であれば兎に角、時の勢が餘儀なくした落潮を市民の負擔を增す老舗權買收で救濟し、さうして出來揚つた新組織は、内容的に何等舊時と異なる所ないやうな不徹底な理論を試みやうとする論者さへある。不景氣に惱む配給者の保護として望ましいか知らぬが、消費者たる市民には有害無益な思ひ附きだ。こうした間に市民は非常な不便を蒙り、當業者また無用の爭鬪の爲に、自己の地盤を他に奪はれつゝある。

繰返していふが、市場問題は根本的改革を要する。市の膨脹に伴ふ配給者と消費者との關係が、必然的にさうした氣運を將來したのである。中央といはず各區といはず、市場の整頓增設は必要だ。市民の便宜からいつても、監督官廳の取締からいつても、さうされねばならぬ。今の所謂市場のやうに獨占的體形は打破すべきだ。さうすれば官廳の取締りも行屆き、各商店の活動範圍も自由に解放されるわけだ、市政當局者や官廳が保護指導すべき事項は少くない。併し營業者各自の盛衰は當業者の責任であつて、それまでの保護は望む者も望まれる者も、大に考慮すべきだ。要するに市民の利害を對照として討究されねば眞の刷新は達成し難い。

肅親王遺兒憲立氏

單身京城に潜行、石本男と會見

更に滿洲に入らん

【京城八日發】滿蒙政權革命の波に乘り各政權者の動き頻りならんとする時、別府に亡命中の肅親王遺兒憲立氏は七日夜單身北行列車にて入城、府内南大門通り廣澤旅館に金某と僞名して投宿一足先に入城せる石本憲吉男と會見何事か密議を重ねつゝあり時節柄同氏等の行動は注目されてゐる、なほ憲立氏は今明日中に滿洲に向ふ筈

外交交渉の相手がまだ無い

平津の排日は南方程でない

桑島天津總領事談

天津への歸任の途次、滿洲事變の視察のため渡滿した天津總領事桑島主計氏は、奉天において林總領事その他要路と會見して八日夜、再び大連へ歸り、ヤマトホテルに投宿したが語る

いよ〳〵飛行機で錦州の官公署や支那兵の爆滅を開始しましたか、恰度今日（八日）午後四時卅分ごろ飛行機が二臺汽車から見えたので、同乘者に訊くと、今朝我軍の飛行機が八臺ばかり錦州へ飛んだといふことでしたが、それぢやあそれが歸つて來る所だつたのでせう

海軍側も ステートメントを出したのですか、それは此間少しばかり陸戰隊を上陸させたので、國際聯盟あたりから苦情が出ぬ中に、在留邦人保護のために正當な手段を講ずるといふ意味のことを對外的に知らせる必要からでせう、奉天では軍司令官にはお目にかゝれなかつたが林總領事には會ひました、天津の形勢ですか、恰度賜暇歸國から歸任の途中で今度の事件にブツかつたので分りませんが、南支のやうなことはないでせう、殊に少ないながら

天津には 軍隊も駐屯してゐますから、滅多なことは出來ない筈です、天津の駐屯軍を錦州方面へ出動せしめたといふ噂もある樣ですが、これは全國的に反日氣勢の熾んな折柄ですから恐らくそんな事はないでせう、勿論南支方面があの通りの激しい反日氣勢を揚げてゐる折柄だから一般に對日感情が惡化し、平津方面でも今後根強い反日運動が續けられることは想像に難くないけれども、これは支那全國的の事實として現れるのだらうから、平津方面だけが特に惡化してゐるとはいへない、今後の

外交交渉 ですか？サア誰と外交々渉を始めるか、その相手がゐますまい、張學良氏はあの通りだから到底歸奉出來ないし現在の奉天における有力者といふものは一向無力で駄目だし、何しろ武力的背景のない人々では納りのつかない支那の現狀から見て軍閥なども考へられるがどうも新らしい滿蒙の首班として立てさうな人々も見當らぬ樣ですね、勿論國民政府系統の人々ぢや問題にならないし、これは外交交渉を開始するとしても重大な問題だが、結局新らしく

東北四省 の首班となる人は從前と違つたモーラルサポートを持つた人でなくては勤まりますまい、外交々渉が何時から開始されるかといふことは何人も現在の狀態では豫斷を許さないが、今度は是非しつかり交渉して廿一ヶ條々約やハバロフスク條約のやうな有耶無耶なものに終らせないやうにしなくてはなりますまい私は十日の濟通丸で歸津する考へでゐます

青聯代表一行

東鄉元帥を訪問

【東京八日發】八日青年聯盟岡田氏一行は小笠原子爵と共に麴町上六番町東鄉元帥邸において元帥に會見したが、元帥としては二時間に亘る曾てなき長時間の會談をなしたと、同邸を辭した岡田氏等はそれより某有力方面を訪問し一方景山、大沼兩氏は芝公會堂における演説會に臨んだ

陸相、大藏案に反對

【東京八日發】井上藏相は七日午後三時南陸相を訪び大藏省の陸軍行政整理案に對し陸相の意見を聽取したが、南陸相は大藏省案を認めず陸軍獨自の立場から誠意を以て整理を行ふべく立案中なる旨答へ四時十五分辭去した

……各省との意見には大なる扞格を來して居ないから充分折衝をつくせば大體の諒解を得る事困難ならずとし八日中に整理案に對する見込がつけば必ずしも全般的の決定を見ざるも九日の閣議に報告意見交換の上臨時事業財政審議會に附議する事となる模樣である

津島財務官赴任

【東京八日發】目下歸朝中の津島財務官は八日午後零時十五分東京驛發、午後三時橫濱解纜の淺間丸で急遽ニユーヨークに歸任の途に就いた

學校廢止は行整案と切離す

文相、藏相協議の結果

【東京八日發】八日閣議散會後田中文相は井上藏相と會見商大、北大の豫科專門部教員養成所その他の廢止案は何れも文部省の學制改革案と關聯するものであるから自分に一任されたいと力說した結果井上藏相も遂に之に同意を表明したので本案は行政整理案と切り離す事となり結局右廢止案は中止さる模樣である

農大養成所生

廢止反對運動

【東京八日發】駒場農大内教員養成所廢止問題に關し同養成所生徒は飽く迄反對運動を爲すに決し約三百名の生徒は神田一つ橋の教育會館に集合し商大と呼應して運動するに決した

行整方針協議

午後二時若槻首相を訪び決議による進言をなしたところ若槻首相は行政整理の方は目鼻がついたので二日ばかりで出來上るはず、財政整理についても行政整理の場合閣僚と諒解が附いてゐるし豫算編成も近く出來ると確信する

【東京八日發】井上藏相は八日午後原鐵相、小泉遞相らを戸別的に訪ひ行政整理案につき諒解を求めたが井上藏相の見込では大藏省と答へて諒解を求め、なほ滿洲問題については協力一致圓滿解決することを申合せた

與黨の決議を首相に進言

【東京八日發】内外の重要難局に善處するため六日の與黨幹部の決議により粳母木、山道兩氏は七日

豫算案速に解決

きのふ閣僚申合せ

【東京八日發】八日の閣議散會後全閣僚は特に居殘り行財政整理を中心とする豫算編成に關し協議したが席上若槻首相より至急解決に努められたき旨の希望あり意見交換の結果結局重大なる時期に鑑み速やかに豫算を纏める事に努力しやうとの申し合せをなし一時散會した

滿洲特産協會が時局對策を協議

きのふ第七回總會で

【東京特電八日發】滿洲特産協會第七回總會は本日午後一時より丸の内東京會館にて開催、全國の肥料協會、製油聯合會代表等百數十名出席、會長松本眞平氏議長席につき挨拶の上事務會計報告あり終つて東京肥料協會加世副會長より「大豆粕の飼料化促進」につき關係當局に

陳情の件 につき説明あり滿場一致この議案を承認、陳情は議長に一任するとになつた、次いで名古屋飼料輸入商組合提案「高粱、包米檢査制度實施方滿鐵當局へ陳情の件」につき岩脇常任理事の説内あり産地に對し「輸出檢査を實行し包裝及び元品の乾燥を充分になし斤量の如き百四十斤（一袋）に統一するやう滿鐵に要望されたし、殊に高粱の麻袋の如きは不良のため脱出して量目不足する場合多きにより特に注意を促したし」と希望を述べ贊成を得て議長一任となつた、折柄全國製油聯合會の杉山會長より緊急動議として本協會の名を以て

滿洲派遣 軍に對し、慰問と感謝の意をこめたる電報を送りたし」と提議あり、滿場一致これを可決した、更に特別會員推薦に移り議長より「名譽會長内田滿鐵總裁、特別會員に十河滿鐵理事、村上同理事、大淵同東京支社長外羽田公司山口十助、伊藤太郎の三氏計六名を指名、滿場拍手裡にこれを承認、次會開催地は議長一任となつて閉會、午餐會に移り、デザートコースに入りて松本會長より挨拶あり、次いで來賓を代表し大淵東京支社長は立つて、時局と滿鐵との關係を明快に說明し、滿洲に於ける

特産物が 内地の食糧問題と密接なる關係にあること、時局側面觀等を述べ特産協會の使命重……

時變を機會とし懸案解決に努力

上京は製鋼所總會のため

伍堂滿鐵理事語る

先般來奉天にあつて専ら軍部方面との連絡並に事業善後處理に鞅掌中であつた滿鐵伍堂理事は十日出帆ばいかる丸にて江口副總裁と共に上京することゝなり八日朝着連任したが左の如く語る

昭和製鋼所の定時總會があるので豫定の上京である、今度の總會は大した議案はないが現在實際事業を行つてゐないのに年二回總會を開くことになつてるのでこれを一回に改正する外役員の異動等を行ふかも知れぬ、昭和製鋼所の事業其ものに對する根本方針に關しては事變以前とは餘程異つた條件の下に考へねばならなくなつたから此點充分政府側の意のある所を確めなければならぬと思ふ、考へ方によつては狀勢は好轉したやうにも考へられるが不利になつたとも觀られる、自分としては昭和製鋼所のみでなく今回の事變を機機として一切の滿鐵關係の懸案は好轉さすやう努力すべきだと思ふ

獨緊急令内容

【ベルリン七日發】ドイツ大統領緊急令中には左の失業者救濟對策を包含してゐる

一、靑年失業者、期節勞働者に對する失業手當率をやゝ引上げる

二、失業手當の三分の一は食料燃料等現物を以て支拂ふ

三、政府は都市郊外の土地を國有となし失業者を定住せしめるため土地收容委員を任命す

五億弗の金融團

【ニユーヨーク七日發】當地の銀行有力者はフ大統領提案に基きアメリカ全國の銀行再割引を圓滑ならしむるため資本金五億弗の融資團を組織すべく創立委員會を組織した然して右創立委員會は全國銀行に對しそれ〴〵その有する定期……

南支邦人の固い決意

小澤氏視察談

上海における支那側の抗日運動の狀況視察並に經濟界の情況視察の爲前航にて赴滬した小澤太兵衞氏は八日入港の奉天丸にて歸連し語る

お話にならない何といふ無禮ぶりだらう、自分は五日午後三時から滿洲における今次の事變の眞相について上海の邦人に詳しく話をした、皆今度こそは眞劍で、南の在留邦人は滿洲における我權益の爲、滿洲の人達は南支の人達が迷惑するだらうとの遠慮から今日まで隱忍自重しつくして來たんだが今度こそは在支邦人は一致して起つべき秋だと痛感した、といづれも悲痛な氣持になつてゐるよ、一年位の經濟絶交なぞ永遠の策から考へると何でもない、要するに緊張して一致立つべきだといつてゐる、自分は出來れば南支邦人の氣持を本庄軍司令官に傳へたいとすら思つてゐるのだ

大なることを力說して融雪を强く……れば拍手鳴りもやまず、協會の產業役岩崎清七氏も立ちて希望演說をなし、續て廣間に移り「滿蒙の實相」について東亞經濟調査局理事佐藤貞次郎氏の講演あり、更に滿蒙映畫の公開等あり盛況裡に同四時散會した

……額の二歩を右融資團の資本として提供せん事を要請した

民政慰問議員

【東京特電八日發】民政黨の在滿帝國軍隊並に居留民慰問議員戸田作田、小山、風見他各代議士一行は八日夜九時四十五分東京發朝鮮經由十二日奉天着五日間に亘つて奉天以北及び間島方面へ二手に分れて訪問する筈

田中前市長の慰勞金決定

大連市より田中前市長へ贈るべき慰勞金に關する市理事者並に市會議員の協議會は八日午後二時四十分より市役所會議室にて開かれた田中市長の就任期間は一年八ケ月でこれに對する市の原案は既報の通り一萬五千圓であるが全會一致で推されて就任し部下の責任を負ふて辭職の餘儀なきに至つた田中氏の立場に同情集まり異議なく市の原案を認むるに一致し同三時半散會した、なほ近く正式に參事會へかけ更に市會に上程決議する筈

大谷要塞司令官着任

補第五戰隊司令官……

新旅順要塞司令官大谷一男少將は大連迄出迎への松下參謀、山口副官を隨へ單獨にて八日午後……分旅順驛着驛頭には塚本長官、土屋高等法院長、浦内務局長、安岡檢察官長、田工大學長、中谷警務局長始め在旅文武官多數の出迎へあり小憩の後直に白玉山納骨祠に參拜の後司令部に入り部員の……けた

今夜奉天へ赴く

大谷旅順要塞司令官は九日方面を歷訪同夜奉天に赴き司令官に挨拶の筈

仙石翁見舞

鍋島滿鐵參事

【東京特電八日發】前滿鐵書役鍋島嘉門氏は夫人同伴京、内田江口正副總裁代理今朝相州片瀨に病臥中の仙石翁を訪問、見舞品を傳達の……事變の報告をなし即日歸京……

内田滿鐵總裁

九日午後奉天へ

内田滿鐵總裁は八日午後兵工廠、航空隊を見學し九三時十分發急行にて東上の……ある【奉天電話】

海軍異動内定

【東京八日發】來る十二月一日行はれる海軍定期大異動については來る廿八日より三日間海相官邸に開かれる將官會議で決定を見ることになつたが目下内定せる主なる異動は左の如くである

第一艦隊司令長官兼聯合艦隊司令長官　海軍大將　山本英輔

軍事參議官　橫須賀鎭守府司令長官　大角岑生

第一艦隊司令長官兼聯合艦隊司令長官　同

橫須賀鎭守府司令長官　海軍次官中將　小林躋造

海軍次官　軍令部出仕中將　左近司政三

第二艦隊司令長官

軍令部出仕　舞鶴要港部司令官　中將　中村良三

第二艦隊司令長官　中將　末次信正

なほ軍事參議官財部大將は明年四月停年滿期を待つて豫備に編入さる筈又軍縮會議の爲め來る十日附を以て左の異動行はれる筈

軍令部出仕中將　百武源吾

軍令部次長　軍令部次長中將　永野修身

軍令部出仕　航空本部長中將　安東昌喬

軍令部出仕（追つて舞鶴司令官に轉補の筈）

第五戰隊司令官　少將　松山茂

航空本部長　軍令部出仕少將　河野薰吾

法院通譯募集

關東廳法院では支那語通譯生が目下一名の增加を認められた……であるが、通譯生は支那語……して翻譯を司るもので判任……ぜられるが、二十歲以上の……男から採用される筈

滿洲銀貨國となる

滿鐵の資本も遂に銀建

南滿洲鐵道會社の銀建資本

銀貨國となつた滿洲に於て獨り滿鐵會社が金建資本及金建運賃を以て經營すべきにもあらず、茲に於て江上總裁は主務者の認可を得て銀建資本とした。

當時銀弗は金圓に對し四十圓前後を上下してゐたが、滿洲における銀行の銀建資本化の報傳はるや世界の銀市場は何十年來曾て見ざる大活動を演じ、忽ち四十五圓に暴騰した。折柄南滿洲鐵道會社の大資本が銀建化すとの報に更に五十弗となつた。

この銀の暴騰あるを豫想し密かに……してゐた日華大銀行及滿鐵會社は既に久しき以前から巨額の銀を秘密裡に買入手配をしてゐた。

此銀建資本化に依つて社員への給與も悉く銀建とした。社員會はこれを不當と稱して建言やら歎願書も提出したものであつたが、諸會社銀行も、滿鐵會社に倣ひ、二對一を以て銀對金の比率とした。之に對する輿論の囂々たる贊否兩説何れも火花を散らし、又熱湯の如く議論沸騰したのであつたが、總裁は百年の大計樹立と稱して其反對論を馬耳東風と受け流し、風流押韻の一詩を賦す程であつた。

併し社員の動搖甚だしきを耳にするや其大計に對し、社員に披瀝した訓示的演說の速記を當時の記錄より摘錄して見よう

◇

江上滿鐵總裁の大演說

「……若しかくの如くんば、は自己の給料を得んがため、き、多少の蓄財をもつて滿て死を待つに過ぎないと斷る人ありとも、之に應ずる言葉もあるまい。食はんがに生きると稱すならば彼の鳥魚を見よ苟しくも萬物のとして國家的觀念もなく、に走るとは何事ぞ。

我々はマルクスの所論を味者であり、又善者である。國家を他處にして民族的精快樂が何處にあるか。然かも我帝國の人口既に一超えるの時、國家百年の大思はずして後世の恥笑を得るものとなすか。今日會銀建資本となし、銀收入をこれが利潤となし、上は役り下傭員に至るまで銀建のを受くるに何の不思議があ之を以て金本位の世界に對逆行と論ずるものはこれをしめよ銀本位の支那の國土てなす事業、然かも其銀使……

市况

特産

新材料なく一般平調

錢鈔

當市軟調

株式

當市小艇り

商品

綿糸も見送る

奥地市況

市場電報

神戸特産　東京株式　大阪株式　大阪綿糸　橫濱生糸　東京期米　神戸期米　大阪期米

時代相を窺ふに足る 婦人履物
いよ〳〵派手好み 値段は二割方安い

秋はいよ〳〵深くショーウインドの奥に並んでゐる履物の色までが日に〳〵濃くなつて行きます、今年は着物から半衿、帶揚にまで黑が今までにない羽振を利かしてゐますが履物の上にもこの潮が打ち寄せて來ました、グリーンブルー、オレンヂ、赤系統の濃い色に黑を配した横段調の天表の疊れ草履など新鮮味氣品共に百パーセントです、一帶に天表（布表）はこれから冬にかけては感じも温かく、もちの點からいへばあまり褒められませんけれど南部表（疊表）よりも格安で體裁のいゝ所から若い方には特に歡ばれるやうです

臺は上物は矢張りフエルトですが二圓臺までの安物のフエルトなら一寸見はよくてもすぐ横にはみ出したり凹凸が出來たりしますから寧ろキルクの方が實用向です、もつともずつと上物のフエルトに南部表ならば氣品の點からももちからの點でも申分ありません鼻緒はます〳〵太く離れ二石や巾六七分もある平たい緒がいかにも穿き心地よささうです底の形は極度に踵が高く前が低くなりましたさつさうとすそを蹴るにはもつて來いでせう

キルクはこの底を船形と稱してゐますがフエルトの方はフエルトの枚數によつて一二三とか二三とか三三四とかいつてゐます、即ち一二三といふのは前がフエルト一枚で途中から二枚になり踵の部分は三枚になつてゐますからずつと後が高く低い順位の傾斜がついてゐるわけです、この傾向はダンスの流行につれてます〳〵極端に恰度靴そつくりのダンス履といふのを産みました、ダンス履にもアルス式とかネルソンとかいふやうに一部にこつた塗りの木を使つたのと全部がフエルトで出來たのとあります

いづれも天表の隨分派手なものが多いやうですがダンスの場合が女給さんたち以外にはあまり用ひられてゐないやうです、かうしたダンス履や、異國趣味ゆたかなアラビヤ履、サービス履などが若いウルトラ女性等によろこばれるのに反して一方には南部のごもくじんに古風な絞りの鼻緒など日本趣味ゆたかなものが粋と氣品とでこれに對立してゐるのを見ても時代相の一面がうかゞへます

婦人の草履は益々美しく精巧になつて行きますが値段は昨年より二割方の下落でキルクの天表なら五十五錢位から南部表のフエルト草履の飛び切りでも六七圓どまり、一生一代の花嫁の晴れの婚禮草履でも一圓八十錢から七圓までの安値で手に入れることになりました（山内履物店調べ）

神明彌生兩高女 秋の運動會
十、十一日の兩日に夫々擧行 プロも至極盛り澤山

その優にやさしい色彩と華やかな雰圍氣とで毎秋一般に期待されてゐる大連神明、彌生兩高女の陸上運動會も、今年は思ひがけぬ事變が突發したために暫く見合はされてゐましたが、昨今沿線各地も殆ど平靜に復しましたのでいよ〳〵來る十日、十一日の兩日をえらんでそれ〴〵陸上大運動會を行ふことになりました

神明高女 では夏休中から着手してゐたグラウンドの地ならし工事が豫想外に長びいたため臨時に譚家屯の大連運動場を借りて十日午前八時から開かれる事になりました、從つてグラウンドの設備は申分ありませんのでトラックにフキールドにめざましい活躍振りが見られる事でせう「すべてを自治的に」との村井校長の趣旨から今年はプランは勿論當日の事務接待萬端生徒の手で自治的にやる事になり先生方は當日はお客樣或は來賓として運動を見物するだけだとのことです。當日は保護者、同窓生、學校關係者の招待だけにとゞめてありますが七夕祭、造花競爭、職員對生徒の對抗リレーなど定めし觀衆の喝采を博することでせう

彌生高女 では十一日午前九時から同校々庭で行はれます、各學年別のマスゲーム、風船送り、ポテドレース、バレー、バスケツトなどなか〳〵面白さうなプログラムです、しかしグラウンドが狹くつてほんの内輪の方だけしか招待出來ないのが殘念だと細萱校長は語つてゐました

風味豐かな、松茸のお料理

新鮮な野菜や果物が秋の味覺をよろこばしてくれますが、わけてもその香とさはやかな風味とで誰にも愛されるのは松茸でせう、その松茸も九月中はかなりの高値を呼んでゐましたが十月中旬に入つてから下關方面からの入荷が激增してこの中旬頃が出盛期かと思はれます、大連市中央卸市場の六日の相場は一貫匁四圓から五圓を示してゐましたから小賣値は普通品で百匁六七十錢、上物八十錢見當でこの頃の相場が先づ底をついてゐるものと見ていゝでせう、この松茸を材料として美味しい代表的な料理五種を御紹介しませう、料理法に先立つて先づ下拵へですが、最初松茸を鹽水に漬けてしばらくして清水で洗ひ、指のはらで擦つて上皮を輕く剝き石突を切つてから適當に庖丁致します、清水につけるのは殺菌の爲です、以下材料はいづれも五人前です

松茸の天麩羅 ▲材料 松茸百匁、メリケン粉二合、玉子一個、酒五勺、味醂五勺、ベーキングパウダー茶匙一杯、煮出汁、醬油、鹽、大根おろし、胡麻油各適宜

先づ煮出汁と醬油を加へて煮沸し別の器にとつて置きます、松茸は適宜に切りメリケン粉、玉子、パウダー、酒、水一合を混ぜ合せた衣にまぶして沸騰した油に入れて兩面から程よく揚げます、これを洋紙の上にとり油氣を切つて皿に盛り卸大根を添へて先に煮て置いた醬油を添へて供します

松茸の二杯酢 材料適宜、小さいつぼんだ松茸を選んで半紙に包み水にぬらして絞り紙が松茸にくちやくちやにくつゝく樣にします、強火に金網をかけて今の松茸を燒き芯まで火が通つて柔かになりましたら水に漬けて紙をはがし指で先づ細く裂いて小丼に入れ二杯酢をかけて供します 二杯酢は柚子をしぼつた酢と醬油とを半々にわつたものです

松茸の土瓶蒸し ▲材料 松茸つぼんだもの五個、鷄肉二十匁、煮出汁五合、醬油二勺強、鹽小匙一杯、菠薐草少々 土瓶蒸用の土瓶五個を用意します

松茸はなるべく笠のつぼんだものを一人前一個宛として縱に薄く切り菠薐草は葉先だけ茹でて水にとり絞つておきます、鷄肉は一寸醬油につけ一人二切か三切宛の割で前の品々と一緒に土瓶に入れます 煮出汁は濃く作り鹽と醬油で普通の吸味より稍薄目に味をつけ土瓶に注ぎ入れます、これを火にかけて一二分沸騰させ土瓶ごと皿にのせ吸口に柚子を添へて熱いうちに供します、鷄肉の代りに鱵やあなごなどをざつと白燒きしたもの、或は海老を用ひても結構です。土瓶蒸はあまり長く煮すぎたりさめて冷たくなつたりしますとそのうま味の半以上は失はれるものと御承知下さい

松茸のあちやら漬 材料適宜、未だ固く小さい松茸をざつと茹でて水にとり甘酢の中に二晝夜漬けこみます

松茸入シチユウ ▲材料 つぼんだ松茸五個、栗十五個、バラ肉百五十匁、西洋人參二本、青隱元玉葱少々、バタ中匙一杯、セリー酒五勺、メリケン粉大匙一杯、牛乳五勺、ウスターソース一勺、鹽、胡椒少々

松茸は一個を三つ位にブツ切りにし、栗は鬼皮と澁皮を去つて柔かく茹で、人參は皮を剝いて亂切りに、隱元も適宜に切り熱湯に鹽少し加へたので青く茹で、玉葱はみぢんに刻んで置きます、フライパンにバタを溶かし玉葱を入れていため肉を煎ります、深鍋に水五合を煮立て肉を入れて泡を掬ひ取り火を弱くしてゴトゴト煮てこれに生の松茸と人參を加へ分量のセリー酒、メリケン粉、牛乳、ソース、鹽、胡椒を加へて味を加減し、隱元、栗を入れて一寸煮皿にもり熱いうちに供します

愈よけふ 滿日婦人團員の芋掘りデー
午前十時迄に大正廣場に集合

童話 野生の花（下）
旗野二郎

信次は、三階の階段をおり、また二階の階段をおりてくると、どこからかハーモニカの音がしてきました。舞踊曲らしいのですが、なんとなくさびしい音色でした、どこでふいてゐるのだらうとおもひながら、歩いてくると、階段の出口の軒で、ロシヤ少年が、たゞずんでふいてゐるのでした。右手でハーモニカをふきながら、左手をさしのべて、ものもらひのかたちをしてゐました。よく見ると少年は、盲目でした。少年は、信次の足音をきゝつけると、かろくおじぎをしました。そしてひときりハーモニカに力をこめてならしだしました。信次は、なんだか自分のしたしい友だちのやうにおもはれてきて、いきなりその手をにぎつたのです。少年はびつくりしてハーモニカをふくのをやめました そして見えない目で、信次の顏を見つめました。

「君も、やつぱりはたらかなくちやならないんだね」

少年は、うなづきました。

「僕は花うりをしてゐるんだよ」

少年は、やつぱり信次を見つめてゐました。これから、信次は、少年のお家が、波止場の近くにあるといふことや、親がゐなくて、おばさんのうちにやしなはれてゐることや、目が見えないので、文字がよめないといふことをきゝました。

空がすつかり曇つてしまつて、山のむかふで遠雷のひびきがきこえました。

うしろの方でけたゝましく番犬が吠えたてました。二人の支那人の女の兒が、ぼろかごをさげながらにげてきます。一人の女の兒がにげおくれ、ごみすて箱のかげにかくれてゐます。番犬は、そのかくれてゐる子どもに吠えかゝらうとしてゐます。子どもは、大きな聲でなきたてました。

信次は、いきなり走つていつて、石を拾つて、なげつけるまねをしました。番犬は、吠えながら、あとしざりしてアパートの門口をはいつていきました。にげた二人の女の兒は安心したやうな顏をしてもどつてきました。泣いてゐた小さな女の子は、もう一度箱の中をのぞきました。そしてパインアツプルの空かんをひろひました、そして、箱からでてきて、三人の子どもは、あちらのごみ箱の方に歩いていきました。

雨がぽつぽつと信次の額におちてきました。いそいでロシア少年のそばにいつて、

「雨が降つてくるよ。さ、かへらう」

「だつて、お金はすこしももらへなかつたから、かへられないよ」

信次は、さつきお花を賣つたお金をつかんで、みな少年の手の中に入れてやりました。

「これをあげるよ。君のやうに目の見えない人は、早くかへらなけりやびしよぬれになるよ」

「もらつていいかい」

「いゝよ」

「ありがと」

信次は少年の手をひくやうにして通りにでました。ほこり風がつむじに吹いてきて、目をつぶらねばなりません。街燈に灯がともりました。

「君、こゝからかへれるの」

「いつも、かへつてゐるからわかるよ」

信次はロシヤ少年の後姿を見おくつたのです。自動車の警笛が、おどかすやうにあちこちでひゞきます。夕やみに見えなくなりました信次は、アパートの裏から山路をのぼりました。

雨のどしやぶりにならぬうちに山をこさねばならぬとおもつて、いそぎました。ぐつしより汗をかきました。山の峰にきたとき涼しい風がふいてゐました。おもはず下を見ると、アパートの窓の灯がいくつもならんで見えました。

信次は、またおほいそぎで山を下つていきました。やつと家につくと、雨はいちどに降つてきました。端から瀧のやうに流れました。信次は、暗い空をながめながら、ロシヤ少年が、お家についたかどうかとしんぱいしたのでした。

滿日各地版

日本軍のよい證據 先づ代金を支拂ふ
支那側中小學生の眼に映じた 我軍に對する感想

【奉天】今回の事件で各方面に多大な影響を及ぼしてゐるが今奉天附近の支那人の眼に映じた日本軍に對する感想を聞けば大體左の如きものである奉天附近支那人は一時日本軍隊に對し恐怖の念を抱いて居たが爾後漸次日本軍の軍紀の嚴肅なるを見て大に安心し目下は平常の狀態に復しつゝある而して現在匪徒の續々なると過去における支那軍隊の暴虐なるとに想到し日本軍に對し守備區域の擴大守備兵力の增加及日本軍の永久駐屯を希望する者多々あるやうになつて來た先づ支那中小學生の眼に映じたる對日本軍感想を擧ぐれば次の如くである

一、日本軍は規律正しく元氣ありよく警備の任に膺る

二、日本軍は世界の模範軍隊なりとの噂を聞いてゐるが實に虛名にあらず其證據は物を買ふに必ず代金を支拂ひ又上官の命に服し商店に損害を與へない

三、日本軍は無辜の民を殺さず村長を諭して人心の安定を計り頗る親切である

四、省立女子師範學校の生徒は九月十九日朝日本軍隊が學校に入り來りたるため驚きしも日本兵が筆談にて水を乞ひ枕を求めて休憩したるのみにて何等危害を加へず一同安心した(支那軍に比しての感想なり)

五、九月十九日朝日本軍は城東の學生隊(幼年學校の如きもの)占領に當り裝甲自動車をして溝を通過せしむる爲民家より二枚の板を取出して之を使用したが後之を舊に復せり之を目撃せる中國人は皆感服した

六、日本兵は常に銃を構へ敵に應ずる姿勢を保ち威風堂々たるものである

七、日本軍隊は支那軍隊と天地の相違あり支那の軍隊には到底治安の維持が望み難きこと(支那生徒父兄の談)

八、日本兵は短氣で疑深い(言語の不通と習慣の相違の爲ならん)

之を要するに支那人が日本軍隊に信賴し安んじて其業に服しあるは事實にして其一端は別紙寫眞によりても明かである

避難鮮農 奥地に歸る

【鐵嶺】鐵嶺縣下の敗殘兵一掃されて各地平穩の報に撫順へ避難せる二百餘名の鮮農中六十九名は鐵嶺より奥地に入るべく五日夜來鐵したるがこれ等鮮人は我救援隊到着前既に避難せる者なるを以て鐵嶺署では引揚前後における狀況を聽取すべく其一人〳〵に就いて調べたるが彼等は在りし日の慘行を思ひ浮べて悄然たるもの〻如く何れも涙と共に當時の狀況を具に報告しつゝあるがそれによると救援隊が現地に就て檢視或は調査した以上に多數の鮮人が虐殺されてゐる事が判明し意外に被殺者の多いのに驚いてゐる何れ近くこれ等の被害統計は全部完結するであらう隊出動前避難せるものが六日漸く撫順に辿りついた如くである

避難鮮人陳情

【吉林】吉林縣江東二道溝居住鮮人は支那兵の殘虐なる行爲に居堪らず五日約百名避難して來り代表者選出の上左の如き陳情書を第十五旅團司令部に提出した

去月十八日我軍入城するや支那兵は敗戰武裝の儘三々伍々離散し各農村を徘徊朝鮮人家を襲擊し婦女を強姦、強奪、殺戮あらゆる非人道的蠻行を擅にす、斯る突發的不祥事件に遭遇したる我等は一年間汗血の結晶たる農作物を捨て一命を救ふが爲めに夜中の隙に乘じて或は森林地域に或は都市附近に流れ込む情況何一つとして涙なくして能はず森林地域都市附近に一時的避難したりと雖も時々刻々に迫る飢寒は我等の[illegible]を奪ふに躊躇なく只だ男女老若、相抱いて限りなき號哭と共に黃泉の道より頼る外なき狀態なり、希くは死と生との兩岐路に立てる我等の生命線上に司令官閣下に於て嚴かなる御情の下に彼等悖惡無道の支那兵に御威力を加へ我等赤子の生命財產を保ち次いで徹天の恨を復讐被下度效に避難民一同は敢て陳情する次第なり、昭和六年十月六日永吉縣江東二道代表桂國民以下三名

撫順縣内の鮮農 再び撫順に避難
蠅の如き兵匪の出沒

【撫順】追へば散り散りてはつどふ蠅の如き兵匪——一度掃蕩され旣に安全地帶と謂はれてゐた縣下撫順城西北方約三里の地點孤家子に六日午前武裝せる軍服の兵匪突如現はれ鮮農を掠奪虐殺せんとしたので同部落鮮農六十六名は亦々撫順さして着のみ着のまゝ避難して來たその氏名家族數次の如し

△世帶主金守京家族男四女六計一〇名△金文守男二女二計四名△李應龍男三女四計七名△薦炳浩男四女一計五名△李文哈男五女三計八名△金權明男三女三計六名△金相明男三女三計六名△金相學男四女三計七名總計六十六名

禹大永男一女一計二名△金相學男四女三計七名總計六十六名の外新濱縣興京より朴致戬尙右の家族男八女五計十三名と崔相律男二女二計四總計十七名と北章營より鄭孝生家族男四女三計七名六日のみで上述累計九十一名の新避難民が來た爲に五日午後鐵嶺へ歸農さした以後も新陳代謝的に入れ替り來るので現在民會にはなほ二百餘名の難民がゐる、而し各原地の不安狀態調査の上漸次歸農さす方針であるが前記孤家子は別として興京北章營よりの難民は島本大[illegible]

聽くも涙ぐまし 人類愛の現はれ
氣の毒な鮮農たちに 二警官の美しい義擧

【撫順】身に一片の武裝なき良民を殺戮暴戾極まる兵匪に耕地を追はれた鮮農に對する聽くも涙ぐましき人類愛の現はれ——屢報の如く撫順、鐵嶺、淸原、新濱、各縣より撫順指して逃れて來た鮮農は夥だしき數に上るが兩三日前まで撫順鮮人民會のみに收容されてゐた者三百餘名是等の應急救濟資金は今までの處では在住鮮人側のみの醵金乃至粟等の寄贈に依り彼等は辛くも餓をしのぎ內地人は顧る冷淡處げの底にある彼新附の民に濺ぐ情は極めて冷やかであるかの際彼等の現狀を具に直觀したる撫順署岩崎敏高等主任と市原特務は激勵の慘禁じ難く兩氏財布の底を敲き餅米一石を購ひ彼等鮮農の嗜好に適するやうな餅を搗き前記三百名に贈つた事である、最の多寡は問はず斯る同胞愛ありてこそ治鮮の大策は極めて理想的に運ばるべく隱れたるこの美談は直接恩惠を受けたる鮮農自體の感激はもとよりこの溫き心の現れは在撫鮮人に次から次へと傳はり未だ聽き得ざる感謝の念を與へてゐる右は七日民會を訪へる記者に感激の涙と共に語れる避難鮮農の實話である

鮮農達に寄附

【鐵嶺】鐵嶺奥地の鮮農は其後平穩の模樣であるが未だ鐵嶺には二百五十名の避難民あり既報の如く支那側の援助によつて西門外の支那宿三軒に分宿し食料は鮮人民會から給與してゐるが七日支那側商務會はこれ等鮮人のため粟十石、白菜千斤、大根五百本、鹽二百斤を寄贈した

邦人家族 六十名避難

【四平街】近來滿鐵沿線殊に中間驛附近には多數の敗殘兵並に馬賊が橫行殺戮、掠奪をなしてゐるので在住邦人は戰々兢々としてゐるが殊に昌圖以北に於てその橫行最も劇しく爲に四平街その他の都市に避難する者多數あるが當地にも一昨夜六時、九時の二列車にて叱牛哨橫包子の邦人家族約六十名當地に避難して來た

『日本軍引揚後こそ 對日復讐の時期だ』
支人間に潜流する氣運

【長春】長春、吉林の敗兵は長春から敦化へ引いて鐵道線路の南と北とに分かれ逃走し一隊は西方に集結されてゐるようであるこれは寬城子兵營から逃たものと東支線南面の兵とが合してゐる譯だが一方書入れどきを邪魔されたといふ數千の馬賊が冬營不可能なる立場にあるため敗兵との馬賊間には期せずして一致融和點を見出し合作された官賊の大部分は目下長春を包圍の形に集結されてる狀態である、而して彼等殘忍そのもの〻兵匪は地方の大部落を遊動して強盜、強姦、殺人、放火文明人の到底想像を許さぬ行爲を當然の如く敢行してゐる、彼等の所持する精銳なる武器は彼等の同胞たる善良な農民、金を抱く商人等の生命をすら欲するがまゝ自由に恰も一蹴の如く取扱ふ殘虐さである、この殘虐な大部隊は增援出動中である吉林、長春の軍隊が原地に引揚げる日を待ちつゝあるが引揚げた曉は事件前に倍加して抗日、侮日の行爲に出で軍隊を有せない地は恐らく日鮮人の居住を許さぬまでの悲慘事が出現されるであらうことを懸念し

長春を中心とした在住民は軍隊引揚げを絕對不可能だとしてゐる、殊に日本人に使用されてゐる支那人や滿鐵あたりに勤務してゐる支那人は勿論のこと一般支那人は表面頗る平靜溫順を裝ふてゐるが內面的には日本軍隊の引揚げ後こそ復讐の時期だといふ氣運が日を逐ふて濃厚化しつゝある、これは南方支那方面の宣傳と張學良氏の放つてゐる密偵の組織的宣傳によるところが多からうと見られてゐる

撫順に於る 公安局復活

【撫順】人口約六萬を有する撫順附屬地外支那街警備機關の還元、事變突發後撫順守備隊並に警察は當時戰端の撫順に擴大する事を避くる爲支那側公安隊巡警等の武裝を解除した、爾來隊の依賴に依り撫順署に依り同地警備に任じ來つた處が一方さなきだに手不足の撫順署員をして區域廣汎な同支那街の警備に何時までも當る事は事情許さずさりとて守備隊で直接する事も不可能の狀態にあり一方支那街も今や全く靜穩事變以前に還りつゝあるので同地帶治安維持は支那側公安局長に責任を持たし公安隊員巡警等に必要限度の武器を與へ結局事變前に還元萬一事ある場合のみ日本側が是を援助する事と決定した、右は玆兩三日中賀公安局長を招致萬全を期すべく申し渡し實行に移る筈である

鴨江材に及ぼす 時局の影響
安東の採木公司の調査

【安東】安東地方事務所に於ては今回の事變に對し安東經濟界に及ぼす影響狀態調査を爲すべく過般來日支各關係業者に照會文を發し其の調査を行ひつゝあるがこれに對し採木公司よりの回答は左の如くである

一、保占領が年末までに延引の場合

事變突發するや山東方面の當地に入込みたる料棧木商は倉皇として全部引揚歸還したるため取引は全く杜絕の有樣となりたるのみならず上流採伐地は不良極まる奥地の事とて逆不安の念一層高められたを以つて投資者は勿論起業するもの激減するものと見らるべきを以て市況の萎微沈滯は到底免れず

二、銀相場騰貴の持續する場合

支那現下の難勢より見るとき取引上到底効果を期待し難く騰貴久しきに亘るときは自然山元生產費の昂上となり益々市價の均衡を失す

三、此際應急に善處すべき事項

木材界としては此際政府にありては在滿邦人の福利增進の政策下に各官衙において使用すべき木材は旣に要路に對し申請の通り滿洲材の使用につき極力獎勵の途を講ぜられたし

王以哲初移動

【奉天】七日朝我が編隊飛行のため爆彈を見舞はれた蛇山子方面の王以哲敗殘兵はその後四散してゐた殘兵で百名乃至二百名宛集結し西方又は西北方に向け移動を開始したが何れも錦州へ向つて赴く模樣である

敗殘兵と交戰

【鐵嶺】六日午後一時新臺子南方三那里孤家子附近に約八十名の敗兵來り部落に對し多額の金品を要求し公安隊と交戰の結果討伐隊不利に陷り敗兵側は孤家子に立籠りつゝありとの警報に鐵路自警團公安隊等約百名は七日朝救援に赴き交戰これを擊退敗兵二名を逮捕したと

獲物がなければ 奪掠もなし得ず
哀れ敗兵の愚痴物語

【撫順】玆に哀れをとゞめた敗兵の話、六日午後支那町東順棧と云ふ安宿の隅にくすぶつてゐる怪漢二名を逮捕取調べた結果北大營敗殘兵山東生れ徐國淸(二二)孟兆昌(二〇)と判明憲兵隊に引渡したが彼等は悄然として語る

想起せば十八日の眞夜中です砲擊愈々日本軍の總攻擊と私等同僚三百名は戰の勝敗などは考へる所でない命あつてのもの種と鐵砲かついで逃げ出し撫順城北方山間にもぐり込みました餘りのこわさに三日間位洞穴にもぐり込みやつと出て見ると僚友は四分五裂影もなく私等數名は山間を六日間縫ひ步き先月末頃淸原に辿りつきました、その間鮮農は私等以前に通過した大部隊の爲掠奪され逃げつくした跡なので掠奪すべき物資皆無食ふものさへない致し方なく畑に殘つてゐる茄子大根等をかぢりつゝ約十日間やつと命をつなぎ向ふに着くやすぐ淸原縣長に鐵砲を賣り大洋六元を貰つたので採炭夫にでもなる心算で撫順に來た掠奪兵も獵師のやうなもので獲物がなければからきし駄目です

南嶺寬城子の 爆發物を整理

【長春】南嶺寬城子の戰跡見學者は文字通りに大雜沓を呈してゐるが南嶺兵營に殘されてゐた手榴彈、砲彈、小銃拳銃彈その他の爆發物は片端から整理されて爆發するだけに準備されしも見學者の多いため危險視され軍當局でも頗る困つてゐたが結局七日兵營外の廣場に深い穴を掘つて爆發物全部を收めにして處分するところあつた、尙附近支那人で火事泥的に放置されてゐる支那兵の軍服、帽子、靴、毛布その他ありとあらゆるものを持ち逃げる者多く支那人の盜癖を赤裸々にあらはしてゐる

ハルビン支那紙 無責任極る虛報
驚ろくべき捏造記事

【ハルビン】事件勃發の當初日支官憲は人心の安定を圖らんがため新聞號外の發行を禁止すべく協定し日本側は眞面目にこれを履行したに拘らず支那側諸新聞は平氣で號外を發行し人心を惑亂してゐたが時局稍安定し日本軍哈爾濱に出兵せずとの公報は例に依つて

急に 支那側を強がらせる

結果となり支那側諸新聞は連日虛僞の記事を滿載し排日宣傳に餘念もない有樣である就中國際協報の如きは「日本兵奉天に於て支那女學生を輪姦す」とか「吉林の狀態は人間地獄であり日本兵は暴動不審の支那人は手足を斷ち或は直に銃殺しつゝあり」など而も皆歸來者の談として無責任極まる煽動的報道をなし昨日の紙上には四段拔きの大記事にて札免公司の日本人が支那馬賊並に白系露人に糧食兵器を供給して地方の治安を攪亂しつゝありなど途方もなき

報道 をしてゐるため濱江石に溫和一點張な日本の領事館も腹に据ゑ兼ね嚴重抗議してその記事を取り消さしむることゝなつた、治安維持會が出來巡警が增員されたとしても支那諸新聞がかく人心を惑亂する如き記事を掲載して憚らないのは張惠霖以下支那官憲が治安維持に誠意のない證據であると見られ在留日本人は極度に憤慨してゐる

僞憲兵出沒 奉天で警戒

【奉天】近頃奉天城內外に我憲兵[illegible]

蔬菜品評會

【鐵嶺】滿鐵主催奉天開原間第十四回の蔬菜品評會は來る十五、六の二日間當地滿鐵クラブを會場として開催されるに決定した審査方法其他例年と同樣につき一般多數の出品を歡迎すると出品者は十四日までに地方事務所社會係に品目を通知し會場に搬入されたしと

た裝ふた不良分子が各所に出沒し商品を捲きあげてゐるので當局に於ても大警戒中であるが若し怪しい憲兵が來たなら憲兵隊か守備隊司令部に屆られたいと

安東支那街の 治安維持

【安東】安東支那街が日本憲兵隊に依つて完全に治安が保持される事となり既に前局長たりし張氏は罷免され新局長として楊氏の任用を見るに至つて安東支那街は全く平穩に歸し日本憲兵隊の威令細部に迄行はれるに至つたゝめ六日安東憲兵分隊長加藤大尉は撤準公安局に臨み各分局長以上を招致して日本憲兵隊長として最初の訓示を爲す處あつたが楊新局長以下孰も感激し訓示の遵奉を誓ふ處あつたが此の日本憲兵隊長の訓示は現在の安東支那街の治安維持に對する日本側の一大方針とも見られ重大な意義を含むものと謂はれて居る

沿線往來

▲桑島天津總領事 六日夜奉天へ
▲木內上海領事 同上
▲河相關東廳外事課長 同上
▲有田同保安課長 同上
▲倉賀野穡島所々長 六日夜奉天へ

秋 裸體に映る夕陽
望小の傳說冷やか

熊岳城支局 秀谷一

◇靑春を誇る健脚の士は來れ、秀逸なる印畫を求むるカメラマンは上れ楊柳漸く黃ばむ河原の風景を眺めつゝ一浴み出湯に浴みて輕々しきユニホーム姿に瀟洒の鮎を追ふて河沿に上れば屹然と聳え立つ望龍山も間近に見ゆ

◇往く途花崗岩の斷壁各所に露出し石材運搬の荷臺の馬車に往き會ふ。鬱蒼たる森續き岩間を縫ふて上る事時餘、奇岩の間に間に面白く啼く虫の聲、名も知らぬ幾十種の雜木樹に油蟬の聲涼し、黃ばんだ樹々の根下岩間の苔を包んで幾種かの蕾朶繁茂す

◇突兀たる奇岩を縫ふて連峰を俯瞰すれば緣に紫に蜿蜒として南走し東嶂す、雲表を拔きて奇岩老樹の間に立つ時カメラマンならでも畫に詩に物し度き念しきりに動く。

◇頂上に古刹あり名づけて望海寺と呼ぶ。高さ黃旗山の幾倍明かに海を望むに絕好の眺、我人共に仙境にあるを覺ゆ。谷間に淸水を汲み手を淸めて禮拜暫し腰の携帶をおろして梅干入りの握り飯を口にすれば山海の珍味も及ばぬ味はひにて俗界を離れた莊嚴たる神氣身に迫る。

◇縷々とうねり流るゝ熊岳河を目ざし一氣に下山する手に手に珍奇植物動物の採集家土產として殘る。漸く平地に下り着く時右手遙かに高粱畑を隔て〻海中に於ける燈臺の感ある一小丘浮ぶこれぞ名高き望小山其の麓一帶梨、林檎の葉紅葉してすがく〳〵しき秋氣澄み望小の傳說しみ〴〵身にしむ。

◇歸るさの足どり早くいくつかの森を縫うて出湯の里にたどり着く靑春の汗、健康の誇り鑛泉に塵を流して快味亦云ふべからず

◇高粱の畑樣を滿載せる支那馬車の長閑な足取りに手綱引く小孩の後にのそり〳〵と水を渡る樣夕陽正に熊岳河下流遙かに鐵橋の彼方に傾く頃、砂湯に寢れて赤い夕陽の川の面に映ゆる情景は當にこれ一幅の繪畫である。

◇かの裸體の支那人三々五々一團をなして砂湯にもぐり沸々と湧き出づる出湯濛々と立ち昇る湯氣河原に滿ちて夕陽に色映え山も河も草も木も裸體の人々も有る物總てが眞紅の色に燃ゆ。

◇此の時遠くに聲あり「こゝはお國を……赤い夕日—」と身の滿洲にある今更の如く自覺し滿洲にもこの樂境あるをしみ〴〵と味はふ。

◇凉風立つ九月頃よりの入湯神經痛、リウマチスに一しほ效目鮮かに殆ど半身不隨なりし身の今はかくの如しと快談する老人の姿もたゞ天使の如く見ゆ。【寫眞は熊岳城砂湯の夕日】

「斷然効く」
專賣特許

ニキビ藥

つけて直ぐ効く
覿面の効力

【山田醫學博士發見】

ユキワリミン

顔の醜美 が人生を支配すると云へば、聊か誇張的のやうではあるが、而し實際問題としては決して過言ではない。殊に婦人の場合などは顔の醜美如何がどれ程、その人の生涯に大なる影響があるか判らない。又、男子としても然りである、所謂男性美としての顔の美容を整へる事は社交上一つの禮儀である。さて

顔の美し いと云ふのは、主として顔面皮膚の美しい事であつて、如何に眼鼻や顔形が整つて居ても、肝腎の皮膚が、ニキビや吹出物で汚なかつたなら折角の顔形もその美を發揮する事が出來ない。即ち眞の美しさは薄絹を張つた子供の皮膚のそれのやうに適度の光澤と潤ひのある素顔の美しさでなければならない。故にこの意味から

ニキビや 吹出物を治すといふ藥品や化粧品類は昔も今も實に數限りなくあるが、元來この種の製劑中に一つとして眞に的確なものがないのは何故であらう、即ちそれはニキビの原因を只單に體内毒素の關係で現れるものだ等と誤解して居つた爲めである、故に從來のニキビ療法が他の藥物に比較してあまりに効果的でないのは斯の如くその原因を誤解して全然

見當違ひ の治療法を施して居つた結果である。然らばニキビの眞の原因は何かといふに、最近、世界の醫界において學理的に承認された新學説に依ると、ニキビの原因は皮下層における皮脂腺の閉塞がその本態である事が判明した。斯く、原因が學術的に判明せる今日、從來の體内毒素説等を高唱する舊式な内服藥や化粧品式の塗布劑等は、蓋し時代錯誤も甚だしいものと云ふべきである。この意味からニキビの根本的

治療法は 皮下層の脂肪腺閉塞を根治するといふ事に依つて初めて解決されるのである。即ちそれには皮膚組織を滲透して直接、皮下層の病竈に作用する藥物でなければならないのであるが、遺憾ながら今日迄、斯る合理的藥物は嘗て發見された事がないのである。假令美容院やマッサージ、電氣療法等が次々と現れるのを見ても、如何に從來の藥物療法が幼稚であつたかといふ事が想像し得らるゝのである。然るに今回、我が國皮膚病學の權威として一代の名聲を擔はれた山田醫學博士が、その專門である醫用化學に立脚し

最新學説 に基づいて、遂に學術界にその類を見ぬ、不朽の合理的治療劑を發見した、即ちそれは今春初めて東西の醫學界に公表されたニキビ專門藥「ユキワリミン」である。抑も本劑は從來の化粧品式のものとは根本的に相違し、水銀コロイド特有の滲透性を應用して直接、皮下層の病竈に作用し、ニキビの發生原因たる皮脂腺の閉塞を根治せしむるのである。斯の如き發明はいまだ遠く海外に於てもその類を見ぬのであつて、遂に帝國政府の

專賣特許 權を獲得するに至つたのである。而して本劑の最も優れたる特長は、只單に、つけただけで直ちに皮膚面を滲透して皮下層に作用し、如何に惡性ニキビと雖も見事その發生原因を根治し、目に見えて効果の現れるのが唯一の特長であるが、而も、これと共に皮膚を非常に美化して實に滑らかな潤ひのある地肌となす驚くべき偉大な作用を有するのである。本劑が僅か

三日間の 塗布に依つて顔一面の惡性ニキビを見事全治せしめたと云ふ實に驚くべき實例を屢々有して居るが、おそらく讀者の中にはこれを信ぜぬ人々もあらうと思はれるが、しかしこれ等の例は斷然眞實であつて一點疑ひはないのである。斯く短時日の間に迅速な偉效を發揮するのは、即ち皮下層に吸收された本劑の主成分たる「水銀コロイド」が、病竈の脂肪腺閉塞を根治する爲めであつて、原因が治ればこそ斯くも迅速に効力が現れるのである。而も本劑は無色透明にして無臭の液體であるからつけて不快な感じなく御婦人の

御化粧時 には却つて白粉のノビを非常によくし殊に外出時に白粉下として用ふれば決して白粉くづれの心配なく實に理想的である。のみならず、劣臭の強い光線に合つても日焼けする事なく、一擧に「美と治療の二重作用」を發揮する獨歩の特長を有するのである。蓋し、本劑がニキビを根治し素顔の美を増す特有の新發見として政府の專賣特許第四九九六號に依り發賣せられたるは實に新時代の要求である。「ニキビ吹出物に悩む青年子女に」一切に推奬す

藥價　試用 五十錢　輕症用 一圓　重症用 二圓

全國著名藥店に有り

製造元　東京市高輪北町　原澤水銀研究所

發賣元　日本賣藥株式會社大連支店　大連市濱町　電話六一四七　振替大連一三九二番

曙の鐘 (73)

倉田潮　河野想多畫

大都會の暗黒面（三）

裏服の女はお夏の言葉を聞き終ると、また深く首をたれて丁寧に禮をしてから、其の場を立ち去つたが、直白布を被つた大きい銀皿を二つ持つて這入つて來て、それを二人の相向ひのテーブルの上に置いた。それから洋式の戸棚をあけて、二三種の洋酒にグラスを取り出し、これは女二人の前におき、チーズや乾ウニの這入つた大きい藥味罐やうのものをも取り出して酒瓶の隣りに並べた。

お夏とお露とはシガアの蓋をあけて、煙草をふかしながら洋酒をのみ初めた。お露はやう／＼一杯ぐらゐしか飲めないのだが、お夏の方は藝者時代から可成りいける口だつた。彼女は立て續けにジンを三四杯あふつて、眼のふちを紅らめて氣持よげに深く息をはいた。藝者時代から美人で通つてゐた彼女は、若々しさこそ無くなつてはゐるが、入れ代りに年増獨特な完成した美を持つてゐた。じみなしまの着物に黒の羽織をつけ、鬼燈らしくほんのりと顔を紅らめた艶な風情を、お露は今更のやうに盗み見ずにはゐられなかつた。

「お露さん」と長い沈默を破つてお夏が低い聲で語り出した「今夜はゆつくりなさいね。明日いくら遲くかゝつても、前にも云ふ通り大丈夫な譯があるんだから」

「何う云ふ譯なの」

とお露は訊き返さずにはゐられなかつた。お夏は鳥渡得意らしく笑つて、

「お冬が耳つくに女を世話してるからよ」

とお夏は語り出した。彼女はその縁の繼ぎを纏て聞きこんで、お冬の話に大體は想像をつけてゐたのだつた。また今度の女が非常な美人であることも剛太郎ののぼせあがつたやうな顔付きから見て取つてゐたのである。お夏は己の心のまゝに左右してゐると思つてゐる剛太郎に他の女を與へたお冬が憎かつたが、それにも増して新しい女に夢中になつて自分のことなぞもう全く忘れてしまつた剛太郎はいやらしかつた。

「私達も負けずに思ひきり浮氣をしてやらうぢやないの」

と[illegible]含んだ。お露もお冬を憎々しく思はずにはゐられなかつたが、

「[illegible]ねえさん、このうちはほんとに何をするとこなのよ」

と其の方が先に知りたかつた。

と今度で三度も訊いたのに、お夏はなほ教へなかつた。そこへ裏服の女が這入つて來てまた丁寧に首をさげながら、

「およびの方が參りました」と云つた。

「こちらにお通ししませうか、それとも御部屋の方へ……」

「こちらへ通して下さい」

とお夏は命じた。お露はその時初めて裏口の方に人の氣配がしてゐるのを感じた。しかし、出來るだけ靜かに家に這入つて來るものらしく、誰とも幾人とも解らなかつた。が、そのかすかな足音からそれが男であるやうに相像して、お露は胸をときめかした。が、裏服の女は出て行つたきりで、久しい間應接室に戻つて來なかつた。奥の方から着物を着かへるらしい物音と共に、湯に這入つてゐるらしい水の音も聞えて來た。お露はそれを聞くと、新來の人が男ではなく女であるやうに思ひかへすのだつた。

SOW　GORDONS OLD TOM GIN

新刊紹介

▲コドモ滿洲（第一號創刊）撫順で發行する唯一の雜誌月刊撫順社が最初計畫したものであるが、事務の都合上また子供のためによりよい物としてといふので寺田撫順中學校長を中心とせる在撫各學校國語擔任有志の集りである撫順國語夜話會に於て引受け、小學校に於て實際教授上から月二回の發行を以つて三、四年程度の子供達に提供することになつたもので本誌が創刊號である、近來兒童讀物の少い折柄殊に滿洲に於て發行せられるものとして子供持つ親達に敢へて推賞したい、このコドモは未だ早い、號を追ふに從つて編輯者の努力はこれを立派なものとして行くことを信ずるからである、然し一言希望さしてこれを讀む子供達は滿洲で生れ滿洲で育ち内地を知らない者が多い、この點より内地の事物をよく紹介すると共に滿洲に育つて行く子供たちに滿洲の何であるかと云ふことをよく理解させ覺悟を抱かすところありたい（月刊撫順附錄、東七條通三三月刊撫順社發行）

▲社會運動人名辭典（山川亮著）一千有餘年に涉る人類社會の社會運動、革命運動の戰線に活動した人を世界各國に亘り、遠く西暦紀元五〇年（マホメットの時代）より現代（スペイン共和革命）まで、その經歷、思想などを蒐めたものである編者七年の努力になりコンサイス式の簡便なものである（價五十錢、東京芝區新櫻田町一九解放者）

▲法律新報（第二百六十七號）價二十錢、東京市麴町區丸の内三丁目十二番地法律新報社

▲教育問題研究（九月號）時代思潮の動きを觀る（松本浩記）日本勞作教育の母胎（西治公）學校博物館の設置と利用（池田榮一郎）價四十錢、東京市麴町區四番町七第一出版協會

▲日本新論（十月號）價三十錢、東京市麴町區富士見町一ノ二〇九段ビル日本新論協會

▲石楠（十月號）價五十錢、東京市外中野町西町四〇番地石楠社

▲ぬかご（十月號）價五十錢、東京市麴町區丸の内三丁目十二番地ぬかご社

▲聲世（九月號）價四十錢、大阪市天王寺區堂ケ芝町九一聲世社

▲大衆國威（九月號）價二十錢、東京市麴町區元平河町十大衆國威社

▲若草（十月號）この二年來幾多の學校爭議の頻發する折柄（大阪市立高女盟休事件の眞相）を報道して傳統に閉ぢこめられた

船場の御寮はんがストライキを、しかも四ケ月に涉つて……何が彼女なりの眞相。文豪を診斷する（高田義一郎）鐵槌にされた十字架（江馬修）長春の酒場女（群司次郎正）等（價三十錢、東京市日本橋區本銀町二ノ二寶文館）

▲令女界（十月號）清秋の好季節を迎へて（秋の尖端流行）（バリ好みスエーターの作り方）（クレープ、ペーパーの手藝）等があり、藝術的職業娘よ何處へ（ヘ木村）は近代職業婦人の行くべき途を啓示するもの、尖端職業ヴァラエティ（藤浦）は職業婦人の日常生活の愉快なトピック集（價四十錢、東京市日本橋區本銀町二ノ二寶文館令女界編輯部）

▲セルパン（十月號）反宗教運動及びその反對運動（土田杏村）季節向の横顔（松岡讓）人間の皮（堀口大學）新聞小說と挿繪（近藤一郎）等あるが總べてが新しい感覺に溢れてゐる（價十錢、東京市麴町區一番町五第一書房）

▲ブラジル（十月號）上部アマゾン流域事情として特輯、アマゾン上流の事情を論じ最近十箇年間に於けるブラジル國債の歷史的檢討、國產保護政策による輸入關稅改正實施その他經濟往來欄等ブラジルの經濟界を紹介しブラジルニュース等伯國研究の好資料と有益なる記事滿載（價三十六錢、神戸市神戸區海岸通一丁目日伯協會發行）

▲東邦經濟（創刊號）價三十錢、東京市麴町區内幸町一ノ三大阪ビル東邦經濟社

▲女性の時代（九月號）價二十錢、東京市牛込區原町三ノ十一女性の時代社

▲無線電話（十月號）ラヂオの初歩電磁誘導と靜電誘導とを除去する法（研究部）權威者のラヂオ界豫見（安藤照雄）無線電話の講義（濱田市郎）ラヂオ覺え書等（價五十錢、東京市日本橋區通り一丁目日本無線電話普及會）

▲滿洲評論（奉天事件特輯）滿洲事變と外交（橘樸）我國今次の軍事行動を國際的に見る（逸峰生）英、米、支那代表紙の奉天事件に關する言說、日本政府の聲明書、外人奉天事件印象記等價十錢、大連市淡路町七番地滿洲評論社

▲近代生活（十月號）秋季特輯號と名乘つて彼女の印象座談會を初め我が農民文學論（佐々木俊郎）カジノフオリーの騷ぎ（川端康成）輕氣球の朝（福田清人）雪の降る夜まで（山田一夫）殺人記錄（雅川滉）價二十五錢、東京市麴町區土手三番町十九近代生活社

▲農業世界（十月號）價四十錢、東京市小石川區戸崎町四十六番地博文館

▲合萠（十月號）價二十錢、大連市柳町三番地滿洲短歌會

▲吾妹（十月號）價六十錢、東京市外千駄ケ谷穩田七十九獵人莊

滿日柳壇課題

▽題　「僞刑事」「義理」「秋雜吟」

▽締　十月十日着便まで

▽句　各題五句必ず別紙のこと

▽宛　大連市能登町十高橋月南

滿日臨時碁戰

六段　岩本薫氏
三子　初段　井上太市氏

イ　ロ　ハ　ニ　ホ　ヘ　ト　チ　リ　ヌ　ル　ヲ　ワ　カ　ヨ　タ　レ　ソ　ツ
一　二　三　四　五　六　七　八　九　十　十一　十二　十三　十四　十五　十六　十七　十八　十九

一レの三の處粘ぐ
○一六一タ一　●一六二ヨ一　○一六三ヨ二　●一六四ハ十六
○一六五ロ十七　●一六六ニ十八　劫トル　○一六七レ一　●一六八ソ十三
○一六九ソ十二　●一七〇ツ十三　○一七一ツ十三　●一七二レ十三
○一七三レ十二　●一七四タ十五　○一七五タ十四　●一七六ヨ十七
○一七七カ十七　●一七八チ十三　○一七九リ十三　●一八〇ホ八

—【9】—

けふの放送

大連　JQAK　十月九日

▲午前六時三十分ラヂオ體操
▲午後六時五十分ニュース
▲漫談「スポーツ漫談」白峯六郎
▲ピアノ獨奏、ソナタ第三樂章大連音樂學校選科西内二三子
▲義太夫「朝顔日記宿屋の段」太夫田中吾樂、三味線竹本佐太夫
▲小唄（1）逢ふて別れて（2）散るは憂き（3）蟲の音（4）つがい離れぬ（5）われが住家、唄三味線田村てる枝
▲職業紹介事項
▲天氣豫報
▲ニュース
▲中國劇「烏龍院」遼東倶樂部々員

東京　JOAK

十月九日午後六時三十分
▲趣味講座、未定、和田斗南▲漫談「酒と說明」松浦翠波▲放送歌劇「あやめ」（日比谷公會堂より）オペラバレー山田耕作作、場景、第一景東海道のある掛茶屋、第二景吉原青樓の内部、第三景同上奥庭お爺さん（收嗣人）時次郎（奥田良三）あやめ（關種子）日本放送交響樂團、指揮山田耕作

（明治四十年十月十五日第三種郵便物認可）
滿洲日報
夕刊
十月八日

奉軍錦州方面に集結 我軍に敵對行動

大凌河畔の攻防準備既に成る 張學良氏部下に密命し

張學良氏が錦州、山海關の間に續々手兵の集結をなしつゝあるは和戰兩樣の準備だといはれてゐたが七日來我軍の飛行偵察その他の情報によれば右は全く日本軍に對する敵對行爲なることが判つた

一、張學良は張作相並びに于芷山を經て今回の事變に當り日本軍と交戰せる王以哲初め各旅長、大隊長等に左の如き秘密命令を傳達せしめた

今日までは我軍(奉天軍)は敗戰状態にあるが目下錦州に集結中の精鋭部隊と滿鐵沿線散在の部隊とにより日本軍を腹背より挾撃の害なれば極力部下の結束と士氣の鼓舞に努め他方各部隊との聯絡を圖るべし

二、張作相は去る二日張學良の命令により于芷山に對して左の命令を發した

日本軍に對して表面極めて恭順の意を表し出來るだけ敗殘兵を集結、改編し錦州方面の戰闘準備成ると同時に一擧に日本軍を擊滅すべし

三、于芷山は右により目下着々敗殘兵の集結に努めてゐるが、その兵數は既に約二萬に達しその他に講武堂學生軍を召集してゐる

四、各地散在の王以哲軍はその後大同團結をなし續々錦州方面に向ひつゝあり、その爲め新民屯附近はこれ等敗殘兵の通過に伴ひ今や人心極度に怯えてゐる

五、錦州には既に第十二、第十九の兩旅團が集結を終り何柱國、于學忠の兩軍、灤州、山海關方面に集結中で大凌河々畔における砲壘、塹壕等の工事は既に終つた

これによると張學良氏は愈々勝敗を度外視して最後の一戰を試み、奉天で失つた兵馬の權を奪回し、窮地の打開を圖る決心を固めたものと觀られる、尚この決戰説が支那側にも傳はつたため皇姑屯より城内にかけての人心の動搖甚だしく城内から附屬地へ、また附屬地から城内へその他新民屯方面から或は行李を纏め續々と移動する支那人多く紛々擾々たる有樣である【奉天電話】

南京砲擊の 謠言流布

【南京七日發】我海軍の南京砲擊の風説に對日感情更に惡化しつゝあるため南京警備司令谷正倫氏は本日上村領事に對し邦人の外出を一切禁止されたいと通告し來ると共に領事館保護のため百餘名の軍警を派遣し來つた、右謠言の源は某外國通信記者である

我軍、敗殘兵一千と 今曉交戰開始

四平街南方地點で 長春飛行隊より飛機二機出動

昌圖、開原等四平街以南に駐在する我守備隊はその附近に集結する約一千名の敗殘兵に對しこれが掃蕩をなすべく追擊し八日午前五時ころより交戰を始めたその報あるや長春駐在の飛行隊は爆彈を搭載せる二機を同五時半同方面へ向はしめた【長春電話】

敗殘兵に破壞された鮮人家屋（鐵嶺北方亂石山における）

齊々哈爾要人 避難準備

張海鵬氏の政權引渡し要求に恐慌を來せる黑龍江省側では一戰を免れぬと觀念してか同省主席の萬福麟氏の家族の如き私財を引纏めてハルビンに引揚げつゝある、また各要人の所有金銀の如きも外國銀行を通じてそれぞれ上海へ送りつゝある

張學良氏滿洲の 獨立運動を調査

顧問柴山少佐に委囑

【北平七日發】張學良氏の軍事顧問柴山少佐は學良氏より東三省の實狀調査を委任され本日午後五時北平發大連經由奉天へ向つた、少佐は主として滿洲各地における獨立政府の計畫を見屆け張學良氏今後の出處進退に備へるはずである

施支那代表またも 我軍中傷の通牒

聯盟に積極活動要望

【ジュネーヴ七日發】國際聯盟支那代表施肇基氏は七日聯盟理事會に對し又もや日本軍の行動を非難する通牒を送り理事會の積極的行動を要望した、通牒要旨左の如し

一、日本軍は飛行機をハルビンに飛ばし同地方の空中偵察を行つた

一、日本軍飛行機二臺は通遼を襲ひ三個の爆彈を投下した

一、日本軍は北寧線皇姑屯驛において電信局を占領した

一、約百名の日本步騎砲兵隊は突然新民屯から巨流河に移動し二十名の將官を乘せた軍用列車が代屯に到着した

一、日本軍は奉天においての飛行機全部を押收し一九〇七年ヘーグ條約第五十三條戰狀態の既存を前提とした採用して右行爲を正當化しようとしてゐる

日本人を殺し盡せ

我總領事館の壁にビラを貼り 陸戰隊本部にも脅迫狀を送る 上海の排日は潛行的

【上海七日發】排日運動は今朝より潛行的となり惡性を加へ正午頃總領事館の壁に「殺し盡せ日本倭奴」と大書したビラを貼り、また陸戰隊本部に脅迫狀を出す等市中不穩の空氣濃厚となつた、一方からの避難民は謠言に刺戟され朝來租界内に殺到し邦人外出を極め市中混亂してゐる

雲南邦人避難

【河内七日發】雲南在留民…名は本日當地に避難し來た…は日本へ引揚げるはず

民衆運動指導 辦法討議

【上海特電七日發】南京中央黨部會は謠言續々と傳はり物情騷然たるに鑑み七日午後中央黨部… 市黨部各民衆團體及び治…

復辟派巨頭恭親王 秘かに奉天へ赴く

その行動注目さる

最近の滿蒙の形勢急轉により張學良の奉天復歸不可能の狀態にあるのに乘じ最近急角度をもつて擡頭して來た舊清朝系の復辟派及び支那側要人間によつて策動されつゝある、目下天津に佗住ひ中の宣統帝を擁立して明光帝國を建設し滿蒙獨立國を建設せんとする計畫あるのに對してこれに袁金鎧氏を首班として組織されて居る奉天地方維持委員會が合流せんとして居る等目下これが策源の渦中にある奉天へ舊清朝復辟派の巨頭で雇ケ浦黑石礁に居住して居る恭親王は七日朝秘書一名を帶同し墓參と稱して秘かに赴奉したが進展しつゝある宣統帝擁立による明光帝國建設に活躍するものとして王の急遽赴奉は相當各方面より注目されて居る【寫眞は恭親王】

滿洲事變の調査に 米國、視察員を派遣

七日米政府より發表

【東京特電八日發】ワシントン七日發電によるとアメリカ政府が滿洲事變現地視察委員を任命した旨七日發表したが、右委員任命は九月二十八日日支兩國政府に諒解を求めた後任命されたもので、南京政府が今回アメリカ政府に對し調査委員の派遣方を要請する通牒はアメリカ政府の委員任命後發せられたものであるから、アメリカ政府は之に對し既に措置を講じ居れりと回答した、アメリカ政府任命の委員顔觸れは左の如し

東京大使館二等書記官　ローレンス　ソーリスバリー
ハルビン總領事　ジョージ、ハンソン
奉天總領事　シリー、マイヤース

視察の目的は 調停に非ず

キャッスル次官語る

【ワシントン七日發】右につき國務次官キャッスル氏は語る

滿洲事變の經過についてはその後十分なる情報が得られず、モッと精しい事が知りたいと九月二十八日に日支兩國に希望した處アメリカの事情調査には十分便宜を圖る旨約束してくれたので視察員を出した譯である、然し之は單に事情を調べアメリカの方針を確乎たらしめる參考に供するだけで特派員は深入りして詮索をしたり又調停員たらんとするものでもない、南京政府は進んで調査を要求して來たので去る五日今回の視察員特派の旨を對支回答中に附言して置いた、回答の内容は今發表の限りでない

排日暴動の抗議文

けふ、南京政府に手交

【東京八日發】帝國政府が南京政府に提出する排日暴動取締に對する抗議文は都合により八日手交され同時に外務省より全文を發表することゝなつた

抗議の内容

【東京八日發】八日の臨時閣議は午前十時開會、幣原外相より對支抗議の内容につき報告し安保海相その他より質問あり字句の修正をなした上之を決定した、抗議の骨子は

一、滿洲事變以來未だに支那兵は邦人、鮮人の虐殺を行ひつゝあり日本としては治安維持のため之に對し自衛的態度に出るは已むを得ない、滿洲事件の責任は全部支那政府の負ふべき處である

一、南支における排日猛烈を極め邦人の生命財産危殆に陷りつゝあり斯る通商條約を無視した行爲は總て支那政府の責任であるといふに在り右抗議は聲明書的抗議にて今日南京政府に手交される筈である

陸相首相懇談

【東京八日發】南陸相は八日午前九時官邸に若槻首相を訪ひ對支問題並に陸軍豫算につき懇談した

退校支那學生 卅六名歸國決定

【東京七日發】滿洲事件から總退學を決議し士官學校稱に見る騷動を起した中華民國留學生の士官學校廿三期生中首謀者と目され第一回に處分された十三名、第二回に處分された二十三名計三十六名の退學者は前納學費金から殘りの修學年限の割合で約七百圓の返却金を陸軍省から交附されたので之を旅費に十二日横濱發の便船で歸國する事になつた

英議會愈よ 解散斷行

【ロンドン七日發】イギリス政府は七日夕議會解散を宣し新議會は十一月三日を期し召集するに決した

太平洋會議の 材料集めだ

佐藤安之助氏談

府縣議分野

要塞の仕事は 今度初めて

時節柄第一線に立ちたい 大谷新要塞司令官談

滿鐵の各種物件費 平均一割天引通達

別に總體的に約一割を節約

兩艦陸戰隊 增派決定

蔣公使に 抗議訓電

宣統廢帝冷靜

人事

蛇角

東亞の謎 (104)

國枝史郎 作　伊藤順三 插畫

旅行の目的 (四)

甘言で避難同胞を集め監禁同樣にして虐殺
非道貪慾極まる支那地主が兵匪と共謀し暴戻

鐵嶺、滿原、新濱各縣下胞同中兵匪のため追はれ滿鐵沿線にある者は附近森林に避難その數幾千さ謂はれてゐるが、これ等哀れなる同胞の永年苦心の結果完成した美田を支那地主が取り上げる目的と一年間の收穫全部を横取りするため兵匪と通謀し小作鮮農虐殺を圖つた事實が暴露した、その方法は慫れる美田に執着を持ち遠く去りきらず附近山間に潜伏避難してゐる同胞集團地に中國地主が來て「こんな處に數日間食ふや食はずでかくれてゐるのは苦からう幸ひ茲に支那服を澤山用意して來たその〇〇服をぬぎ支那服を着て俺の家に行かうさうすれば全く安心だ」と溢れるやうな同情を寄せ勸めてくれるので同胞は地主の好意を謝しつゝ老幼相攜へ地主の家に歸つた處なほ安全を期するためと稱し悉く門扉を鎖し夜に入るやこれを兵匪に密告し監禁同樣の同胞を片端から虐殺したものである右は支那地主の倉庫に避難した同胞が夜中兵匪と地主との囁し合ふてゐる囁きに驚き漸く虎口を脫し撫順に避難して來た痛々しき實話である【撫順電話】

商大生二千名結束して總退學決行を可決
態度强硬な學生大會

【東京八日發】一ツ橋舊校舍跡に籠城の第三夜を送つた商大學生二千餘名は教授會軟化の光あり如永會の活動も希え切らぬに業を煮やし八日午前十時より學生大會を開いた結果、いよく最後の切札たる總退學を決行することを滿場一致可決直にクラス毎にその署名を集め提出時期は委員に一任したが總退學決行の時期は大藏省案が實施に決定した時になすこと〻なりなほ籠城は政府の確實な言質を得るまで繼續するさ

なほ休校繼續

【東京八日發】紛擾中の商科大學は七日夜學生大會の結果豫科、專門部廢止を含む行政整理大藏省案が撤回されるまで飽くまで校内に籠城することを決議した、一方教授會は八日よりの授業開始は事實上不可能のため八、九兩日も休業を繼續することに決定した

保險金支拂の裏面を暴露
兩被告とも放火否認
鞍山の保險詐欺公判

鞍山居住自動車業吉川榮藏及び吉川の元雇人片山仙多兩名に對する放火及び放火教唆、保險金詐欺事件の第一回公判は八日午前十時から地方法院第一號法廷で長島部長係り、本間、高橋兩判官陪席、高井檢察官干與、大内、唯有兩辯護人列席の上開廷、被告吉川は裁判長の訊問に際して三井保險部より保險金の中八千九百四十圓也を受領した事實を認め、片山を教唆した點及び保險金を詐取する目的で放火した點は之を否認し片山も同じく放火の事實を否認した

次いで吉川は裁判長から現實に收受した保險金額に對する詳細な訊問を受けてやゝ逡巡の後、保險會社側の鑑定によれば私の工場燒失に對する保險金支拂額は鑑定によつて八千五百圓より拂へないとの事であつたが、三井保險部鞍山代理店の東鄕某が奉天の出張所主任杉野某と鑑定人長野某を説いて八千九百四十圓也を受取ることが出來たので東鄕の申出により杉野に四百圓、鑑定人長野へ百圓、東鄕へ百五十圓を謝禮として與へたと述べて、保險金支拂に關する裏面の經緯をさらけ出して、保險ブローカーと保險者との間に於ける醜惡なカラクリを法廷にさらけ出して傍聽人を啞然たらしめ、十二時四十分閉廷、午後續行の豫定

一萬圓の支拂請求
櫻内氏訴へらる

市内霧島町十七番地玉川了三氏は五品取引所理事長で現代議士櫻内辰郎氏及び櫻内商相の秘書官佐藤喜八郎氏を相手取り、一萬圓支拂請求の民事訴訟を高橋辯護士代理七日大連地方法院民事部に提出した

訴狀によれば、被告櫻内辰郎氏が五品取引所理事長就任に當つて五品株を買占めた際の損失金一萬圓を實兄の櫻内商相秘書官相被告たる佐藤喜八郎が昭和五年七月に、支拂期日同年十月十五日の手形を島根縣高橋隆市氏に振り出し、高橋氏は山田柳治氏の裏書にて爾來支拂方を請求するも言を左右にして支拂はぬので、山田氏は原告玉川氏に該手形を裏書讓渡したものであるが五品騷動の餘燼として成行を注目されてゐる

近づいた菊の秋
けふ中央公園で

紛糾する商大生の反對運動
寫眞は文相邸に集つた商大生

在滿人の輿論を内地に傳へる
國粹會で全力傾注
會長の中安信三郎氏來る

大日本國粹會々長中安信三郎氏、同會秘書課長堀川辰吉郎氏、京都支部小野田六郎氏の三名は打連れて八日入港のばいかる丸で來滿した船中刺を通じると中安氏は語る

もうこうなれば國民外交ですよ打つかるんですな、それにしても陸軍は偉いものだ、あそこまで陸軍當局がやつて吳れたんだから、どうしても後始末は我々

國民が しなければいけない外務省邊りにのみ任しておいては何が出來上るか解つたものでない、大體幣原外相を軟弱外交と世間は稱してゐるが自分達に云はせると軟弱も强硬もまだそこまで行つてゐない、今のところ全く何にも手をつけてゐない有樣でないか、そこでどうしてもこれは國民が一致してこうしろあゝしろと外相を鞭撻した上もしその意見を尊重しそれを貫徹する迄やらなかつたとしたらそれこそ軟弱と云へるのだ、とにかく内地の人はまだ

切實に 感じてゐない樣だよ神經がにぶいのか、どうか寒心に堪へない、今度の來滿はむろん今度の事變の調査だがよく在滿同胞の輿論を聞いてこれを内地人に告げ滿蒙對策に對する決定的な對策を確立したいと思つてゐる國粹會は全くそのためのみにでもこれから全努力を傾ける、在鄕軍人の會員も無論贊成するし一般輿論はきつとやつてくれるだらう、そして急いで歸つた上、一仕事するさ、南支那の抗日運動

不愉快 な女のくさつた樣な

世界野球選手權爭霸戰
白熱的打擊戰を演じア軍の追擊ならず
五對一—カ軍三勝す

【東京特電八日發】二勝二敗の同率となつて全世界野球ファンを極度に熱狂せしめたカージナルス對アスレチックのワールド、シリーズ第五回戰は十餘萬の大觀衆の極度の緊張裡に七日午後一時半よりフイラデルフイアのシャイブパーク球場に於てカ軍先攻の下に開始されたが、戰ひの當初より白熱的打擊戰を演じカ軍先づ第一回に一點を得後兩軍五回まで無得點六回表カ軍更に二點を加へ最早勝敗決せりと思はれたがラッキーセブンにア軍追擊の一點を獲得して觀衆手に汗を握つたが八九兩回カ軍一點宛を得ア軍最後の攻擊も空しく遂に五對一でカ軍三度快勝した、はたして來る第六回戰に於てカ軍よくア軍を制して一九三一年のペナント、チームとなるか、ア軍强襲カ軍を倒して三勝三敗の同率となり最決戰に相見ゆるか今や戰ひは三對二の接戰となり果然混沌たる白熱戰となつた

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
カ得點	1	0	0	0	0	2	0	1	1	5
ア得點	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0

安打カ軍一二、ア軍九、過失兩軍〇

よく戰つたと喜んでゐる
故芦田少尉の遺骨受取りに
兄弟揃つてけふ來滿

過ぐる日南嶺の激戰に名譽の戰死を遂げた故芦田少尉の令兄甚太郎氏は令弟勇市君帶同、ばいかる丸で悲しき遺骨受取りのため來滿した、甚太郎氏は語る

今更何も申しません、よく戰つてくれたと喜こんでゐます、所屬は獨立守備隊第一大隊第三中隊でしたが、事變と共に第一線に立つたらしいです、何十倍何百倍の敵を相手にしたと聞いてたと思つてます、郷里は岡山縣小田郡北川村ですが今度郷里を出てこちらに來る時も皆さんに勵まされて來ました、軍より戰死の通知は十九日午前十一時頃でした、自分はたゞ殘念に思ふのは同人が結婚した許りであつたと云ふ事と私が早くから家を出てゐたので小さい時の記憶しかない事です、今夜すぐ奥に行くつもりでゐます、そして道具なぞを片付けた上遺骨にしたがつて歸ります【寫眞は來連した芦田氏兄弟】

毛皮犯人捕はる
懷中に短刀

七日午後一時ごろ市内壹岐町古物商がらくた屋へ瓦斯絲一反を賣却に來た擧動不審の男を屆出により大連署早坂巡査が取調んとするや懷中から兇器樣のものを取り出さんとしたので直に逮捕し本署に引致取調べると懷中に刃渡り六寸の白鞘短刀と大阪西區新町四丁目市役所會計係雇七等内田久といふ名刺多數を所持し「公吏を故なく拘引するは怪しからぬ」と係官を煙に卷いてゐたが、峻烈な取調の結果

右は德島生れ市内西公園町薩州館止宿前科四犯大内新三郎（三八）といひ、本年二月旅順刑務所を三年六月の刑を終つて出所後、奉天橘立町十四番地で洋服商を營んでゐたが、千五百圓の負債のため夜逃げ、九月十一日徒歩で鐵道線路に沿ふて十三日目に來連、薩州館に大阪市役所吏員と僞稱して投宿、去る六日市内伊勢町四四番地パレー商會で貂毛皮時價六十五圓を竊取逃走し店員郭某に追跡されて毛皮を投げ出し逃走した犯人と判明した、他に重大犯罪あるらしく引續き嚴重取調中

置屋側の反對を押切り値下か
藝妓への負擔轉嫁を大連署で嚴重に監視

大連三業組合振興委員會に持出された花代値下問題は料理屋、待合側と置屋側との間に利害の衝突を來し議論沸騰、七日各業から三名の委員を選び意見を取纏めた結果八日第三回委員會にかけ、最後的協議を行つた上、近く總會にかけ多數決で決定することゝなつたが現下の不況打開策としては花代値下げより外に良策なく大部分の組合員がこれを希望してゐるので假へ置屋側で反對しても結局總會は値下げに傾く模樣である、右に關し所轄大連署では花代値下げの結果が纖弱い藝妓の負擔として轉嫁されたり、收入減になるが如きことは斷じて認めないと成行きを嚴重監視してゐる

眞似をする奴達だ實に腐がゆくてならぬ、この際どうしても國民は一致して手を握つて立たなければならないときだ【寫眞は中安信三郎氏】

同胞虐殺の眞相演説會

既報、新大陸社主催の同胞虐殺眞相演説會は七日午後七時中日文化協會講堂で開會、聽衆二百餘名で金三民氏の開會の辭に續いて權泰山氏の眞相報告、張小峰氏の「死活の岐路に立ちて」金三民氏の「在滿同胞の危機と其將來」等の題下に交々熱辯を揮ひ盛會裡に閉會せんとしたがその間際に至り聽衆中より今回の會合を以て在連鮮人大會と改稱し重大なる決議をなさんと提議したものがあつたが臨席警官の制止により同九時ごろ閉會した

出品淸酒審査

關東州酒造組合の淸酒品評會は八日より大連民政署において開催出品淸酒の審査にとりかゝつたが出品點數は三十三點で審査員は井上博士を審査長とし保坂技師、黑岩德太郎、澤田治三郎、西本勝衞の五氏である

松山高商の劍道部來征

松山高商劍道部では來る十五日同校出發朝鮮經由陸路二十七日來連大連滿鐵チームと練習試合をなすことゝなつた

書畫骨董展

市内朝日町八番地森初太郎氏は老後生活の資に充當するため多年蒐集せる書畫骨董數百點を十日、十一兩日市內商工會議所樓上に於て展覽會を開き愛好家に讓り渡すことになつた出品陳列品は氏が明治三十二年以來十餘年間に亘り南支長江の船長として勤務の傍ら蒐めし珍品と其後二十ケ年間大連水先人として在務中集めしものであると

天氣豫報

九日 北西の風（晴）

各地溫度

	八日午前十一時	七日最高
大連	一四、一	一七、二
旅順	一五、〇	一五、九
營口	一三、三	一三、一
奉天	一〇、四	一四、三
長春	七、〇	一三、九

滿潮（午前八時二十五分　午後八時五十分）
干潮（午前一時三十五分　午後二時三十五分）

けふの小洋相場（正午）
金百圓は二四二圓四〇錢

暗流阿修羅館 (209)

生田蝶介
挿畫 藤井耕瓏

月夜の夢(一)

意次は、ふと目をさました。

「お蓮、水をくれぬか」

醉つて、ぐつすり眠ると、いつも、八ツ刻頃、目がさめる。そして、ひどく渇きを覺えるのだつた。

お蓮は、それを心得てゐた。八ツ刻頃になると、お蓮も、ひとりでに目がさめた。そして、意次が少しでも身動きをすると、すぐ水を汲んで飲ませるのであつた。以前は茶碗についで渡したのであつたが、このごろでは意次は、口うつしをひどくよろこんだ。お蓮は、くびをもたげて、よく口うつしにしてやつたものだつた。

意次は、口うつしで二度ばかりのむと、安心したやうに、また、ぐつすり眠入るのであつた。

この夜も、意次は、その時刻に目をさましたのだ。が、目はしぶかつたので、開けずにゐた。

何時もなら「お蓮」と呼ぶと同時に水をくれたのに、くれないので一寸さびしい氣がした。

「おい、水をくれぬか」

眼をつぶつたまゝで、さう云つたが、お蓮は返辭もしなかつたし水もくれなかつた。

夢のやうな氣もちの中で、熱い唇と、その中から溢れてゝくるつめたい水の味を、意次は、眼をつぶつたまゝ待つてゐた。自分の乾ききつた、かさ〳〵の唇をぴく〳〵動かしながら。

しかし、お蓮は、その甘い水をくれなかつた。

(熟睡してゐるのか知ら?)

さう思つた。

(めづらしいことだ)

手をのばしてさぐつた。

(おや、居ない)

厠にでも立つたのであらうか。

意次は、はじめて目をあけた。

(待つてゐるやうかな)

と思つたが、待ち切れさうにもないほど咽喉が渇き切つてゐた。

それで、自分で、飲まうと思つた。

行燈は、枕元の、少しはなれたところに置いてあつた。そして心持暗かつた。

瞳をあげて、お蓮の寝床の方を見た。別ではあつたが一つ寝床と云つていゝほどくつゝいて敷かれてある。

まだ夏の秋にうつらうとするころの夜であるので、輕い麻の蒲團がふうわりとしてかけてあつたのだが、それが少しはれのけたやうになつてゐた。そしてお蓮はそこに居なかつた。その他に何も變つたやうなところはなかつた。と思つた。

意次は、盆を引寄せた。

盆の上には銀の水差と、大樣の湯呑茶碗がのせてあつた。

意次は、湯呑に水を入れて、音をたてゝ飲み乾した。

枕を胸のとこへすけて、水を飲んでゐると、行燈が、明るくなつたり暗くなつたりする。

(丁字が咲いたのか知ら)

二杯目の水をのむのをやめて、行燈をじつと見つめた。

丁字が咲いたのなら、チ、ヂと音がしなければならぬ。音がしない。

(はて?)

風があるやうだ。

ひよいと目をやると、障子が一枚の八分通り明いてゐる。

(やはり厠に行つてゐるのだ)

と、その方をしばらく見てゐたが

(あれは何だらう?)

キネマと演藝

學生のため特別公開 毎日午後四時

「本社主催の」嗚呼中村大尉」映畫會は時機に適した催しとして各方面から期待されてゐるが、既報の如く六日午後四時から各學校關保者を招いて試寫會を開いた結果、同映畫會開催中、毎日午後四時から學生々徒のために特別公開し、小學生十錢中等學生二十錢で「嗚呼中村大尉」及び慰靈祭ニユースのみを上映することゝなつた

嗚呼中村大尉 寫眞は中村大尉と井杉軍曹の邂逅場面で右から井杉軍曹(高島登)と中村大尉(中野英治)—大日活上映

在滿邦人の血は躍る此一篇

映畫『嗚呼中村大尉』 本日から大日活上映

本社主催の大日活に於ける「嗚呼中村大尉」映畫會は既報の如く今八日から五日間限り毎日晝夜二回開催されるが、同映畫は今回の滿洲事變を取扱つた愛國軍事映畫の第一聲として各方面から非常な期待を以て迎へられてゐるが、本紙の優待券を利用すれば階上六十錢階下四十錢に割引するから讀者はこの優待券を持參されたい、なほ映畫化された「嗚呼中村大尉」の映畫物語は入江一夫氏原作脚色で梗概は左の如くで映畫的效果を狙つて日本の正義を高唱し愛國心を煽つたものである

わが同胞幾萬の血を吸ふた滿蒙の天地は二十有餘年後の今日再び故なき狂刄に仆れた同胞の血のいけにえを要求してゐる、しかも今また滿蒙の土を染めた鮮血はその支那が日本帝國への故なき反抗の犧牲なのだ、參謀本部附中村大尉が蒙古旅行中飄然某市に姿を現はし日本の理解者として深い交りを結んだ亡友の墓に詣でその交にして地方の有力者たる廣崔剛を知つたが計らずも徒らに排日主義を固持してゐた廣の迷夢を覺まし大尉と同郷である元騎兵曹長井杉延太郎との邂逅の機會を與へて哭れた遠く内地を離れ排日の渦の中に奮闘する井杉氏の祖國愛は、大尉が尚ほ洮南、索倫まで秘密調査の足を延ばしたいと語るのを聞いて、欣然自らその道案内たる事を申し出でさせた、かうして二人は東支西部線法克圖から濟泌川上流地區、蘇鄂公爺府より洮南を經て索倫へ向けられただが蘇鄂公爺府の飲食店で突如包圍した支那屯墾兵のために故もなく大尉等の一行は引つたてられたのである、不審の眼を注いだのは來合せた賣笑婦お政だつた、恥づべき稼業をしても胸に燃えさかる日本人の血は、同胞の危難を感知せずには居ない急は滿鐵公所へ報ぜられ、忽ち本社から關東軍司令部へ司令部から參謀本部へ、さうして嚴重調査の結果支那官軍の暴狀は白日の下に曝された、然も相ついで不祥事が續發した、輿論は湧き立つた、在留同胞を守るため滿蒙の平和を確保するため我軍は刻々增派され着々その目的は達せられてゐる、雄圖空しく滿蒙の地に仆れた中村大尉、井杉曹長の英靈も同胞の奮闘を眺め地下に微笑んでゐるだらう

なほ本社にては「嗚呼中村大尉」上映を更に意義あらしめるため、去る六日の忠靈塔に於ける大連市の戰死者慰靈祭及び七日の遺骨をのせた香港丸出帆のニユースを同時に特別上映することになつた

しかも彼等は行く

◆不幸を背負つて生れた弱い女性が男性に踏みつけられ、男性と闘ひ不幸と不正に滿ちた社會を改造しやうとする強い自覺に充ちた女として起ち直るまでを描いた下村千秋の原作を畑本秋一が脚色し溝口健二監督が梅村蓉子の主演で映畫化した日活の文藝特作品である

◆前篇は主役の篤子が上京するまで終つてゐるが、梅村蓉子の得意の演技は後篇に入つて素晴らしいだらうと豫感さす手法を以て進められてゐる、だから前篇では渡邊粂子の母親の方に中心が置かれ、なぜ篤子が不幸を背負はねばならなかつたかを描いてゐる

◆從つて花柳界を背景にした前篇の各場面では坂東巴左衛門の武藤、菅井一郎の木内、横山運平の桂庵、田原濤のいろは亭主等々それぞれ適役として活躍してゐる、また梅村蓉子の篤子では女學生時代がフアンの興味をひくことだらう、そして母と子の目覺めたものと目覺めぬものとの悲しい對立、爭闘を描いて、そこに調子のいゝ迫眞性を盛り上げて立派に成功してゐる【常盤座上映】

英國の金本位制停止が 米國財界に惡影響
フーヴアー大統領決意の原因

【ワシントン七日發】大統領今回の決意はイギリスの金本位停止がアメリカへも直接的な惡影響を齎し株式商品市場競つて新安値を呼び農工業者の採算割れ失業惡化その他不景氣のドン底現象が現れ資本偏在の弊が現れるに及び熟慮の結果遂に今日の發表となつたものである、案の内容が複雜多岐なるところより見てフーヴアー大統領は非常なる努力を拂つてゐることが窺はれる、氏が六日夜の會合に如何に心を勞したかは散會後氏の疲勞極度なりしより察せらるゝが會合の結果については少からず滿足してゐるやうである

米大統領聲明と
我財界有力者の意見

【東京特電八日發】米國大統領の五億弗クレヂツト設置の聲明に關し我財界有力者の意見は左の如し

團琢磨男談　現在の米國の經濟界は他國の經濟界と同一であるからこの案が非常によい結果を齎すものとせば日本は勿論英國その他も好影響を受ける事と思ふ

宮島清次郎氏談　米國フーヴアー大統領の聲明せる五億弗の金融會社設立案によつて米國財界の不況が救はれるとは思はれない、只金融業者の固定貸付を信用會社で肩替りせしめたに過ぎない、これは丁度昨年末興銀が五千萬圓を放出して一般銀行固定貸を肩替りしたものと同じである不況の實體は生産方面にあるから大した效果があるとは思はれない

大川平三郎氏談　米國今回の五億弗クレヂツトは金融恐慌が目先に見えてゐるのでこれを喰止めるためであつてその點に就ては可成り效果があらう、然し我々の目的とする生産界全般の景氣回復にはそんな事では到底效果が乏しい、我々としては米國今回の提案よりも英國の經濟的安定を希望してゐる次第である

何處まで 奏効か疑問
津島財務官談

【東京八日發】近く渡英する津島財務官はドイツ内閣總辭職、米大統領の經濟救濟計畫につき語る

國粹社會黨等が戰債破棄、國權擴張を有力に　張し來り始んど抑へ切れぬやうになつたゝめ今回の緊急令となつたものであるこのことが直に英國や世界經濟界に非常な影響を與へるとはいへぬが決して良い材料ではない殊に賠償問題の緊急解決を迫るものである、併し社會黨の勢力增大は外國債權が漸次不安になつて來ることは事實だ、從つて國際經濟にも惡材料を提供することゝなる、フーヴアー大統領の計畫が何處まで奏効するか疑問である、戰債問題には觸れてゐないが棒引は不可能であるから延期を重ねることになりアメリカ財界も樂でない

全く對國内の 經濟策
錢鈔信託專務 古澤丈作氏談

米國では愈々聲明書を發表したが、それはかねて必然的に豫想されるものであつた、なぜなら米國國内でも金の偏在甚しく地方銀行は極度に行詰つて授信並に受信業務澁滯する一方擔保物件は値下りを食つてゐる折柄、更に國内貨物の流通減退し失業者續出するシーズンに入つたゝめ何等かの對策を講ぜざるを得なかつたからである、從つて大統領選擧に備へるやうな政治的意味はなく專ら對國内經濟策であらう、また國際的對策は米大統領が佛首相と會商の上表面化すとみるべきであらう、而して右聲明は銀にとつてはどちらかといへば强材料ではあるが殆ど影響なからう、銀にとつては寧ろ日本資本家の資本逃避による爲替不安定や對支對印貿易などの消長が非常に注目されることはいふまでもない

生産者側は 期待外れ
東拓支店長 中澤正治氏談

元來米國は最近まで三萬行近くに上るといふ地方小銀行の過多に惱んでをり、昨年中につぶれた銀行だけでも一千二百位あつた、そして地方銀行業態は日本によく似て重要農産物が暴落してやまぬので苦境に陷り預金も大銀行へ益々集中する一方であつた、そこで五億弗クレヂツト設置の聲明となつたのだらうが右は金融業者方面の救濟を主としてゐるので生産者側ではやゝ期待外れの感があるかも知れぬ然しこの種の對策は今後も種々行はれればならぬ實情にあるやうだし、これらが國際經濟對策樹立への前提となるかも知れぬといふことは考へられる

米國諸株 一齊昂騰

【ニューヨーク七日發】フーヴアー大統領の經濟時局救濟案の發表に本日のニューヨーク株式市場は寄付は概ね高く正午には諸株一齊に一乃至七弗高となつたが總て利喰ひのため取引稍緩慢となり相場は區々の情勢を呈した、また內外公社債も好影響を受け內外債とも一齊に上伸び日本公債も實質的に高く其の他歐洲を始め外國債に對する需要は相當多額に上つた

フ氏聲明を 支持
米銀行家大會

【アトランチツク、シチー七日發】當地で開催中のアメリカ銀行業者大會は六日夜ワシントンで發表されたフーヴアー大統領の經濟振興に關するステートメントにつき協議の結果七日全會一致これを支持する旨決議した

八億弗ぐらゐ 集むるは容易

【ニューヨーク七日發】當地手形交換所加入の大銀行ではフーヴア大統領提案の資金五億弗以上を以て全國的融資機關を組織せんとする計畫に對し既に贊意を表し居り若し他の銀行が齊くこれに應ずるならばニューヨーク銀行は一億五千萬弗の資金を率先して調達すべきことを言明するに至つた、斯くて各地とも同案を支持するに至らば差當り八億弗の資金を集むることは困難でなく結局フーヴア大統領提案の五億弗を遙かに突破するものと見られる

安東支那統税局 軍部で管理
統税局主任と協定

支那の不法課税たる統　問題に就いて安東に於ては東安加藤憲兵分隊長が其の不法なるを認めビール税務司と會見の上海關との關係につき全然別個の性質なるを明にしたる上改めて安東統税局主任を招致し統税徵收に就いて意見を徵したるに彼は平然として上海總稅務司の命令に依り安東に駐在する旨を回答し日本軍部を諒覺化さんとしたるを以て加藤隊長に重々其の不心得を訓戒され恐れ入つて引下つたが之れに依て統税徵收も全然日本軍に於て管理する事となり左記二點を嚴重に命令する處あつた

一、他地にて統税を徵したるものは斷じて課税せざる事

一、其の收入は完全に日本軍に管理を移すべき事

斯くて問題の統税も日本軍部の支配下に漸く移されるに至り完全に解決を見るに至つた【東安電話】

當限の受渡し 支障あるまい
豆油慘落で蒙つた華商側の 損害百萬圓を超過か

大連特產市場に於ける豆油は屢報の如く一般大勢安に押されて落潮滔々たる折柄、思惑買の華商側が南支筋の時局不安のため需要杜絶したるに端を發して一齊に賣放つを餘儀なくされ、こがため從來急轉的に慘落して十三圓に辷り込み實に大正十三年以來の新安値を示現した、かくて

華商側　が當初買入れた時の相場よりみれば丁新昌、昇源、聚成祥等の主なるものゝみにても値下りによる損害は銀八十萬圓を下らず、また華商側全部の損害は百萬圓を越ゆるであらうと言はれてゐる、既報の如く豆油賣買が相對によつて行はれその間何等の保證制度なきため受渡に關し當業者方面では痛く憂慮しつゝあつたが取引所當局も監督の責任上賣買雙方に對して臨時注告を與へ相場の慘落と共に危險を未然に防止し得るよう信任金を豫じめ納入せしめて善處しつゝあり勞々華商側

大手筋　も大體資產豐富とみられ、當十月十四日の受渡しに就ては差たる支障もなかるべしと觀られてゐる(中略)日前場現在の賣買殘玉より主なる買建をみれば左の如くである(單位百箱)

聯新昌二五五、昇源一、成祥一二五、廣泰七〇、五五

大連油房聯合 會の定時總會

大連油房聯合會では九日午後三時半より取引所樓上會議室に委員會を開催し、次いで午後三時半より定時總會を開催し、昭和五年度收支決算及同事業經過報告、昭和六年度豫算編成の件、委員增加の件を附議する筈

玄米百萬石 買入れ決議
米穀委員會で

【東京特電八日發】米穀委員會は七日午後一時四十分から農相官邸に開催左の決議を爲し四時十分散會した

(一)今後米價が尚最低基準價格を割るが如き趨勢にある時は時機を逸せず調節のため內地玄米百萬石以內の買入れを行ふ事

わが國の弗買 一億數千萬圓

【東京特電八日發】英國の金本位制停止以來我金融界の弗買一億數千萬圓に達し日銀は年末金融への影響を憂慮し斡旋中、この程正金興銀間に弗替受渡し延期が成立

輸入雜貨の 激減
大連連絡 內地商人警戒で

日支事變の結果、南支における對支貿易は殆ど停止の狀態にあるが滿洲奧地の對支商況も經濟狀態の不安定により通貨の變動、信用の不確實による日本內地商人の警戒から輸入雜貨の連絡貨物扱ひたる奧地向が激減した、卽ち每年九月下旬秋初めからは內地よりの輸入雜貨は漸增し最近平年ならば內地定期船每入港船の連絡貨物は八百噸位あるのが今年は每船奧地向連絡貨物三百噸以下平均二百六十噸前後で平年の三分の一にしか當らぬといふ激減振りである、その代り輸入雜貨の大連打切りは多くなり大連に陸揚、目下埠頭倉庫に山と積上げられてあるがこれは皆內地商人が奧地の取引狀況を不安の餘り警戒して大連に陸揚し奧地安定の見越しがつけば直に吾妻驛より送り込む意向で時機を待つてゐるものである

大連の小賣物價 一分の低落
―九月末の大連商議調査

大連商工會議所調査による九月末現在大連小賣物價は左の如く調査品目五十六種中、前月に比し騰貴六種、低落八種、保合四十二種

一、大豆、小豆、馬鈴薯、醬油、食鹽、砂糖、茶、清酒、麥酒、牛肉、豚肉、鷄肉、牛乳、煉乳、干瓢、椎茸、高野豆腐、澤庵(東京)……

支那新關税の (九) 本質と現狀

營業税 (A)
營業税の本質

營業税は地方省政府の收入に歸せしむるものであつてすなはち三新税の中、統税、特種消費税は之を中央收入となしたが營業税のみは地方收入として地方財源に充てたものである、釐金を排除すれば地方財源は約半額となるのであるが中央當路の言明によれば「中央政府の威力今日の如く充實したる以上地方の實力者から不正なる干渉を加へらるゝことを極度に減少するから實際收入は釐金の塡補として充分である」としてゐるが、果して、しかく容易な施行を遂げ得るか今に於て之を觀れば頗ぶる樂觀態度は大なる認識不足をもつてゐた、すなはち逆轉省に於て五月一日より施行されるに至つたが、これは寧ろ早い方でその他各省に於ては商民階級の激烈な反對輕減運動に遭遇して細目實施を見てゐるものは極めて少數であり現にお膝元の上海に於てすら迂餘曲折を重ねた結果、六月末やうやく施行細則の設定を見た次第である、而して本税の本質は舖場税を更改したものであつて一般營造業、印刷業、錢莊業、質屋業、保險業、運送業、飲食店、旅館、牙行、娛樂業等十餘種の營業者に課税するものであり、施行範圍は主として都市又は小都市の商人階級に限られてゐるのである、從つて課税標準は營業收入額に依るを原則とするが特殊の場合には資本額その他に基準を置いてゐる、中央政府においては徵收大綱を制定してその限定範圍內に於て各省政府の細目條令を認容することゝした今中央政府發令にかゝる「各省營業税徵收大綱」の要點を擧ぐれば左の如くである

中央政府發令の 營業税徵收要綱

甲、各省營業税徵收大綱

(A)營業税は地方收入とし、既に中央へ所得税を納付し又は特種捐稅を納付するものを除き各省內にて商業を經營するものに對し本大綱の規定に準じて課税す(第一條)

(B)營業税は商業の種類と等級別に依り各省の商業狀況を斟酌して決定す(第二條)

(C)營業税徵收の標準は營業收入額に依るを原則とするが特殊營業の場合は資本額に依るか或はその他の計算方法に依ることを得(第三條)

(D)税率は奢侈營業その他を要するものの外は最高……を超過するを得ず(第……)

(E)各省に於て營業税……場合は、徵税官吏、……に指定會計師よりなる……員會を組織すべし(第……)

(F)各地に於て徵收し……額は徵收機關より毎月……し年度末に總明細表……業税評議員會において……公告す(第六條)

(G)營業税徵收條例及……は本大綱に依り各省……財政部の審査を經て決……(第八條)

乙、營業税大綱補……

(A)大綱第一條の規定に……外、銀行及び特種……照税を徵收する煙酒……を免除す(第一條)

(B)營業資本金五百萬……のは營業税を免除す……

(G)營業税は納税者より……機關に納附するものと……

(D)營業收入額を以て……とするものは大綱第四……に從ひ、資本額を以て……とするものは最高……

大連經由 奧地向食料
事變發生以後 荷捌き狀態

事變發生以來の大連經由奧地向食料品の荷……詰その他食料品の荷動きは……るに、奉天、長春方面……隊納品として一時相……見た模樣であり、現に……詰小纏の如き事變前……錢程度であつたのが……で昂騰しその他食料……向した、當市に於ては……宜田、京和等の卸商……に應じ多少送荷したが……の仕入澀滯なるを以て……を見るに至らなかつ……變に基く一時的需要……需品としては大矢組……の手を經て直接產地……てゐるので市況も漸次……つゝある、一方奧地……來の在庫品と一掃し……る合理化仕入に向ふ……取引は休止の狀態に……未だ少量であり、これ……

九月中の 特產市況

豆粕　月初の銀安……

物價調

市場電報

市況(八日)

特產

錢鈔

株式

商品

爲替相場

上海爲替情報

滿洲日報

蔣氏は下野せず

四圍の情勢蔣氏に有利 遂に下野の決意を飜す

【上海特電七日發】一時下野すべく傳へられた蔣介石氏は下野の決意を飜へすに至つた、右は廣東側との妥協交渉によつて廣東側の態度が軟化したのと、この際蔣介石氏に下野されては直に致命的打撃を蒙るところの上海財界の有力者が蔣氏を擁護するに決したこと及び張學良氏の北方における地位も動搖の懸念なきものとの見通しをつけたためによるものである、廣東側實力派が蔣氏に對して讓歩的態度を示すにいたつたのは陳銘樞氏等が蔣介石氏の命によつて巨額の金をもつてこれを買收した結果である

蔣、張間に默契成立

北平方面に於ける觀測

【北平特電七日發】蔣張兩氏間には南京廣東兩派の妥協成立後の兵力保存問題に就き或種の攻守同盟に似た默契が成立し劉峙、顧祝同兩氏其他蔣氏の基本軍隊は續々河南に集結を開始したもの丶如くだ右は廣東派が政權を得て中央に乘出したところで此の內外多端な難局を切拔け得るものとは考へられず從つて永く待つを要せずして再び蔣介石氏の實力と手腕を必要とするに至るべくその場合まで兵力を分散せしめず而も妄動を押へて再び中央に乘出すべく準備を爲すと云ふにあると

取締不充分ならば 自衞的手段を採る

村井總領事 張群市長に警告

【上海七日發】村井總領事は七日午前十一時半張群市長を訪ひ左の趣旨の警告を發した

反日援僑會から現在の抗日救國會に至るまでに行はれたる日貨排斥、對日經濟絶交、日本人迫害は總て一貫して統制有る排日行爲で就中最近市中に貼附されてゐる出兵開戰を要求し直接行動を使嗾するポスター並びに各種の會合に於ける宣言決議は日本帝國に對する敵對行爲である、日本臣民の支那に於ける營業居住の件は條約に認めらるゝ正當の權利である、これが安全保護は支那の責任で上海に於ける排日取締は貴下の義務である、若し取締り充分ならず在留民の安全を保障し得ずば日本は自衞上適切な方法を講ぜねばならぬから切實なる取締措置を取られんことを要望す

政府の處置を難詰

樞府の對支强硬主張 七日定例本會議の質疑

【東京七日發】樞密院定例本會議は　天皇陛下親臨を仰ぎ七日午前十時より宮中東溜間に開會、樞府側倉富、平沼正副議長以下各顧問官、二上翰長、政府側若槻、幣原、南、安保各相以下關係官出席、先づ

一、日本國とオーストリア國間通商條約御批准奏請の件（一九三〇年、八月十六日調印）

を上程し滿場一致可決し十時十五分　陛下入御遊ばさる、次いで去る三十日の本會議に於て論議されたる滿洲事變を中心とする對支外交問題に關し並に其の後の一般的國際關係に關し若槻、幣原兩相より說明あり南陸相、安保海相よりり支那に於ける軍の行動、今後の方針に就き詳細說明報告を爲し樞府の諒解に努めた後質疑に入るや劈頭江木顧問官は

帝國が多大の犠牲を拂つて獲得した滿蒙の特殊權益が支那側多年の排日思想の培養によつて昨…

…べき最近の排日形勢は甚だ憂ふべきである政府は此の際中外に對し我國の立場を明かにして滿蒙特殊權益を擁護すべきが當然で夫れが爲めには第三國の容喙を許さず帝國獨自の立場で解決すべきである

と激勵し江木顧問官再び起ち

政府は滿洲事件解決交渉相手を何處に求めてゐるか傳ふる處に依れば蔣介石の南京政府と廣東派が妥協交渉中であると云ふが若し兩派妥協成立の際交渉相手を何れに求めんとするか政府は確乎たる信念の下に滿蒙諸懸案を一括解決する上に萬遺憾なきを期すべきである又國際聯盟に對する處置に深甚の注意を拂ひ適當手段を誤る事あつてはならぬ

と警告質問をなし若槻首相幣原外相交々起つて

政府は事件發生の責任は支那側の暴狀行爲にあるから其の後の事情につき詳細調査の上適宜の處置を誤らぬ樣外交々渉の上に萬遺算なきを期してゐる

最後に樞府側より

外交重大の時に際して政府は特殊外交機關を設けて機宜の方策を樹てては如何

と訊したるに對し幣原外相は

之れに就ては十分考慮する

と答へ若槻首相は

いかにも時局重大の折柄であるから政府は最善の努力を拂つて善處する

と述べ午後一時五十分散會樞密院は今後の時局推移を見て政府より實狀報告を求むる筈である

外交調査會は必要を認めぬ 政府側の意嚮

【東京特電七日發】七日の樞府會議席上一顧問より時局重大の際だから外交問題を愼重に考査審議する外交調査會の機關設置の必要はないかとの質問に對し政府側は答辯を避け樞府側も重ねて質問はしなかつたが政府としては從來の主張に基き斯る機關の設置は必要はないとの意嚮である

無策を非難されて 口頭の强がり

南京政府の滿洲事變對策（下）

南京にて　G・O生

我外務省と支那外交部との間に行はるゝ交渉は支那側から已に三回の抗議に接したが日本は未だ何等の回答をも與へて居ない、支那側では如何なる回答が來るであらうかと早く返事が聞きたい反面に强硬な反駁的要求が來ればすまいかとの恐怖心から進んで回答を催促するだけの勇氣も無い。

一部には遙かに回答を要求しそれが不滿なものであつた場合は國交を斷絶し、日本の對支貿易を封じて經濟的に打撃を與へ第三國の仲裁を誘致すべきであるとの强硬論を唱へるものもあるが、斯くすれば日本が公然廣東その他に武器を供給するに至る恐れありとなし强硬論は蔣介石氏の採用する所とならない。斯樣な譯で表面から公式に日本の回答を催促せず裏面から日本の意向を探るため三四人の使者を日本及び滿洲に派遣する事となりこの密使は既に九月二十三四日頃南京を出發したといはれその中の一人は郭松齡事件に重要な役割を演じた殷世英氏である事迄判明して居る。

軍憲の威信失墜

一人の支那學生が私との會見において語つた所によれば、二十二日の黨員大會で蔣介石氏が對日强硬論説をやつて居た際、一人の靑年が起ち上りそれは何時實行するかと喰つて懸つたゝめ蔣氏の前に引張り出され蔣氏自らお前は何者だと問ひ私は軍官學校特別黨部の者ですと答へた所、余は先生の資格を以て汝に敎ゆ、余は北伐、西北軍討伐、共匪討伐等やるといふ…

事は必ず自ら出陣して實行して來たではないかといひ終ると共に…

のことである。

又廿七日の新民報に載せ…投書に「我軍は何故戰はざる…」「中國の軍人」「再び問ふ…」する大官は何處へ行つたか…の題目の下に軍事當局者を…口頭の强がりを攻撃してゐる…の中で面白い點を摘錄して…

我々の養ふて居る幾百萬…は何が目的か、國內戰爭…剿軍餉軍、勞苦功高、…城、何とかの柱石……

地方維持委員會に 遂に分解作用起る

委員連名で聲明書發表

地方維持委員會では去る四日附のわが關東軍司令官の聲明に答へ、且同會の立場を中外に闡明にすべく袁金鎧氏等九委員連名で六日附にて

事件發生後治安維持に當る者なき爲已なく當地紳士により本會を組織し、法學研究會長趙欣伯氏の斡旋を煩はし治安維持に努めてゐる次第だ、なほまた自衞警察を設け、省民を保護し盜匪を防ぎ商業を復活せしめ、金融の流轉を圖り、失業者を救ふ等臨機の事業をなしつゝある、かく舊慣の回復全しとは云へぬが人心頗る安定を觀た、但しその仕事には限度がある、政府の組織もなければ獨立の宣言もないたゞ時局安定までの一時的機關たるのみだ

と、宣言書を發した、が然し他方わが軍では張學良氏の錦州政府否認を非公式に聲明せる以上この所謂地方維持委員會なる一時的機關は相當期間繼續すべき事情の下に置かれてゐる、そこでこの聲明書が發せらるゝと共に同會內部に分解作用が行はれることになつた、換言すれば同會はその聲明書にいふ如く今回の非常時に際し所謂紳士連中を寄せ集めたものであり、何れも一人々々は一流の名望家であるが政治的には豫備役だといふことが一致せる以外、皆その立場と性格を異にしてゐる、闞朝璽氏の如く盛に政治的飛躍を急ぐもの、于沖漢氏の如く曾禍然と名を連ねてゐるもの、張成箕氏の如く一身の利祿以外主義、定見なきもの、袁金鎧氏の如く主義を有するも消極的なるもの等の寄り合ひ世帶でや丶もすれば歩調が揃はず一進一退の狀を呈した、而るに今回の我が軍及び同會の聲明書發表を一轉機として袁金鎧委員長を中心として某々（特に名を秘す）委員、顧問等の結束なり漸進主義により臨機變に應ずるの用意を整へた【奉天電話】

五億弗の資金を以て 新金融機關を設立

白堊館の經濟時局協議會で決定 ステートメント發表

【ワシントン六日發】世界の財界から多大の期待を掛けられてゐるフーヴア大統領の兩院議員招待經濟時局協議會は本日夕刻大統領官邸に開會議員側から上院議員財政委員長キング氏等卅六名出席會議は深更に及び白堊館內外は緊張した空氣に包まれ外には數百名の群衆が會議の結果如何を焦慮して待つた、會議は十二時過ぎまで繼續したが會議後フ大統領は語る

現下經濟界の不況を除去し且つ不況除去のため企圖された政府の一大計畫は一般の支持を贏ち得た、…

一般金融の途を回復

臨時派遣費

常盤出動の準備成る

上海邦人工場 罷業を極力煽動

上海抗日同志會畫策

顏氏北平へ

王以哲北平へ

滿鐵社員會の宣言文

萬福麟氏近く離平

錦州地方に續々集兵

强い者と弱い者

張學良氏の立場

第二の反抗（53）

三宅やす子　阿部金剛畫

家出の後（二）

社説
中部支那の危機
我政府の抗議　支那反省の要

中部及南部支那一帶の反日暴擧に對して、我政府は重光公使に訓電を發して、南京政府に抗議を出させた(七日附夕刊記載)我外務省は九月二十五日にも一度警告を與へてあるのだが、支那政府は少しも取締らず、却つて益々惡化するので、かくては必ず重大事件を突發する虞があると見て、更に今回の嚴重な抗議を出したのである。同時に海軍省でも、軍艦常盤に陸戰隊四百名を乘せて、南支に出動させる事にしたが、更に佐世保在泊の艦隊に對して待機命令を發し命令一下、二十四時間乃至四十八時間內に、長江沿岸に到着し得る準備を調へしめた。

◇

滿洲事件が突發した以來、中部支那を主とする反日運動は、隨時本紙に掲載せる如くで、甚だ激烈なるは周知の通りである主動者は學生、黨部及び抗日救國會と稱する團體で、南京上海を主として各地に跋扈して居る激烈なる演說、傳單、貼紙等によりて宣傳し、實行としては、示威運動日本人に對する直接暴行、日貨排斥、對日經濟斷絕、傳單、貼紙、示威運動、時の標語は「打倒日本」「日本人を殺せよ」「誓死奮鬪」「日本を武力討伐せよ」「日賊兵驅逐」「日本を公敵と定め」等の語がある暴行の例には、小學生を途上に要して迫害し、又二名の女工に打擲重傷を負はしむるに至つた直接危害ではないが、電話を拒絕し、日本人宛の郵便物を破棄したり、我文武官及び領事館に宛てたる公文書を開封檢閲したりした。鄭州では、我領事館の國旗に發砲した。身體財產に對する直接危害は、割合に多く受けて居ないが、之れは日本側で注意して、危險な場處に立寄らぬからである。之が爲め南京を始め各地の邦人が多く引揚げざるを得ざるに至つた。婦女子は引揚げても、商財產事業を保護せねばならないから、日本から軍艦が出かけねばならぬ。之れも危害を受くる虞れがあるからである。

◇

日貨排斥、經濟絕交は、其最も力を竭す所で、實行されて居るのは、日貨の沒收、日貨販賣支那商店の破壞、日貨販賣店主を捕縛して、賣國奴の衣服を着せて晒者にする、或商品は日本人と取引しない、日本人に銀行が弗銀を渡さぬ、日本金を受渡しに使はぬ、貨物を日本船に積まない、日本各商社の買辦を脅迫して退社せしめた、契約を破棄する、等であつて、支那人に對しても、又日本人に對しても頗る猛烈を極めて居る。戰爭鼓吹に至つては、最も猛烈で、試みに各會の決議を見るに「全國軍隊を滿洲に集め、日本兵を掃蕩す」「義勇隊を組織す」「對日宣戰を政府に請願す」「反日救國を作り、政府から武器の供給を受く」「全國商業會議所の所屬各團體に、軍事教練を行はしむ」「日本を敵とする外交方針を定め、日本を討伐する計畫を樹立す」「徵兵制を實行する」「永久義勇隊を作る」といふの類であつて、政府自身が既に義勇軍組織法を發布した。又政府は全國教育廳に命じて、大學以下の各學校に對して、軍事教練を擴大し、學生軍を戰爭に參加せしめ得る樣に準備せしめよさきへ命令した。

◇

以上の如き物々しき狀態であつて、日支兩國には通商條約あり、友邦の間柄であるに拘らず共黨部及び民間團體の對日態度は既に宣戰した所の敵國に對するに異なる事がない。日本人はこれによりて甚しく、身體、精神上の苦痛を受け、財產上の損害又測り知る可らず、或は身體の危險を虞れ、又は財產の破滅を慮りて、避難せねばならない狀態にある。しかも支那政府はこれを保護せんとせざるのみならず、寧ろ明白に之を鼓吹して居る。我海軍省が軍艦を送られねばならないのも、支那政府が日本人を保護しない以上、自ら保護の任に當らねばならぬからである。斯くの如き狀態に置かれた我國民がいくら辛抱強くても反感を抱かないわけにはいかぬ。

◇

若し此まゝにて久しく放置するならば、日本人の隱忍も遂に破れ、日支兩國民の感情は愈々惡化せざるを得ない。滿洲事變の起る前に、政友會の森總務一行が滿洲を視察して、恰も戰爭直前の如き狀態であると報告したが現今の中部及び南支の狀態は當時の滿洲の如き狀態には止まらぬ。黨部反日會政府の行爲が、明白に戰爭を豫想し、戰爭の準備をなして居るとしか受取れない狀態にある。我等は實に危險千萬な狀態であると見る。僅少のハヅミで重大事件が勃發しないとは限らない。是れ我政府の虞る所であつて、今回の抗議となつて支那の反省を求むる所以であらう。此際に於て支那政府が人民の對日宣戰鼓吹運動を取締らずして、却つて之れを助長し、且つ日本人に對する迫害、日本經濟に對する迫害を繼續せんとするは、危機を生ましむる所以である。危機をして更に危機を生ましむる所以である吾等は切に南京政府の三省を望まざるを得ない。

治安妨害の策源地 錦州政府を覆滅
八日朝我飛行機三臺上空より 民衆にビラを撒布

わが飛行機三臺は八日朝錦州の上空に到り錦州附近の民衆に對する注意と題するビラを撒布し張學良の**錦州政府を治安妨害の策源地として承認せず**徹底的に反對する意味の強硬なる意思表示をなした

渾身これ野心滿腹、これ利慾、有與兒張學良は東北民衆の民意既に去りこの根據を失ひ東北四省の反意あるに拘はらずまたその非を悟らずして錦州政府を樹立し大日本帝國軍隊の下に安住し在る地方にまでその陰謀を逞しうせんとす、天意に悖る權益擁護と民衆擁護とに努力しつゝある日本軍は飽くまで張學良の錦州政府の政權を認めず此處に**この根據を覆滅す**

る目的を以て積極的行動に出づるの已むなきに至る市民それよく大日本帝國軍の恩威に對し飽くまで學良政府の樹立に反對しこれが成立を防止すべし、然らざる時は錦州政府はあくまで大日本帝國軍に反意あるものと認めて徹底的にこれを破壞せんとす熟考の上適法を講ぜよ

黑龍江政權は愈よ 武力解決を決意
張海鵬軍出動を開始

【ハルビン八日發】遂に洮南の獨立を宣言した張海鵬氏は黑龍江省政府に對し政權引渡しを要求したが、黑龍江政府が容易に應じないので張氏はこの上は武力解決の外なしと最後の腹を固め繼續なる隊下二個旅をチチハル方面に出動せしむる事となつたので黑龍江軍も滿南方面に日本軍の駐屯せざるを好機とし遂に應戰すべく目下續々軍隊をチチハル方面に集結中であるが、なほ張海鵬軍は一部屯墾軍を加へその兵數約一萬五千なるに反し黑龍江軍は二萬五千を數へらるヽくてチチハル方面の形勢は俄然不穩となり人心極度に動搖しチチハルの日本人は萬一の場合の避難につき目下寄々協議中である

屯墾兵降服
張海鵬軍に對して

前八時が入校式だからそれ迄に入學せざれば學校當局としては斷然こゝに手續を執り入學せしめぬことなつた

部作霖氏麾下の屯墾兵二個連は張海鵬軍に降伏し再び漸次その部下として合流しつゝあると【長春電話】

湖南中央軍 河南方面へ輸送

【漢口八日發】湖南方面の中央直系各軍は續々當地經由平漢線で河南方面に輸送されつゝあり廣東との妥協條件に依るものと見られる

滿洲事變費 百卅萬圓支出

【東京八日發】八日の閣議で滿洲事變費百三十萬圓の第二豫備金支出の件を決定した

東北金融改善を 當局に進言
滿蒙研究會より提出

滿蒙研究會では從來東三省幣制紊亂のため日支兩國人共甚だしく損害を蒙り產業經濟の不振の實情にありしに鑑み今回事變後における時局收拾を好機會として東三省金融改善策につき實行を可能ならしむるやう本庄關東軍司令官、多門森兩中將、塚本關東長官、內田滿鐵總裁、林總領事等に進言すべく協議の結果理事會の決定を見たので今回左の如く進言した

抑々一國の貨幣制度を決定する第一の要件は貨幣價値の變動最も寡少にして萬民に公平なる相場を維持する點に在り、貨幣相場變動すれば直ちに物價を騰落す、其結果債權、債務者の立場を不公平に導き定額の收入者、勞働者には悲惨の原因となり、製造業者は採算不能に陷り、商民をば投機に沒頭せしむるに到る。斯くして國民を浮華輕佻に導き、士氣頽廢して道義行はれず、產業萎縮して商業振はざるに到るは明なり。

◇

今滿洲の貨幣制度を見るに恰も我維新當時の夫れに髣髴し、奉天票、官帖、大洋紙幣、私帖、現大洋、小洋錢、銅錢等が雜然として流通し紙幣は全く兌換準備を有せざる不換紙幣なるを以て硬貨に對し甚だしき割引を附し、加ふるに各省獨立して發行する奉天票、官帖の如き全く省財政の都合により伸縮自在なるを以て之等不換紙幣間に於ても互に其の比價を動搖して止まず從來東三省首腦者が之等不換紙幣を濫發して軍費又は大豆買占等に濫用するため其の價值は日々暴落して殆んど停止する所を知らず其の結果各方面に甚大なる動搖を與へ、眞に善良なる多數の國民を塗炭の苦しみに堪へざらしむ。

◇

然らば滿洲人の幸福は滿洲經濟力の程度に比例し、貨幣價値の變動最も寡少なる本位貨幣に統一さるゝことにあり、少くも東三省內に於て、萬民に公平なる貨幣價値を維持するものたらざる可からず、本位貨幣を決定するに當り、國際間相互貨幣價値の確實なる事は必要なる條件にして、滿洲はその隣接せる日本國並に特產貿易上歐米諸國に對して貨幣價値の確實を期せんため、金單位制を採用することは最も適切なりと斷ずるも、今日支那四億の民衆に共通の銀本位を離れしむることは極めて困難なるを以て、滿洲貨幣統一促進上、東三省に於ては銀單本位即ち大洋に統一し、完全なる兌換準備を有するものと爲さざる可からず。

◇

而して良惡二種の貨幣存在の不可能なるは「グレシアム」の法則に從つて明かなるを以て、統一したる大洋銀貨を維持するため在來流通の各種紙幣は最短期限內に回收して、爾後其の流通を禁止するは勿論、他省の鑄造に係る輕量銀貨輸入せられ流通するときは、大洋紙幣の維持は再び障害を生ずるに至るべきを以て滿洲は支那本土より獨立し之等他省滿通貨幣の流入を禁壓するを要す、斯くして始めて滿洲も今日文化國に行はるゝものと同樣整然たる幣制の下に安んじて產業の振興を計り得るに到るや明かなり。速かに各省新首腦者をして其の幣制改善を斷行せしめん事を切望す

昭和六年十月五日
滿蒙研究會

遠慮し過ぎる
櫻霞仙士

◇奉天事變のため遠慮して魚釣りなんか止めろ、いや遠慮せんでもよいといふやうな爭ひが本欄に現はれたが、誠に以て餘計なことである、事件發生直後ならいざ知らず、既に軍隊もそれぞれ原駐地に引揚げたといふ今日そんな遠慮の必要は毛頭ない、各學校その他の各種運動會など

はドシく擧行して大いに元氣を鼓舞すべし。

◇一體日本人は遠慮が過ぎる、この遠慮し過ぎるところがやがてわが外交に反映して歐米及び國際聯盟に蒸順卑屈聲が上らないのである、我々日本人は「忠君愛國」には一滴りもなく參つてしまふ美德を豐有する結果、軍隊やその他の關係者に對して敬意を表する餘り必要以外の遠慮をすることにもなる。

◇魚釣りなどに對する見當違ひの非難もこの氣持ちから起るのである、勿論一面にはこういふ時を利用して自分の嫌ひなものを攻擊目標にとつて鬱憤を晴らすのでもあるが。卽ち謠曲嫌ひは謠曲を、ゴルフ嫌ひはゴルフを

◇例へば魚釣り嫌ひは魚釣りを、何となく物足らないけれども兎も角多年鬱積せる不快な空氣の幾分を吹き散らして貰つたのだから、我等居留民は心機一轉、ウンと馬力をかけて活動せねばならんのに極度の遠慮から全滿を通して沈滯又沈滯實に慨嘆に堪へない昨今事件の餘波を受けて手も足も出なくなつた又なりつゝある同胞が幾何あると思ふか

◇そんな引つ込思案はサラリとやめて大いに動き大いに働き、そして魚釣りにも行き、謠も謠ひ踊りも踊ることだ、當局に對する遠慮の方法は他に幾らもある答だ。

關東廳明年度豫算 結局二千萬圓前後
新規事業は實現不能

關東廳の明昭和七年度特別會計豫算の編成に就いては目下財務當局に於て鋭意成案を急いでゐるが、而して明年度同廳の豫算は本年度の歲入實績を基礎として先づ歲入豫算を立て然る後歲出豫算を決定するわけであるが、本年度の歲入實績は當初豫算約二千二百二十萬圓に對し滿鐵の減收を初め遞信局收入稅制收入等何れも大減退を來し遂に百六十萬圓の赤字を出した上更に今次の事變に遭遇したのであるから尚その歲入は減ずべく從つて明年度歲入は當然本年度以下たるべく而も年額四百萬圓の國庫補助金が減額されでもしたら剩餘金も本年度よりは五十萬圓を減ぜられてゐるこことでは…あるし恐らくその結果は本年度實行豫算より更に百數十萬圓を減ずるの餘儀なきことゝなる筈であるので、同廳としては政府の方針たる行政整理の斷行によつて歲出人件費の總額約一千萬圓の一割約百萬圓を節減する外歲入增加については今回改正せられたる新租稅制度を

實施して一般所得稅その他の新稅について約六、七十萬圓の增收をはかり都合百六、七十萬圓を浮せて歲入出の辻褄を合せる意向らしく從つて明年度豫算は歲入出とも本年度豫算より二百餘萬圓の減額となり結局二千萬圓前後の節減豫算をなすべく爲めに新規事業等は殆ど實現不可能とされてゐる

人員整理等は 何とも言へぬ
塚本長官談

塚本長官は七日關東廳に於て時局柄の上京說や同廳明年度豫算編成及び行政整理等當面の諸問題に關し左の如く語つた

對滿蒙問題の爲め近日上京するかの如く傳へられてゐるやうだが、そんなことは絕對にない、勿論行けば色々政府當局にも話したいことはあるが、ほんの先日歸任したばかりで、而も管內の治安維持さいひ目下まだその最中にある譯だし、こちらの仕事を放つてそう〱上京してばかりも居れぬ、豫算編成に就ては近日藏相から書面で指示して來る筈であるが、兎に角世相は一層不景氣だし緊縮豫算で新規事業など明年こそいよ〱出來ぬと思ふが、數字的の概算は二三日中に財務部から手元に來る事になつてゐる、行政整理は政府案でこれは當廳も當然免れぬところであるが、局課の併合や人員整理の方針方法などに就てはまだ何とも話されぬ、稅制の改正案はまだ手元に來ぬが明年

仙石翁見舞 鍋島滿鐵參事

度から實施するかどうか充分考慮せなければならぬ問題である

【東京特電八日發】前滿鐵總裁秘書役鍋島嘉門氏は夫人同伴昨夜着京、內田江口正副總裁代理として今朝相州片瀨に病臥中の仙石前總裁を訪問、見舞品を傳達の上滿洲事變の報告をなし卽日歸京した

滿鐵商事部次長

【東京特電七日發】滿鐵商事部新次長谷川善次郎氏は七日赴任の途に就く筈であつたが實兄、丹藤氏の重態のため出發を延期當分看護することになつた

內田滿鐵總裁 九日午後奉天發

內田滿鐵總裁は八日午後滿鐵公所兵工廠、航空隊を見學し九日午後三時十分發急行にて東上の豫定である【奉天電話】

人事

▲紅松雄二氏(支那稅務司)東京駐在となり七日出帆香港丸で家族同伴離連

大觀小觀

護國の鬼と化した忠烈な戰死者の遺骨が滿する日、秋風強く雷雨を伴ふ▲天公亦憤りある、南支に北支に將た滿蒙に、東亞の風雲未だ鎭まらず▲「ちえツあの小僧がヘマをやるからこんなことになる!」と北方を睨んで罵倒した蔣介石▲他力本願の對日策も頼む所にならずそれのみか脚元を見透す反蔣諸勢力の擡頭に、稔寧已に非となり、熾りかれてかいよ〱下野の決心をして準備▲多年强兵の財源たる江蘇、浙江の兩地盤さへ廣東系の軍隊に讓り渡すことゝなつた由▲一方事變突發と共にその勢威の根據を失つた張學良君▲鋭い嘴と爪を失くした鷲と同樣、聲望昔日の如くならず▲南京に行つても餘りよい顏もされさうにもなく、さりとて反張氣勢を揚げ、各地の獨立說續々たる今日錦州まで引き返しも出來ず▲窮餘の一策、國際聯盟に泣きを申込めば見事に肱鐵頂戴、韓復榘に救援を求むればこれ亦すげなく突つ撥ねられ▲往くもならず還るもならず煩悶懊惱の態さある▲「秋風に吹かるゝ鳥の鶯二つ――邪道句子」▲外の家で自家の子が叱られて居る、それ助けに行け、これは當然の措置だ▲わが驅逐艦の南支出動はこの當然の措置をなすに外ならず▲これを宣戰布告と見て狼狽するのは狼狽する方にそれだけの覺えがあるからだ▲逃げ出す暴民、騷ぎ立つる支那、近頃隱惡さいふべし▲またもフーパー景氣今度こそ、徒らに風邪氣に終ることの勿れ

大日華銀行の出現
資本五億弗、大連大廣場の偉觀

閑河不易記　有山蘆一　(4)

滿洲出身の初代大臣は滿鐵會社の總裁として令名を馳せて後、外務大臣の印綬を帶びた金州一農の腕白小僧だつた江上政吉氏で、昭和三十年に滿洲大學を優等で出たことさへ不思議なことのやうに言はれてゐたが、ケンブリッチ大學に遊び、歸朝するや横濱英國議會に倣ひ、愛國自由黨に籍を置き、祖父の生國なる山口縣より立候補して見事金的を射て中央議壇に、ヤン…レーターとして現はれた。

彼の處女演說は何れの黨よりも拍手を得た、讚職された、其舌鋒に錢藏する諸政策は、內閣の政策を批難するにあらずして誤謬的暗示を敎行するものであつた。議壇の再生だと書いた、又討論に際して、彼は賤いスピーチを謁し、ヒットラーの如き…野卑な言葉を用ひなかつた。然も其機鋒に對しては如何なる政敵もたぢ勝ちで論旨の正々堂々たる、議場は爲めに魅惑されてしまふのであつた。

彼の天才は時の內閣首班で政友會總裁だつた大山武資氏の認める處となり、且つは政策における一致點を發見して彼を內閣の一員として迎へんとしたが、彼の首は縱に振られなかつた。幾多の交涉は重ねられた、そして其間に二年、三年と歲は流れていつたが、彼は遂に彼が幼少の時これ程偉い人はないと畏ふてゐた、南滿鐵道會社の總裁となることを受諾した。

滿鐵會社は其最高社員が理事に昇進した事さへ四萬社員を狂喜せしめたことがあつた。それにこれは又何とした事だ、農園の倅が驚異の瞳は決せらるのであつた。そして彼は一億萬國民の期待を双肩に擔ふて生れ故鄕へ錦衣を飾つたのであつた。

◇

空想と理想との間隔は實行と否とに岐るゝ。彼が大連に着くや壁の如く社員を一堂に集めて、いはゞ一場のお座なり挨拶をした。しかし「私は私の空想を理想化する時が來たから諸君の奮闘を望む次第であります」といつてそれを結んだ。彼の空想、彼の理想は何であらうか、それは

一、日華大銀行の創立
二、滿鐵會社の銀建資本
三、合同に依る事業の合理化
四、全滿諸鐵道會社の合併
五、關東州自由國の建設
の五大案であつた。

◇

大日華銀行の出現、彼は先づ在滿の日本諸銀行を合併の方法を講じた。其目的とするは、金貨本位國と銀貨國との統一を期せるもので、銀貨國の一角に經濟と金貨流通の大旆を建て居るため知らず識らず一個の大陸壁を日支兩國間に築ける事を滅除せしもので、例へば支那商人が小洋を以て仕拂はればならず、爲めに大連市內を初め諸處人口の大部分を占め居る華人は、金對銀の爲替關係によつて安平として商業に從事し得ず、對支那人關係にのみ固るこさゝなれば、總裁はせめて滿洲に於ては此大陸壁を打破し、一方滿洲における支那人に對して安定せる商取引に從事せしめんとの顧

念より此合併を提唱するに至つた。此銀行合併も昔の金銀券に對して議論が沸騰した如く、其是非は國の上下を通じて論ぜられた。併し銀資本の支那銀行も對金中値を以て金資本の日本銀行と溶け合ふことゝなり、殊に江上總裁は內閣の一椅子よりも滿鐵總裁の椅子を選び、且內閣の諒解もあり、殊に關東州或は滿鐵會社百年の大計に對し、其バランスシーツは滿算檢查委員の手で調査され、日華大銀行は資本金銀五億弗を以て大連大廣場の一角に其サインボードを揭げ、支店は滿洲里の果にまで及び、金銀準備の下に銀券を發行した。

其昔滿洲に金券、銀券の爭ひを日本の二大銀行に依つて演ぜられた事があつた。銀下落に依つて金券は凱歌を奏したのであつた。しかしそれが大きな障壁を築くことゝなつた。

學生運動再燃す
中央大學生約一千名 對日宣戰布告を請願

【上海特電八日發】南京來電、日本の對支警告、軍艦派遣は支那側に非常な衝動を與へたが中央大學生約千名は七日夕刻國民政府に押かけ
一、政府の對日政策宣布
一、銃二千挺配給
一、日本政府の警告に對する辯法

陸軍留學生は 演習に參加

【東京七日發】退學處分者を出した士官學校二十三期中華學生中殘りの三十五名は未だ命進退の明かでない者があるが大部は七日より滿鐵演習に參加する答である、尚去る一日入學する筈だつた二十四期生は未だ一名も入校せず八日午

告せよと執拗いたが、蔣介石氏は約二時間に亘り訓示を與へたので無事解散した、尚彼等は學校總當局を全部教員軍教練をやる旨決定したが一時鎭壓した學生運動再燃の導火線となるやも知れず警戒されてゐる

市況(八日)

株式
內地引强保合 當市小硬り

內地主力株の大引強保合を入れて當市の東新も五六十錢高の小硬りに引けた

特產
新材料なく 一般平調

後場の定期は何等特異の材料なく大豆は弱保合を辿り豆粕は堅調を示し豆油は强含みを入れ高梁は强保合を呈した

錢鈔
標金軟弱 當市硬り

上海標金の軟弱を眺めて當市硬り

商品
麻袋變らず 綿糸も見送る

綿糸　大阪三品大引は前場に比し各限共保合を入れて當市も氣乘薄く見送る
麻袋(出來不申)

奥地市況

▲奉天票 現物 一、六〇〇
▲奉天大洋 現物 四〇、〇〇〇
▲開原大洋 先限 二五、〇〇〇 二四、七〇〇
▲安東鎭平銀 現物 四〇、〇〇
▲哈爾賓大洋 當限 六七一 六七〇 先限 六七三 六七五 現物 三〇、九〇 三〇、九〇

市場電報

神戸特產・東京株式・大阪株式・大阪綿糸・横濱生糸・大阪期米・神戸期米・東京期米

家庭

時代相を窺ふに足る 婦人履物
いよいよ派手好み 値段は二割方安い

秋はいよいよ深くショーウインドの奥に並んでゐる履物の色までが日に日に濃くなつて行きます、今年は着物から半衿、帯揚に至るまで黒が今までにない羽振を利かしてゐますが履物の上にもこの潮が打ち寄せて來ました、グリーン、ブルー、オレンヂ、赤系統の濃い色に黒を配した橫段調の天表の重ね草履など新鮮味氣品共に百パーセントです、一帶に天表（布表）はこれから冬にかけては感じも溫かく、もちの點からいへばあまり褒められませんけれど南部表（臺表）よりも格安で體裁のいゝ所から若い方には特に歡ばれるやうです

臺は上物は矢張りフエルトですが二圓臺までの安物のフエルトなら一寸見はよくてもすぐ橫にはみ出したり凹凸が出來たりしますから寧ろキルクの方が實用向です、もつともずつと上物のフエルトに南部表ならば氣品の點からももちからの點でも申分ありません

鼻緒はますます太く離れ二石や巾六七分もある平たい緒がいかにも穿き心地よささうです底の形は極度に踵が高く前が低くなりました……さうさもすそを蹴るにはもつて來いでせう

キルクはこの底を船形と稱してゐますがフエルトの方はフエルトの枚數によつて一二三とか二三とか三三四とかいつてゐます、卽ち一二三といふのは前がフエルト一枚で途中から二枚になり踵の部分は三枚になつてゐますからずつと後が高く低い靴位の傾斜がついてゐるわけです、この傾向はダンスの流行につれてますます極端に恰度靴そつくりのダンス履といふのを產みました、ダンス履にもアルス式とかネルソンとかいふやうに一部にこつた塗りの木を使つたのと全部がフエルトで出來たのとあり

いづれも天表の隨分派手なものが多いやうですがダンスの場合が女給さんたち以外にはあまり用ひられてゐないやうです、かうしたダンス履や、異國趣味ゆたかなアラビヤ履、サービス履などが若いウルトラ女性等によろこばれるのに反して一方には南部のさ・・じんに古風な絞りの鼻緒など日本趣味ゆたかなものが粋と氣品とでこれに對立してゐるのを見ても時代相の一面がうかゞへます

婦人の草履は益々美しく精巧になつて行きますが値段は昨年より二割方の下落でキルクの天表なら五十五錢位から南部表のフエルト草履の飛び切りでも六七圓どまり、一生一代の花嫁の晴れの婚禮草履でも一圓八十錢から七圓までの安値で手に入れることになりました（山内履物店調べ）

神明彌生兩高女 秋の運動會
十、十一日の兩日に夫々擧行 プロも至極盛り澤山

その優にやさしい色彩と華やかな雰圍氣とで毎秋一般に期待されてゐる大連神明、彌生兩高女の陸上運動會も、今年は思ひがけぬ事變が突發したために暫く見合はされてゐましたが、昨今沿線各地も殆ど平靜に復しましたのでいよいよ來る十日、十一日の兩日をえらんでそれぞれ陸上大運動會を行ふことになりました

神明高女 では夏休中から着手してゐたグラウンドの地ならし工事が豫想外に長びいたため臨時に譚家屯の大連運動場を借りて十日午前八時から開かれる事になりました、從つてグラウンドの設備は申分ありませんのでトラックにフヰールドにめざましい活躍振りが見られる事でせう「すべてを自治的に」との村井校長の趣旨から今年はプランは勿論當日の事務接待萬端生徒の手で自治的にやる事になり先生方は當日はお客樣或は來賓として運動を見物するだけだとのことです。當日は保護者、同窓生、學校關係者の招待だけにとゞめてありますが七夕祭、造花競爭、職員對生徒の對抗リレーなど定めし觀衆の喝采を博することでせう

彌生高女 では十一日午前九時から同校々庭で行はれます、各學年別のマスゲーム、風船送り、ポテトレース、バレー、バスケットなどなかなか面白さうなプログラムです、しかしグラウンドが狹くつてほんの內輪の方だけしか招待出來ないのが殘念だと細貝校長は語つてゐました

風味豐かな 松茸のお料理

新鮮な野菜や果物が秋の味覺をよろこばしてくれますが、わけてもその香とさはやかな風味とで誰にも愛されるのは松茸でせう、その松茸も九月中はかなりの高値を呼んでゐましたが十月中旬に入つてから下關方面からの入荷が激增してこの中旬頃が出盛期かと思はれます、大連市中央卸市場の六日の相場は一貫匁四圓から五圓を示してゐましたから小賣値は普通品で百匁六七十錢、上物八十錢見當でこの頃の相場が先づ底をついてゐるものと見ていゝでせう、この松茸を材料として美味しい代表的な料理五種を御紹介しませう、料理法に先立つて先づ下拵へですが、最初松茸を鹽水に漬けてしばらくして淸水で洗ひ、指のはらで擦つて上皮を輕く剝き石突を切つてから適當に庖丁致します、淸水につけるのは殺菌の爲です、以下材料はいづれも五人前です

松茸の天麩羅

▲材料 松茸百匁、メリケン粉二合、玉子一個、酒五勺、味醂五勺、ベーキングパウダー茶匙一杯、煮出汁、醬油、鹽、大根おろし、胡麻油各適宜

先づ煮出汁と醬油を加へて煮沸し別の器にとつて置きます、松茸は適宜に切りメリケン粉、玉子、パウダー、酒、水一合を混ぜ合せた衣にまぶして沸騰した油に入れて兩面から程よく揚げます、これを洋紙の上にとり油氣を切つて皿に盛り卸大根を添へて先に煮て置いた醬油を添へて供します

松茸の二杯酢

材料適宜、小さいつぼんだ松茸を選んで半紙に包み水にぬらして絞り紙が松茸にくちやくちやにくつつく樣にします、強火に金網をかけて今の松茸を燒き芯まで火が通つて柔かになりましたら水に漬けて紙をはがし指で先づ細く裂いて小丼に入れ二杯酢をかけて供します

二杯酢は柚子をしぼつた酢と醬油とを半々にわつたものです

松茸の土瓶蒸し

▲材料 松茸つぼんだもの五個、鷄肉二十匁、煮出汁五合、醬油二勺強、鹽小匙一杯、菠薐草少々

土瓶蒸用の土瓶五個を用意します松茸はなるべく笠のつぼんだものを一人前一個宛とし縱に薄く切り菠薐草は葉先だけ茹でて水にとり絞つておきます、鷄肉は一寸醬油につけ一人二切か三切宛の割で前の品々と一緒に土瓶に入れます煮出汁は濃く作り鹽と醬油で普通の吸味より稍薄目に味をつけ土瓶に注ぎ入れます、これを火にかけて一二分沸騰させ土瓶ごと皿にのせ吸口に柚子を添へて熱いうちに供します、鷄肉の代りに鱚やあなごなどをざつと白燒きしたもの、或は海老を用ひても結構です。土瓶蒸はあまり長く煮すぎたりさめて冷たくなつたりしますとそのうま味の半以上は味はれるものと御承知下さい

松茸のあちやら漬

材料適宜、未だ開かぬ小さい松茸をざつと茹でて水にとり甘酢の中に二晝夜漬けこみます

松茸入シチユウ

▲材料 つぼんだ松茸五個、栗十五個、バラ肉百五十匁、西洋人參二本、青陽元玉葱少々、バタ中匙一杯、セリー酒五勺、メリケン粉大匙一杯、牛乳五勺、ウスターソース一勺、鹽、胡椒少々

松茸は一個を三つ位にブツ切りにし、栗は鬼皮と澁皮を去つて柔かく茹で、人參は皮を剝いて亂切りに、陽元も適宜に切り熱湯に鹽少しを加へたので青く茹で、玉葱はみぢんに刻んで置きます、フライパンにバタを溶かし玉葱を入れていため肉を煎ります、深鍋に水五合を煮立て肉を入れて泡を掬ひ取り火を弱くしてゴトゴト煮てこれに生の松茸と人參を加へ分量のセリー酒、メリケン粉、牛乳、ソース鹽、胡椒を加へて味を加減し、陽元、栗を入れて一寸煮皿にもり熱いうちに供します

愈よけふ 滿日婦人團員の芋掘りデー
午前十時迄に大正廣場に集合

童話 野生の花（下）
旗野二郎

信次は、三階の階段をおり、また二階の階段をおりてくると、どこからかハーモニカの音がしてきました。舞踊曲らしいのですが、なんとなくさびしい音色でした、どこでふいてゐるのだらうとおもひながら、歩いてくると、階段の出口の軒で、ロシヤ少年が、たゞずんでふいてゐるのでした。右手でハーモニカをふきながら、左手をさしのべて、ものもらひのかたちをしてゐました。よく見ると少年は、盲目でした。少年は、信次の足音をきゝつけると、かろくおじぎをしました。そしてひときりハーモニカに力をこめてならしだしました。信次は、なんだか自分のしたしい友だちのやうにおもはれてきて、いきなりその手をにぎつたのです。少年はびつくりしてハーモニカをふくのをやめました、そして見えない目で、信次の顔を見つめました。

「君も、やつぱりはたらかなくちやならないんだね」

少年は、うなづきました。

「僕は花うりをしてゐるんだよ」

少年は、やつぱり信次を見つめてゐました。これから、信次は、少年のお家が、波止場の近くにあるといふことや、親がゐなくて、おばさんのうちにやしなはれてゐることや、目が見えないので、文字がよめないといふことをきゝました。

雲がすつかり集つてしまつて、山のむかふで遠雷のひびきがきこえました。

うしろの方でけたゝましく番犬が吠えたてました。二人の支那人の女の兒が、ぼろかごをさげながらにげてきます。一人の女の兒がにげおくれ、ごみすて箱のかげにかくれてゐます。番犬は、そのかくれてゐる子どもに吠えかゝらうとしてゐます。子どもは、大きな聲でなきたてました。

信次は、いきなり走つていつて石を拾つて、なげつけるまねをしました。番犬は、吠えながら、あとしざりしてアパートの門口をはいつていきました。にげた二人の女の兒は安心したやうな顔をしてもどつてきました。泣いてゐた小さな女の子は、もう一度箱の中をのぞきました。そしてパインアップルの空かんをひろひました、そして、箱からでてきて、三人の子どもは、あちらのごみ箱の方に歩いていきました。

雨がぼつぼつと信次の額に落ちてきました。いそいでロシア少年のそばにいつて、

「雨が降つてくるよ。さ、かへらう」

「だつて、お金はすこしももらへなかつたから、かへられないよ」

信次は、さつきお花を賣つたお金をつかんで、みな少年の手の中に入れてやりました。

「これをあげるよ。君のやうに目の見えない人は、早くかへらなければびしよぬれになるよ」

「もらつていいかい」

「いゝよ」

「ありがさと」

信次は少年の手をひくやうにして通りにでました。ほこり風がつむじに吹いてきて、目をつぶらねばなりません。街燈に灯がともりました。

「君、こゝからかへれるの」

「いつも、かへつてゐるからわかるよ」

信次はロシヤ少年の後姿を見おくつたのです。自動車の警笛が、おどかすやうにあちこちでひゞきます。夕やみに見えなくなりました

信次は、アパートの裏から山路をのぼりました。雨のどしやぶりにならぬうちに山をこさねばならぬとおもつて、いそぎました。ぐつしより汗をかきました。山の峰にきたとき涼しい風がふいてゐました。おもはず下を見ると、アパートの窓の灯がいくつもならんで見えました。

信次は、またおほいそぎで山を下つていきました。やつと家につくと、雨はいちどに降つてきました。樋から瀧のやうに流れました。信次は、暗い空をながめながら、ロシヤ少年が、お家についたかどうかとしんぱいしたのでした。

滿日各地版

日本軍のよい證據
先づ代金を支拂ふ
支那側中小學生の眼に映じた 我軍に對する感想

【奉天】今回の事件で各方面に多大な影響を及ぼしてゐるが今奉天附近の支那人の眼に映じた日本軍に對する感想を聞けば大體左の如きものである奉天附近支那人は一時日本軍隊に對し恐怖の念を抱いて居たが爾後漸次日本軍の軍紀の嚴肅なるを見て大に安心し目下漸れ平常の狀態に復しつゝある而して現在匪徒の續々なると過去における支那軍隊の暴虐なるとに想到し日本軍に對し守備區域の擴大守備兵力の增加及日本軍の永久駐屯を希望する者多々あるやうになつて來た先づ支那中小學生の眼に映じたる對日本軍感想を擧ぐれば次の如くである

一、日本軍は規律正しく元氣ありよく警備の任に膺る
二、日本軍は世界の模範軍隊なりとの噂を聞いてゐるが實に虚名にあらず其證據は物を買ふに必ず代金を支拂ひ又上官の命に服し商店に損害を與へない
三、日本軍は無辜の民を殺さず村長を諭して人心の安定を計り頗る親切である
四、省立女子師範學校の生徒は九月十九日朝日本軍隊が學校に入り來りたるため驚きしも日本兵が筆談にて水を乞ひ枕を求めて休憩したるのみにて何等危害を加へず一同安心した(支那軍に比しての感想なり)
五、九月十九日朝日本軍は城東の學生隊(幼年學校の如きもの)占領に當り裝甲自動車をして溝を通過せしむる爲民家より二枚の板を取出して之を使用したが後之を舊に復せり之を目擊せる中國人は皆感服した
六、日本兵は常に銃を構へ敵に應ずる姿勢を保ち威風堂々たるものである
七、日本軍隊は支那軍隊と天地の相違あり支那の軍隊には到底治安の維持が望み難きこと(支那生徒父兄の談)
八、日本兵は短氣で疑深い(言語の不通と習慣の相違の爲ならん)

之を要するに支那人が日本軍隊に信頼し安んじて其業に服しあるは事實にして其一端は別紙寫眞によりても明かである

撫順縣内の鮮農
再び撫順に避難
蠅の如き兵匪の出沒

【撫順】追へば散り散りてはつどふ蠅の如き兵匪――一度掃蕩され既に安全地帶と謂はれてゐた縣下撫順城西北方約三里の地點孤家子に六日午前武裝せる軍服の兵匪突如現はれ鮮農を掠奪虐殺せんとしたので同部落鮮農六十六名は亦々撫順さして着のみ着のまゝ避難して來たその氏名家族數次の如し

△世帶主金守京家族男四女六計一〇名△金文守男二女二計四名△李應龍男三女四計七名△鷹炳浩男四女一計五名△李文吟男五女三計八名△金相明男三女三計六名△禹大永男一女一計二名△金相學男四女三計七名總計六十六名尙右の外新濱縣興京より朴致敬の家族男八女五計十三名と崔相律男二女二計四總計十七名と北章營より鄭孝生家族男四女三計七名六日のみで上述累計九十一名の新避難民が來た爲に五日午後鐵嶺へ歸農さした以後も新陳代謝的に入れ替り來るので現在民會にはなほ二百餘名の難民がゐる、而し各原地の不安狀態調査の上漸次歸農さす方針であるが前記孤家子は別として興京北章營よりの難民は島本大隊出動前避難せるものが六日漸く撫順に辿りついた如くである

聽くも涙ぐまし
人類愛の現はれ
氣の毒な鮮農たちに 二警官の美しい義擧

【撫順】身に一片の武裝なき良民を殺戮暴戾極まる兵匪に耕地を追はれた鮮農に對する聽くも涙ぐましき人類愛の現はれ――屢報の如く撫順、鐵嶺、淸原、新濱、各縣より撫順指して逃れて來た鮮農は夥だしき數に上るが兩三日前まで撫順鮮人民會のみに收容されてゐた者三百餘名是等の應急救濟資金は今までの處では在住鮮人側のみの醵金乃至粟等の寄贈に依り彼等は辛くも餓をしのぎ内地人は頗る冷淡虐げの底にある彼新附の民に灑ぐ情は極めて冷やかであるかの際彼等の現狀を具に直觀したる撫順署岩崎敏高等主任と市原特務は惻隱の情禁し難く兩氏財布の底を敲き餅米一石を購ひ彼等鮮農の嗜好に適するやうな餅を搗き前記三百名に贈つた事である、鮮の多寡は問はず斯る同胞愛ありてこそ治鮮の大業は極めて理想的に運ばるべく隱れたるこの美談は直接恩惠を受けたる鮮農自體の感激はもとよりこの溫き心の現れは在撫鮮人に次から次へと傳はり未だ曾き得ざる感謝の念を與へてゐる右は七日民會を訪へる記者に感激の涙と共に語れる避難鮮農の實話である

避難鮮農
奥地に歸る

【鐵嶺】鐵嶺縣下の敗殘兵一掃されて各地平穩の報に撫順へ避難せる二百餘名の鮮農中六十九名は鐵嶺より奥地に入るべく五日夜來鐵したるがこれ等鮮人は我救援隊到着前既に避難せる者なるを以て鐵嶺署では引揚前後における狀況を聽取すべく其一人々々に就いて調べたるが彼等は在りし日の慘行を思ひ浮べて悄然たるもの、如く何れも涙と共に當時の狀況を具に報告しつゝあるがそれによると救援隊が現地に就て檢視或は調査した以上に多數の鮮人が虐殺されてゐる事が判明し意外に被殺者の多いのに驚いてゐる何れ近くこれ等の被害統計は全部完結するであらう

鮮農達に寄附

【鐵嶺】鐵嶺奥地の鮮農は其後平穩の模樣であるが未だ鐵嶺には二百五十名の避難民あり既報の如く支那側の援助によつて西門外の支那宿三軒に分宿し食料は鮮人民會から給與してゐるが七日支那側商務會はこれ等鮮人のため粟十石、白菜千斤、大根五百本、鹽二百斤を寄贈した

避難鮮人陳情

【吉林】吉林縣江東二道溝居住鮮人は支那兵の殘虐なる行爲に居堪らず五日約百名避難して來り代表者選出の上左の如き陳情書を第十五旅團司令部に提出した

去月十八日我軍入城するや支那兵は敗戰武裝の儘三々伍々離散し各農村を徘徊朝鮮人家を襲擊し婦女を強姦、強奪、殺戮あらゆる非人道的蠻行を擅にす、斯る突發的不祥事件に遭遇したる我等は一年間汗血の結晶たる農作物を捨て一命を救ふが爲めに夜中の隙に乘じて或は森林地域に或は都市附近に流れ込む情況何一つとして涙なくして能はず森林地域都市附近に一時的避難したりと雖も時々刻々に迫る飢寒は我等の命を奪ふに躊躇なく只だ男女老若、相抱いて限りなき號哭と共に黃泉の道より頼る外なき狀態なり、希くは死と生との兩岐路に立てる我等の生線上に司令官閣下に於て嚴かなる御情の下に彼等悖惡無道の支那兵に御威力を加へ我等赤子の生命財產を保ち次いで徹天の恨を復讐被下度茲に避難民一同は敢て陳情する次第なり、昭和六年十月六日永吉縣江東二道代表桂國民以下三名

『日本軍引揚後こそ
對日復讐の時期だ』
支人間に潛流する氣運

【長春】長春、吉林の敗兵は長春から敦化へ引いて鐵道線路の南と北とに分かれ逃走し一隊は西方に集結されてゐるようであるこれは寬城子兵營から逃たものと東支鐵道方面の兵とが合してゐる譯だが一方書入れどきを邪魔されたといふ數千の馬賊が冬營不可能な立場にあるため敗兵とこの馬賊間には期せずして一致融和點を見出し合作された所謂匪賊の大部分は目下長春を包圍の形に集結されてる狀態である、而して彼等殘忍そのものゝ兵匪は地方の大部落を遊動して強盜、強姦、殺人、放火文明人の到底想像も許さぬ行爲を當然の如く敢行してゐる、彼等の所持する精銳なる武器は彼等の同胞たる善良な農民、金を抱く商人等の生命をすら欲するがまゝ自由に恰も一獵品の如く取扱ふ殘虐さである、この殘虐な大部隊は增援出動中である吉林、長春の軍隊が原地に引揚げる日を待ちつゝあるが引揚げた曉は事件前に倍加して抗日、侮日の行爲に出て軍隊を有せない地は恐らく日鮮人の居住を許さぬまでの悲慘事が出現されるであらうことを懸念し

長春を中心とした在住民は軍隊引揚げを絕對不可能だとしてゐる、殊に日本人に使用されてゐる支那人や滿鐵あたりに勤務してゐる支那人は勿論のこと一般支那人は表面頗る平穩溫順を裝ふてゐるが内面的には日本軍隊の引揚げ後こそ復讐の時期だといふ氣運が日を逐ふて濃厚化しつゝある、これは南方支那方面の宣傳と張學良氏の放つてゐる密偵の組織的宣傳によるところも多からうと見られてゐる

邦人家族
六十名避難

【四平街】近來滿鐵沿線殊に中間驛附近には多數の敗殘兵並に馬賊多數が横行殺戮、掠奪をなしてゐるので在住邦人は戰々兢々として居るが殊に昌圖以北に於てその横行最も劇しく爲に四平街その他の都市に避難する者多數あるが當地にも一昨夜六時、九時の二列車にて叱牛嘧橫包子の邦人家族約六十名當地に避難して來た

撫順に於る
公安局復活

【撫順】人口約六萬を有する撫順附屬地外支那街警備機關の還元、事變突發後撫順守備隊並に警察は當時戰端の撫順に擴大する事を避くる爲支那側公安隊巡警等の武裝を解除した、爾來隊の依賴に依り撫順署に依り同地警備に任じ來つた處が一方さなきだに手不足の撫順署員をして區域廣汎な同支那街の警備に何時までも當る事は事情許さずさりとて守備隊で直接する事も不可能の狀態にあり一方支那街も今や全く靜穩事變以前に還りつゝあるので同地帶治安維持は支那側公安局長に責任を持たし公安隊員巡警等に必要限度の武器を與へ結局事變前に還元萬一事ある場合のみ日本側が是を援助する事と決定した、右は茲兩三日中賀公安局長を招致萬全を歸すべく申し渡し實行に移る筈である

鴨江材に及ぼす
時局の影響
安東の採木公司の調査

【安東】安東地方事務所に於ては今回の事變に對し安東經濟界に及ぼす影響狀況調査を爲すべく過般來日支各關係業者に照會文を發し其の調査を行ひつゝあるが之れに對し採木公司よりの回答は左の如くである

一、保占領が年末までに延引の場合
事變突發するや山東方面の當地に入込みたる料棧木商は倉皇として全部引揚歸還したるため取引は全く杜絕の有樣となりたるのみならず上流採伐地は不良極まる奥地の事とて迚不安の念一層高めらるゝを以つて投資者は勿論起業するもの激減するものと見らるべきを以て市況の萎微沈滯は到底免れず
二、銀相場騰貴の持續する場合
支那現下の趨勢より見るとき取引上到底効果を期待し難く騰貴久しきに亘るときは自然山元生產費の昂上となり益々市價の均

三、此際特に善處すべき事項
木材界としては此際政府にありては在滿邦人の福利增進の政策下に各官衙において使用すべき木材は既に要路に對し申請の通り滿洲材の使用につき極力獎勵の途を講ぜられたし

秋
裸體に映る夕陽
望小の傳說冷やか

熊岳城支局 秀谷一

◇靑春を誇る健脚の士は來れ、秀逸なる畫題を求むるカメラマンは上れ楊柳漸く黃ばむ河原の風景を眺めつゝ一浴み出湯に浴みて輕々しきユニホーム姿に瀟洒の鮎を追ふて河沿に上れば屹然と聳え立つ靑龍山も間近に見ゆ

◇往く途花崗岩の斷崖各所に露出し石材運搬の轍轢の馬車に往き會ふ。鬱蒼たる森續き岩間を縫ふて上る事時餘、奇岩の間に聞くに面白く啼く虫の聲、名も知らぬ幾十種の樹木樹に油蟬の聲涼し、黃ばんだ樹々の根下岩間の苔を包んで幾種かの蔓草繁茂す

◇突兀たる奇岩を縫ふて連峰を俯瞰すれば綠に紫に蜿蜒として南走し東驅す、雲表を抜きて奇岩老樹の間に立つ時カメラマンならでも漫に詩に物し度き念しきりに動く。

◇頂上に古刹あり名づけて望海寺と呼ぶ。高さ黃旗山の幾倍明かに海を望むに絶好の景、我人共に仙境にある心を覺ゆ。谷間に淸水を汲み手を淸めて禮拜暫し腰の辨當をおろして梅干入りの握り飯を口にすれば山海の珍味も及ばぬ味はひにて俗界を離れた超然たる神氣身に迫る。

◇凝々とうねり流るゝ熊岳河を目ざし一氣に下山する手に手に珍奇植物動物の採集家土產として殘る。漸く平地に下り着く時右手遙かに高粱畑を隔てゝ海中に於ける燈臺の感ある一小丘浮ぶこれぞ名高き望小山其の麓一帶梨、林檎の葉紅葉してすがくしき秋氣澄み望小の傳說しみじみと身にしむ。

◇歸るさの足どり早くいくつかの森を縫うて出湯の里にたどり着く靑春の汗、健康の誇り鑛泉に塵を流して快味亦云ふべからず高粱の刈穗を滿載せる支那馬車の長閑な足取りに手綱引く小孩の後にのそりくと水を渡る樣夕陽正に熊岳河下流遙かに鐵橋の彼方に傾く頃、砂湯に寢れて赤い夕陽の川の面に映ゆる情景は當にこれ一幅の繪畫である。

◇かの裸體の支那人三々五々一團をなして砂湯にもぐり沸々と湧き出づる出湯濠々と立ち昇る湯氣河原に滿ちて夕陽に色映え山も河も草も木も裸體の人々も有る物總てが眞紅の色に燃ゆ。

◇此の時遠くに聲あり「こゝはお國を……赤い夕日ー」と身の滿洲にあるを今更の如く自覺し滿洲にもこの樂境あるをしみじみと味はふ。

◇涼風立つ九月頃よりの入湯純粹神經痛、リウマチスに一しほ効目鮮かに殆ど半身不隨なりし身の今はかくの如しと快談する老人の姿もたゞ天使の如く見ゆ。【寫眞は熊岳城砂湯の夕日】

王以哲初移動

【奉天】七日朝我が編隊飛行のため爆彈を見舞はれた蛇山子方面の王以哲敗殘兵はその後四散してゐた殘兵で百名乃至二百名宛集結し西方又は西北方に向け移動を開始した

敗殘兵と交戰

【鐵嶺】六日午後一時新臺子南方三耶里孤家子附近に約八十名の敗兵來り部落に對し多額の金品を要求し公安隊と交戰の結果討伐隊不利に陷り敗兵團は孤家子に立籠りつゝありとの警報に懿路自警團公安隊等約百名は七日朝救援に赴き交戰これを擊退敗兵二名を逮捕したが何れも錦州へ向つて赴く模樣である

獲物がなければ
奪掠もなし得ず
哀れ敗兵の愚痴物語

【撫順】茲に哀れをとゞめた敗兵の話、六日午後支那町東順棧と云ふ安宿の隅にくすぶつてゐる怪漢二名を逮捕取調べた結果北大營敗殘兵山東生れ除國淸(二四)孟光昌(二〇)と判明憲兵隊に引渡したが彼等は悄然として語る

想起せば十八日の眞夜中です砲擊殷々日本軍の總攻擊と私等同僚三百名は戰の勝敗などは考へる所でない命あつてのもの種と鐵砲かついで逃げ出し撫順城北方山間にもぐり込みました餘りのこわさに三日間位洞穴にもぐり込みやつと出て見ると僚友は四分五裂影もなく私等數名は山間を六日間縫ひ歩き先月末頃淸原に辿りつきました、その間鮮農は私等以前に通過した大部隊の爲掠奪され逃げつくした跡なので掠奪すべき物資皆無食ふものさへない致し方なく畑に殘つてゐる茄子大根等をかぢりつゝ約十日間やつと命をつなぎ向ふに着くやすぐ淸原縣長に鐵砲を賣り大洋六元を貰つたので採炭夫にでもなる心算で撫順に來た掠奪兵も獵師のやうなもので獲物がなければからきし駄目です

南嶺寬城子の
爆發物を整理

【長春】南嶺寬城子の戰跡見學者は文字通りに大雜沓を呈してゐるが南嶺兵營に殘されてゐた手榴彈、砲彈、小銃拳銃彈その他の爆發物は片端から整理されて爆發するだけに準備されしも見學者の多いため危險視され軍當局でも頗る困つてゐたが結局七日兵營外の廣場に深い穴を掘つて爆發物全部を收め爆發の際その破片が四散せぬようにして處分するところあつた、尙附近支那人で火事泥的に放置されてゐる支那兵の軍服、帽子、靴、毛布その他ありとあらゆるものを持ち逃げる者多く支那人の盗癖を赤裸々にあらはしてゐる

ハルビン支那紙
無責任極る虛報
驚ろくべき捏造記事

【ハルビン】事件勃發の當初日支官憲は人心の安定を圖らんがために新聞號外の發行を禁止すべく協定し日本側は眞面目にこれを履行したに拘らず支那側諸新聞は平氣で號外を發行し人心を惑亂してゐたが時局稍安定し日本軍哈爾濱に出兵せずとの公報は俄に依つて急に支那側を強がらせる結果となり支那側諸新聞は連日虛偽の記事を滿載し排日宣傳に餘念もない有樣である就中國際協報の如きは「日本兵奉天に於て支那女學生を輪姦す」とか「吉林は人間地獄であり日本兵は暴動不羈の支那人は手足を斷ち或は直に銃殺しつゝあり」など而も皆歸來者の談として無責任極まる煽動的報道をなし昨日の紙上には四段抜きの大記事にて札免公司の日本人が支那馬賊並に白系露人に糧食兵器を供給して地方の治安を攪亂しつゝありなど途方もなき報道をしてゐるため流石に溫和一點張な日本の領事館も腹に据ゑ兼ね嚴重抗議してその記事を取り消さしむることゝなつた、治安維持會が出來巡警が增編されたとしても支那諸新聞がかく人心を惑亂する如き記事を掲載して憚らないのは張景惠以下支那官憲が治安維持に誠意のない證據であると見られ在留日本人は極度に憤慨してゐる

蔬菜品評會

【鐵嶺】滿鐵主催奉天驛區間第十四回の蔬菜品評會は來る十五、六の二日間當地滿鐵クラブを會場として開催されるに決定した審査方法其他例年と同樣につき一般多數の出品を歡迎すると出品者は十四日までに地方事務所社會係に品目を通知し會場に搬入されたし

安東支那街の
治安維持

【安東】安東支那街が日本憲兵隊に依つて完全に治安が保持されることゝなり既に前局長たりし張氏は罷免され新局長として楊氏の任用を見るに至つて安東支那街は全く平穩に歸し日本憲兵隊の威令細部に迄行はれるに至つたゝめ六日安東憲兵分隊長加藤大尉は瀧準公安局に臨み各分局長以上を招致して日本憲兵隊長として最初の訓示を爲す處あつたが楊新局長以下孰も感激し訓示の遵奉を誓ふ處あつたが此の日本憲兵隊長の訓示は現在の安東支那街治安維持に對する日本側の一大方針とも見られ重大な意義を含むものと謂はれて居る

偽憲兵出沒
奉天で警戒

【奉天】近頃奉天城内外に我憲兵

沿線往來

▲桑島天津總領事 六日夜奉天へ
▲木内上海領事 同上
▲河相關東廳外事課長 同上
▲有田同保安課長 同上
▲倉賀野種馬所々長 六日夜奉天へ

鐵嶺

秋季清潔檢査

當地に於ける秋季大掃除檢査は既報の如く來る九、十の二日間に亘つて行はれるが大掃除後床下に撒く爲め各所に撒布する石灰は本署、北五條通、驛前各派出所、鐵道西變電所、民會等に於て無料分與する由につき希望者は容器持參されたしと

奉天

藤田會頭より

六日滯京中の藤田會頭より左の如き二通の電報が當地商議に達した

毎日順序を繼て、現政府を鞭撻すべき有力なる政治家を懸命に歷訪中、多少の反響あるべきを信ずこの方針は今後なほ日を重ねて努力する筈、本日（六日）午後五時より都下有力なる新聞記者團と會見し熱心に吾人の希望を陳述することゝせり豫て計畫中の通り滿洲代表者の着京を期として來る九日日本商議、日本工業俱樂部、日華實業協會、日本經濟聯盟の四大經濟團體の發起にて聯合會を開催することに決定せしこの會合は大阪商議、大阪對支經濟聯盟よりも出席ある資本計畫は時局に對し絕大の權威あることゝ信ず支那水害救濟義捐金品を滿洲における罹災民救恤に振向ける件は會長及び理事に會見して當方の希望を懇談したるも既に寄附者に返附の手續き中にして最早致方なしとの事、但この金品中卅五萬圓はこれだけはこの際保留して今後廿數人の寄附に係るものなれば支那關係の重要なる支途に充當する考へもありと聞く併し今回の事件に對する意味なきもの、如し

×

本日（六日）陸軍大臣に面會の約束ある故大阪へ行かぬ何れ歸りに一同と共に立寄りて一段の熱を上げる見込、三日電の要請書今着いた緊急全滿日本人大會の名にて長文の電來た出來るだけその筋へ對し盡力する旨於部各位へ傳達乞ふ

安東

秋季庭球大會

安東一業庭球協會並に滿鐵庭球部聯合主催の秋季庭球大會は時局の爲め無期延期中の處時局も平靜に歸したる爲め愈々坂井屋運動具店安東運動具店並に本社後援のもとに左の通り開催する事に決定した

△全安ビー組個人選手權大會

一、期日十月十一日午前九時より
一、場所山下町コート
一、抽籤十月十一日午前八時
一、申込所、坂井屋安東運動具店商議內山本
一、出場選手資格、全安東選手を除き在安一年以上のもの
一、會費、一名五十錢

尙十月十七日は全安東トーナメント大會開催の豫定である

守備隊に寄附

市內八幡町七緖田かれは七日奉天守備隊に金五十圓、奉天署に五十圓を寄附した

石原範士來安

滿鐵大連道場弓道部教師石原範士は今回同部を隱退し其の挨拶旁々安東弓道部に於ける弓道試驗の爲め本七日午後九時着列車にて來安する事となつたが安東弓道部に於ては石原敎師の隱退を惜み八日弓道試驗終了後石原氏夫妻の送別を兼ね弓道大會を開催することゝなつた同好者は多數出席されたしと尙石原敎師は九日午前六時十五分發にて出發北行の豫定であると

佐々木氏轉任

朝鮮稅關安東派出所長たりし佐々木三雄氏は既報の通り濟津稅關安［illegible］として新義州稅關より八谷俊一氏が來任する事となつたので安東地事多田所長、地委議長、商議會頭、安東驛長等發起となり九日午後五時半より料亭由良之助に於て歡送迎會を開催する事となつた

鳳凰城

軟式野球大會

當地自治會主催の安奉線南部軟式野球大會は九月下旬に擧行する筈であつたところ時變突發と共に延期するの餘儀なきに至つたが時局も漸く平常に復したので來る十一日午前八時半より當地驛前グラウンドに於て盛大に擧行する事になつた、尙參加チーム組合せは左の如し

一回戰　草河口—鷄冠山
二回戰　鳳凰城滿俱—高麗門以南聯合軍
三回戰　鳳凰城黃煙組合—一回戰勝組
優勝戰　二回戰勝組—三回戰勝組

遼陽

慰問使報告會

遼陽からの出動部隊を初め關係方面慰問のため出張中であつた生田、杉木兩氏も滯ほりなく慰問を完了歸遼したので六日午後四時から公會堂に於て慰問先の狀況を報告する處があつたが長春南嶺の新戰場から倉本少佐其の他勇士の血痕附着せる土塊を生田氏が持ち歸り當時の戰況を物語つた時會衆は襟を正して感激した兩氏の報告了つて目下湯崗子溫泉で療養中の某大佐は二時間餘に亘り奉天事變の眞相と題しての實戰談があつて午後八時終了最後に長山署長は大日本帝國萬歲を某大佐は天皇陛下の萬歲を發唱一同之に和し終つて以上三氏を主賓に晩餐會を催したが四十餘名の出席者があり十時近く散會した、

地委々員改選

公費區地方委員は九月三十日で任期滿了十月一日改選を行ふべきであつたが時局の爲め當分延期さなり改選迄前委員に職務を行はしむる旨發表されたが時局も稍平靜さなり選擧を行ふに差支なき狀態に向つたので十一月一日頃執行することになる模樣であると

チブスの流行

遼陽附屬地では最近チブス流行の兆あり警察署ノ新妻警部補吉田巡査が同症で入院香田部長も高熱で入院中であるが市中にも感冒に罹り居る者が少くないと云ふ處から地方事務所と警察署は居住者にチブス豫防の注意書を配付した

健康兒表彰

遼陽小學校では七日朝會に於て尋常一年から高等科迄の健康兒と折紙付けられた四十五名の兒童に賞品を授與したと

鞍山

夜警を打切る

時局に際して一致團結、獻身的に奉仕し市民に非常なる感謝を受けつゝある實業青年團では時局も一時安定したので去る五日限り一應夜警を打切り、今後の情況を待つ事となつたが六日夜は實業協會堂に團員の慰勞茶話會を催した、尙來る十一日、日曜日午前六時十分發、午後十時四十五分着の豫定にて奉天戰跡見學に約五十名赴くことに決定したが一般市民も參加希望者は至急青年團まで申込まれた

旅順

列車時刻變更

來る十五日から旅順驛發着列車時間は左の如く變更される筈即ち從來の午前七時二十五分旅順發列車午後二時旅順着列車が廢止され一日發着七回が六回となつた譯である

旅順發	旅順着
○六時四十分	九時十分
九時三十五分	○十一時
○一時三十分	○三時十分
○四時三十五分	○六時五分
六時五十五分	七時四十五分
八時二十分	十時四十分

○印はいづれも水師營へ一分間の停車を爲す

旅順庭球大會

旅順アマチユア庭球大會は十一日午前九時から文榮堂書店主催の下に博物館コートに於て開催の筈であるが出場資格者は都市對抗正補選手並に長官カップ準々決勝迄の出場者を除く一般在住者に限られて居り出場希望者は會費一組五十錢晝食代を添へ主催者迄申込まるべしと

小學校祝賀式

來る十日午前十時から擧行される旅順第一小學校二十五周年記念祝賀式は

（一）敬禮（二）君が代奉唱（三）勅語捧讀（四）學校長式辭（五）民政署長告辭（六）來賓祝辭（七）校歌（八）敬禮

の順序で行はれ翌十一日の同窓會は午前十時から同校講堂に於て行はれ多數の舊師及び關係者列席の上記念品贈呈、餘興、會食等を爲す由で目下委員に於てプログラム作製中である

支那町の不況

時局のためバッタリ客足が減じた支那町料理店も前月の總揚高から見ると九月中で二千二百八十圓の減少を來してゐる卽ち遊興人員一五五八名酒肴料八五九圓花代が四七五四圓合計六、九八二圓といふ始末だ

四名赤痢疑似

旅順師範學堂本科四年生韓陳綬（二二）同曲雲藻（二〇）同一年生李家運（一八）同王恒起（一九）の四名は六日リンゴに生水を呑んだので忽ち赤痢疑似さなり大消毒の上隔離したが出入職人に對しても嚴重な消毒を行つた

黃金臺

韶江町淨土宗明照寺では今回宮殿下の御前講演を辱した教育勅語の大家野口隆信氏が八日來旅せるを以て同日午後七時から教育勅語講演會を開催多數の老幼男女が聽講した

◇旅順市役所では八日午後三時から土產品販賣所實行委員協議會を催し設計起債の點につき打合せを爲した

◇十日午後一時から市役所に於て敷賀町へ新築される市住宅一棟約三十坪の工事入札を行［illegible］

1917年

「斷然効く」專賣特許

ニキビ藥

つけて直ぐ効く 覿面の効力

【山田醫學博士發見】 ユキワリミン

顔の醜美

が人生を支配すると云へば、聊か誇張伴のやうではあるが、而し實際問題としては決して過言ではない。殊に婦人の場合などは顔の醜美如何がどれ程、その人の生涯に大なる影響があるか判らない。又、男子としても然りである。所謂男性美としての顔の美容を整へる事は社交上一つの禮儀である。さて

顔の美し

いと云ふのは、主として顔面皮膚の美しい事であつて、如何に眼鼻や顔形が整つて居ても、肝腎の皮膚がニキビや吹出物で汚なかつたなら折角の顔形もその美を發揮する事が出來ない。即ち眞の美しさは溌剌を張つた子供の皮膚のそれのやうに適度の光澤と潤ひのある素顔の美しさでなければならない。故にこの意味から

ニキビや

吹出物を治すといふ藥品や化粧品類は昔も今も實に數限りなくあるが、元來この種の製劑中に一つとして眞に的確なものがないのは何故であらう、即ちそれはニキビの原因を只單に體內毒素の關係で現れるものだ等と誤解して居つた爲めである、故に從來のニキビ療法が他の藥劑に比較してあまりに効果的でないのは斯の如くその原因を誤解して全然

見當違ひ

の治療法を施して居つた結果である。然らばニキビの眞の原因は何かといふに、最近、世界の醫學界において學理的に承認された新學說に依ると、ニキビの原因は皮下層における皮脂腺の閉塞がその本態である事が判明した。斯く、原因が學術的に判明せる今日、從來の體內毒素說等を高唱する舊式な內服藥や化粧品式の塗布劑等は、蓋し時代錯誤も甚だしいものと云ふべきである。この意味からニキビの根本的

治療法は

皮下層の脂肪腺閉塞を根治するといふ事に依つて初めて解決されるのである。即ちそれには皮膚組織を滲透して直接、皮下層の病源に作用する藥劑でなければならないのであるが、遺憾ながら今日迄、斯る合理的藥物は曾て發見された事がないのである。假の美容院やマッサージ、電氣療法等が次々と現れるのを見ても、如何に從來の藥物療法が幼稚であつたかといふ事が想像し得らるゝのである。然るに今回、我が國皮膚病學の權威として一代の名聲を謳はれた山田醫學博士が、その專門である應用化學に立脚し

最新學說

に基づいて、遂に學術界にその類を見ぬ、不朽の合理的治療劑を發見した、即ちそれは今春初めて東西の醫學界に公表されたニキビ專門藥「ユキワリミン」である。抑も本劑は從來の化粧品式のものとは根本的に相違し、水銀コロイド特有の滲透性を應用して直接、皮下層の病源に作用し、ニキビの發生原因たる皮脂腺の閉塞を根治せしむるのである。斯の如き發明はいまだ遠く海外にかてもその類を見ぬのであつて、遂に帝國政府の

專賣特許

權を獲得するに至つたのである。而して本劑の最も優れたる特長は、只單に、つけただけで直ちに皮膚面を滲透して皮下層に作用し、如何に惡性ニキビと雖も見事その發生原因を根治し、目に見えて効果の現れるのが唯一の特長であるが、而も、これと共に皮膚を非常に美化して實に滑らかな潤ひのある地肌となす驚くべき偉大な作用を有するのである。本劑が僅か

三日間の

塗布に依つて顔一面の惡性ニキビを見事全治せしめたと云ふ實に驚くべき實例を屢々有して居るが、おそらく讀者の中にはこれを信ぜぬ人々もあらうと思はれるが、しかしこれ等の例は斷然眞實であつて一點の虛言はないのである。斯く短時日の間に迅速な偉効を發揮するのは、即ち皮下層に吸收された本劑の主成分たる「水銀コロイド」が、病源の脂肪腺閉塞を根治する爲めであつて、原因が治ればこそ斯くも迅速に効力が現れるのである。而も本劑は無色透明にして無臭の液體であるからつけて不快な感じなく御婦人の

御化粧時

には却つて白粉のノビを非常によくし殊に汗時に白粉下として用ふれば決して白粉くづれの心配なく實に理想的である。のみならず初夏の強い光線に合つても日焼けする事なく、一擧に「美と治療の二重作用」を發揮する獨歩の特長を有するのである。蓋し、本劑がニキビを根治し素顔の美を增す特有の新發見として政府の專賣特許第四四九九六號に依り發賣せられたるは實に新時代の要求である「ニキビ吹出物に惱む青年子女に」切に推奬す

藥價 試用 五十錢 經濟用 一円 重症用 二円

全國著名藥店に有り

製造元 原澤水銀研究所 東京市高輪北町

發賣元 日本賣藥株式會社大連支店 大連市濱町一四七 電話六一三九番 振替大連二番

超急速強壯劑

ラボカ

適應症

神經衰弱、ヒステリー、不眠症、胃腸障害、結核諸症、性慾減退、心臟諸症、疲勞虛弱、痔疾、病後恢復、成長促進、產前產後、乳汁增量、抵抗力增加、血壓降下、骨質强化、消化能力整調、夜尿症鳥目、各種疾病の豫防、

一匙の偉力・

口から耳へ!! 一人から十人へ!! 電波の如く擴がり廣まつて行く「ラボカ」の名聲と信用こそこの一匙のもつ藥効です、眞實です。

ラボカの臨床的効果は專門醫家にお問合せ下さい、學校衞生の權威岡田道一博士は東京市立番町小學校の虛弱兒童にラボカを實驗せられて、その驚異的卓効に驚嘆して居られます。(實驗報告は七月の「日本學校衞生」に同博士發表)新谷博士も熱心なラボカ研究家であります、大がかりな宣傳もよいでせう、藥價の廉い事も結構ですが藥品の使命は効果にあるのです。ラボカは間違ひなく貴下に滿足を與へることが出來ます。

ラボカ十グラムの含有榮養價
ヒレ肉 五百グラム
牛乳 一升五合
卵黃 十五個
小麥粉 四キログラム

ラボカは美味佳香 あり=婦人・小兒も喜んで服用す…

文獻說明書贈呈

正價
粉末ラボカ 一二〇瓦入 二圓 / 三六〇瓦入 五圓 / 一キロ瓦入 十二圓
錠劑ラボカ 五十錠入 一圓廿錢 / 三百錠入 五圓

東洋一手發賣元 小菅商會藥品部 東京芝區芝口一ノ三

滿洲總代理店 日本賣藥株式會社大連支店 大連市濱町一四七

全滿ラボカ販賣聯盟藥店にあり

夏冬兼用クッションヨシ附 籐組椅子

連鎖街銀座通 カノン家具店 電二二三三番

品質優良 價格低廉

配達迅速 久富帯道具店 連鎖街常盤座前 電話二二一七七番

●夜學する子のために母ノーシンを●

球電威天

東京電氣株式會社

うなぎ

うなぎ かば燒 八十錢
丼 並に 柳川なべ 一圓卅錢
今年は 金ぷら も始めました
吉野町 江戶勝 電話五三…

內科專門

大連市駿河町滿銀横 志摩醫院 電話七八六九番

名物 稻荷ずし

お買上 拾錢以上 早時配達します

都寿し 大連市但馬町三三番地 電話七八五七番

おでん 上かん 小鉢物 茶めし やきとり

喫茶 出前迅速 大連大山通 青葉 電話五七二七番

頭痛新藥

頭痛最効藥 チアヤー

絕對御客樣側本位

高級瑞西ジュラツシア蓄音器

十ケ月々賦提供

一回掛金御拂込と同時に現品先渡し致します

五ケ年間責任販賣

NO. 60 ¥ 60.00

新發賣

米國デューリヤム社製 ウヰークダンスレコード

¥ 60SEN

ダンス ダンス ダンス ダンス

每週一種目新曲發行

是非御試聽を

發賣元 榮商會本店 大連市濱町伊勢町角 電話八三九〇番 振替大連四一四七番

大連連鎖街 榮商會
大連沙河口市場 榮商會
安東縣市場前 榮商會
奉天春日町 榮商會

各地申込所

旅順 高治洋行
瓦房店 スター樂器店
大石橋 かぎや商店
營口 近江洋行
鞍山 濱田樂器店
同 金光堂支店
遼陽 天土時計店
同 金光堂本店
鐵嶺 上枝時計店
撫順 石原時計店
同 ツルタ蓄音器店
同 能文堂
同 高久商會
同 山田時計店
奉天 榮商會
同 豐泰號
同 ミクニヤ樂器店
同 中道樂器店
鐵嶺 山崎商會
開原 甲原成美堂
四平街 中川洋行
同 東澤商行
公主嶺 小久保商行
長春 金泰洋行
同 平本洋行
同 阿會時計店
本溪湖 弘文堂

資本金壹千萬圓

株式會社 滿洲銀行

大連市伊勢町六十九番地

頭取 村井啓太郎

電話(代表)四一二一番 振替(大連)三三〇番

支店所在地 金州、普蘭店、貔子窩、鞍山、奉天、小西關、開原、公主嶺、范家屯、長春、吉林、撫順、本溪湖、安東、興隆街

ぢ

大連肛門病院

入院隨意 院長 內田鎮一

西公園町三十七番地 電話五八五八

不逞の徒の策動は敵對行爲と見做す

最近便衣隊等潜入畫策に對し 多門第二師團長布告

多門第二師團長は極力治安の維持に努め日支庶民の平穏なる生活を希望しこれに全力を傾注しつゝあるにも拘らず最近便衣隊の潜入により不逞の徒を煽動して抗日、侮日的計畫をなし或は宣傳するものあるためこれら不良の徒を一掃すべくこれら師團管下に左の布告をなした【長春電話】

日本軍に向ひ挑戰せる東北軍憲は既に日本軍の一蹴するところとなりて四散せり本職は今や治安維持に專念し日夜住民の安寧幸福を増進することに努め、秩序ますゝゝ回復し庶民の生活正に安定に向はんとす、然るに最近不逞の徒或は便衣隊が滿洲各地に潜入し在滿不逞の輩と共に策謀して排日を企て治安を亂さんとするものあり、本職は事苟くも排日或は侮日に屬する一切の行動及び治安を亂さんとする行動ならびに之らの行動をなさんとするものを庇護し或は情を知りてこれを日本軍に届けざるものは總てこれを認めて以って日本軍に對する敵對行爲と做し軍律に照し嚴重處分し斷じて假借するところなし、各會人民この旨を體し誤るなかれ、もしそれ速かに日本軍に報知し爲めに犯人逮捕に便じ、治安維持に功ありと認めたるものは特に讃譽すべし、宜しく官民協力一致し速かに平安なる生活を樂むに至らんことに努力すべし

昭和六年十月六日

大日本陸軍第二師團長 多門 中將

り來つた土民の話によると敗殘兵は長路の旅に疲勞し志氣沮喪してゐるため今少しすれば錦州に到着し同地では自分の軍を待ちかまへてゐると士氣の鼓舞に努めてゐると【奉天電話】

四郷自治局聯合大會

闞朝璽氏の瀋陽四郷自治局は王綺氏を局長に推し愈々來る十一日縣內の村長、農會長等を招致し聯合大會を開き地方保安につき協議すると、斯くてまた瀋陽縣政府と同性質の機關が生れるわけである【奉天電話】

戰死者遺骨 三十九名分十五日發歸還

今回の事變において戰死せし獨立守備隊第一大隊戰死者遺骨三十九名分は來る十五日午後八時大連驛着翌十六日午前十時出帆うらる丸にて內地原隊に歸還するが、乘船當日の行事は大體において七日第二師團戰死者遺骨歸還時の場合と同樣に行ふ由

講演會に出席

【東京七日發】青年聯盟代表一行は七日夜東京日々新聞社主催の講演會及び神田軍人會館における府市聯合在鄉軍人幹部大會に出席し熱誠を罩つて聽衆に多大の感動を與へた

各班共大元氣

【東京七日發】青年聯盟代表は全國各班共元氣旺盛にて講演會は大盛況を極めてゐる

馬賊と守備薄に怯えた中間驛

事變前後慰安車で 巡回した田中社員歸來談

滿鐵の秋季慰安車は事變のために途中巡廻を中止し物資配給車に改造して目下安奉線を廻送中であるが、慰安車主任田中幸雄氏は撫順線の巡廻を濟ませて打合せのため一先づ本社に歸社した、氏は事變發生當時に於ける中間驛の模樣に關して語る

毎年馬賊騷ぎで慰安車乘務員は脅やかされることはよくあるが今回の事變發生前一兩日は全く馬賊に包圍されたやうな目に遭ひました、十四日でしたか、馬仲河に到着しましたが、こゝは昨年慰安車が賊に襲擊された處であるので大いに警戒し始めました、それから泉頭に到着した時には附近部落を馬賊が襲つてしきりに銃聲が聞えたし山砲とまぎらはしいやうな砲聲が聞えて一同まんじりともしませんでした、楊木林についたのは事變のあつた十八日でした、到る處に馬賊騷ぎがあつて在留民は戰々兢々としてゐるので警官三名が公主嶺から來てくれましたが、夜十一時歸ると云ふのを無理に引止めてゐましたがこゝも附近に賊が襲つたと言ふので今にも列車を襲擊しそうな不安にかられてゐた處守備隊分遣所から兵五名が來てくれたのでや、安堵してゐました處、午前二時頃はげしく戶を打つものがあるのでそれ來たと一同武裝して出て見たら驛員が事變を知らして來たのです、翌日は郭家店ですがとても慰安車などを開く段ではない、家族は續々守備隊の方面に逃げてゆくが守備隊は僅か十名內外でそれも支那側の公安局の武裝解除に赴いたが、味方の勢が少いので翌朝四時頃までもかゝつた、本社からは善處せよとの指令があつたので兎も角公主嶺に引揚げたが、同地は騎兵隊が支那側の武裝解除をしてすぐ長春に出動し兵力手薄となつて自警團が守備してゐた、支那商務會は我々も賊を防ぐのだからと武器の一部返還を要求して來たので一部返したその夜銃聲しきりに聞こえ邦人は激昂していきり立つた、そのうち停車場まで流彈が來ると云ふ有樣である、午前二時頃になつて先方が沈默したので調べて見ると二百五十名許りの賊が城內を襲つて掠奪を擅にし民家を燒拂ひ日本の守備隊の來るのを防ぐため附屬地附近で對峙してゐたことが判つた、その後長春の支那兵が千數百名襲はんとしたが、戰はずして逃走した近くの中間驛からは續々公主嶺に家族が避難して來ると云ふ狀態で在住民の不安は一通りではなかつた

薄氣味の惡い關東廳の昇給

高級屬官の悲喜交々

關東廳では最近九月末日附を以て奏任官及び判任官の昇給を行つたが、由來同廳の昇給期は六月及び十二月の兩期で今年も六月末定期の昇給を行つたので昇給期が來てゐるものもすつかり諦めてゐたしお隣の滿鐵では昇給停止など不景氣沙汰で止むを得まいことゝ思つて居た折も折、突然この臨時的の昇給に接したので皆どうしたことかと一驚を喫した程であつたが、中には二三級に昇つた高級屬官などはテッキリ行政整理の前提ではないかなど喜びに引きかへて心配してゐるものもあり、兎に角この赤字時代に年額三千圓の臨時昇給は何か理由がなければ濟むまいと噂とりゞゝである

リ大佐歸途へ

【上海八日發】リンディ夫妻は今朝九時發上海丸で歸國の途に就いた

繪話子供會

滿鐵地方課主催九、十兩日童話會の權威野口隆信氏を招いて子供會を催し氏得意の繪話の會を開くことゝなつた、會場は九日午後七時から北公園兒童館で十日は午後七時から沙河口兒童館で何れも話題は「鬼の面」だと

金刀比羅神社大祭

市內春日町の金刀比羅神社では來る九日十日の兩日秋季大祭を執行するが九日の宵祭は午後七時、十日の本祭は午前十時で當日は幣帛供進使として大連市長代理永井準一郎氏參向すべく尚同社秋季大祭の吉例に依る鷽替の行事あり其他春日町區よりは子供神輿を出して附近の町內及び老虎灘街道を巡回する

無錢遊興者

去る二日午後十時市內逢坂町郭一樂樓に登樓四十五圓餘の無錢遊興をなした五人連れの片割れ熊本生れ市內北大山通り日華自動車學校生徒宮本喜一(一九)は逃亡中のところ八日午前十時大連署刑事に逮捕された

鎭座記念祭

大連神社では十日が鎭座記念日に當るので午前十時より氏子役員參列の上記念祭を執行する

暴風警戒解除

八日午前七時三十分遼東半島附近の暴風警戒を解除す

安樂椅子

牧城驛で發掘された古墳を研究中の濱田博士、アカシヤの下で晝食をとつてゐたが、蠅がいかにもうるさ相なので津田旅順博物館長が橫から蠅を逐ふと「イヤ……いゝですよ」と云ひながら「まだ此邊の蠅はいゝですよ……」と前提して。

◇

「支那本土に行けばこれより、ずつとひどい、印度へ行けば更にそれ以上です。とても落ち付いて飯なぞ食つてはゐられない蠅を逐ふ、飯を食ふ、また蠅を逐ふ、飯を喰ふ、今度は顔や、頭に止まつた蠅も逐はなければならない。

◇

私はその時人間に二本しか手がないことが、如何に不便であるかを痛切に感じましたよ。恐らく印度人は常にこの不便さを感じてゐることでせう。で……手がほしいゝゝと思ふ氣持が宗教に入つて……結果、千手觀音が作り出された……と私は思ふんです」

◇

いかにも濱田博士が話し相な、考古學的[illegible]話ではないか。

歩兵四聯隊から本社に禮狀來る

今回の滿洲事變に當り寛城子、南嶺の激戰で數多の戰死者と負傷者を出して威名を轟かした第四聯隊から八日本社宛左の如き禮狀が來た

拜啓 今度の事變に際しては全國民各位の心からなる御後援に依り甚だ心強さを感じ申候御蔭樣にて安心して專心本務に向つて猛進し一日にして附近一帶の暴虐なる支那軍を徹底的に打ち破り邦人保護を全ふする事を得申候而して此の事變に際し我聯隊の遭遇せし寛城子及び南嶺の敵は相當頑強なる抵抗をなし恐らく本事變中最も激戰を演じ戰死將校以下二十九名、負傷將校以下五十名の貴き犧牲を生じ候事は返すゞゞも遺憾に存ずる處に候へどもこれが爲め危機に迫れる滿蒙の特殊權益擁護の目的を達し國論の統一となり着々滿蒙問題解決の緒に就きつゝある事は喜ばしく存ずる處にて地下の英靈も亦以つて冥し得べきものと存じ候而してこの事變に際し所謂木鐸として正しき輿論の喚起國民の指導に當られたる貴社に對し滿腔の謝意を表し申候又國防の第一線に在りて活動する我等をして後顧の憂ひなからしめて國民各位の御援助に對し深く感謝申上ぐるところに候茲に貴紙を通じ厚く御禮申上候御蔭樣にて寛城子、南嶺の敵をして全く潰滅に歸せしめ附近一帶は極めて平穩にて要所々々は警備にて固めつゝ夜を徹しなる狀態に候

遺骨も去る五日長春出發懷かしき故國に向ひ申候戰死者に對する在滿邦人殊に長春市民各位の御同情、御弔意、葬儀、出發に對しての御熱誠なる御援助に對しては深甚の謝意を表し申候又戰傷者に對する御慰問、御看護は全く感泣の外なく御蔭樣にて傷者も日一日と快方に向ひつゝあり候間御安心下され度候茲に厚く御禮申上候 敬具

十月七日 長春駐剳歩兵第四聯隊

滿洲日報社御中

大日活の競賣競落許可決定

去る一日競賣の結果長興行合資會社々員上谷由藏氏に十萬六千圓で落札した活動常設館「大日活」の裁判は七日午後一時大連地方法院審判官係、債權債務雙方辯護士出廷の下に行はれた結果、上谷氏に對し競落許可決定が與へられたよつて上谷氏は向ふ一週間以內に入札額九萬五千圓(保證金一萬一千圓前納)を法院に搬込めば完全に大日活の建物は手に入る譯であるが、館主長氏側で未だ資金の纏る見込み立たぬ模樣で結局法廷戰術として抗告し、事件を高等法院に移して引延ばし策を講ずるものと見られてゐる

山縣通り市場復舊に着工

大連市營山縣通り小賣市場は今春三月の火災以來燒け出された十軒の店舖は急拵への假店舖で現在まで營業を繼續して來たが時正に秋冷の候となり冬も間近に迫つて來たので現在のまゝでは冬期の營業が思ひやられ營業者は再三市に對し燒け跡復舊の建築を請願中であつたが市に於ても右火災により火災保險金六千圓を得、殘り三千圓も繰り込み工費三千圓とし餘裕ある位なので近く右復舊工事に取り掛ることゝなつた

大連道場柔道大會 參加規定決る

滿鐵大連道場柔道部では來る二十五日午前九時より大連道場に於て第二十二回秋季柔道大會を開催することゝなつたが參加規定左の如くである

▲申込方法 身長體重級段氏名を明記すること
▲申込締切り期日 二十日まで
▲申込場所 大連滿鐵本社地方部學務課體育係宛のこと

カナモジの宣傳

カナモジカイダイレンシブではカナモジ使用の普及をはかるため來る十日午後四時より青年會館においてカナモジと漢字の兩タイプライターの競技會、次いでカナモジ實用化に關する座談會を開き同夜大連放送局よりラヂオドラマ「カナの世の中」及び三宅支部長のカナモジに關する講演を放送することになつた

混戰を豫想さる旅順戰蹟リレー

いよゝゝ神嘗祭當日擧行 申込は來る十日迄

關東廳體育研究所主催の旅順戰蹟リレーは恒例の來る十七日神嘗祭當日研究所前を起點として東雞冠山二〇三高地研究所間を五區に別つたコースに於て擧行するが本年度からは新たに都市對抗を加へられたので新たなる興味を以て迎へられてゐるが、すでに都市對抗には優勝候補の大連市チーム並にお膝下の旅順市チーム及び沿線より奉天市チームの參加あり又一般の部としては關東廳[illegible]大連鐵道部、旅順刑務所、關東廳土木課大連出張所、大連アスレチック倶樂部の六チームの參加申込あり、混戰を豫想されてゐる、なほ申込締切は來る十日であるが參加希望者は正選手五名、補缺二名の氏名及び監督名、チーム名を明記の上至急關東廳體育研究所宛申込まれたしと

奉天醫大に送つて名越の精神鑑定

正隆行員毒殺未遂事件取調

正隆銀行員毒殺未遂事件の犯人として世間の耳目を聳動せしめた元滿鐵倉庫課長名越正吉は川畑豫審判官の手で鋭意取調中であるが、過去において相當の地位名譽を持ち在滿識者間に多くの知己を有する名越が、一世を驚駭せしめる大犯罪を犯した點については彼を知る程の人々の孰れも不可解とする所であり、法院側でもこの點につき名越正吉の精神鑑定を必要と認めた結果、八日名越を大連署中島、竹下兩巡査附添ひの下に奉天醫科大學精神病科に護送し、精神學者として定評ある同科大成、池內兩博士の許で約一ケ月に亘り名越の日常生活よりして精神鑑定を行ふことゝなつたが、若しこの鑑定の結果、名越が心神喪失者との鑑定を得れば無罪、心神耗弱者と鑑定されゝば減刑されることゝなるべく、法院側ではこの鑑定を非常に重大視し、特に精神病室として最も設備のよいと推稱されてゐる奉天醫大を選んだもので、この鑑定は一般から特に興味を以て觀られてゐる

寧古塔の邦人危險に瀕す

敗兵が流れ込む形勢

【ハルビン特電八日發】吉林より敗走せる張作舟部下の歩兵約千五百、騎兵約五百は張作舟が張作相氏推戴運動のためハルビンに來りたる後全く土匪化し額穆を經て寧古塔西方約八十支里なる沖岡站に殺到し約五十戶の同胞を虐殺し、または寧古塔に進擊せんとしつゝあり、八日寧古塔鎭守使はなるべく衝突を避けこれを橫道河子方面に送らんとするも統制なき敗走兵等は容易に承知せず亂入せんとする形勢に在り人心恟々としてをりハルビン總領事館宛保護方を要請して來た、寧古塔在留の邦人は約三十名である

引揚げる

【ハルビン八日發】寧古塔の邦人約十名は吉林軍敗殘兵の暴行を惧れ八日安全地帶に引揚げる事となつたが同地方の同胞農民多數の運命は頗る憂慮されてゐる

齊々哈爾も引揚

各種事情に不安募る

【ハルビン特電八日發】一時引揚を見合せてゐたチチハル在留邦人の家族約四十名は八日夜同地發列車にて出發ハルビン經由引揚げに決定した、確報なきもチチハル支那官邊の新舊兩派の抗爭漸く露骨になれるに加へ西部沿線には蒙匪及び馬賊の跳梁止まず形勢不安を加へたる結果と考へらる

青聯代表外相と會見

【東京七日發】滿洲青年聯盟關東州岡田猛馬氏一行は六日外務省において幣原外相と會見代表は赤誠を罩めて縷々意見を披瀝したるに對し外相も一行の憂國の至誠に感激したる模樣にて全く劇的シーンであつた、次で一行は若槻首相とも會見大いに懇談を遂げた

敗殘兵と匪賊の打續く殘虐

各地における被害

六日午後三時ごろ昌圖縣鴛鴦樹が約八百名の匪賊と敗殘兵の集團に包圍され民家に火を放ち二里餘を離れたる滿鐵附屬地より臨めば黑煙天に冲し凄慘を極めつゝある、同地の匪賊の集團は更に双廟子附屬地商務會に對し現大洋五萬圓、彈丸數萬發の提供方を要求し應ぜざる時は鴛鴦樹同樣燒討すべしと脅迫してゐる【長春電話】

◇

六日早朝郭家店の北方二里の地點大泉眼に約百名匪賊集合してゐると一農夫が公主嶺警官派出所に報じたので同署では直に守備隊に急報、守備隊長は騎兵百名を率ゐ警察署員五名を案內として現場に急行、約百米隔てた地點より交戰一時間餘にして賊八名を射殺し十數名に重輕傷を負はせ副頭目劉玉銀を逮捕した、此一團は戰山好の一味百三十餘名の一團なることが判明した、わが軍の損害なし【長春電話】

敗走兵に爆擊を投下

七日朝來わが軍の飛行機は石佛寺方面に敗走した王以哲部隊の偵察を行つたところ蛇山子、陶家屯附近に一千四百名の集團らしき兵が所々の部落を利用して潜伏してゐるのをつきとめ直にわが飛行機は爆彈を積み込み午前九時ころ現場に赴き三、四百米の低空飛行をなすや敗殘兵は軒下より出て來てさかんに射擊をなしたのでわが飛行機は敵の歩兵、騎兵をめがけて數十發の爆彈を投下して敗殘兵に多大の損害を與へた、これがため敗殘兵は文字通りくもの子を散らすが如く四散したなほその附近を通

潜入煽動分子を檢擧に着手

支那人間に流言盛に流布され 排日落書頻々と現る

日支衝突事件勃發以來思想分子や秘密結社の大連市內潜入を警察署で極力防止してゐるが、最近支那人集團區域に人心動搖を來すが如き流言蜚語を盛んに流布し、或は各所に排日文字を綴られた落書するもの續々として現れ、一部支那人間に動搖の兆が見えるので大連署では思想分子が潜入してゐるのではないかと睨み嚴重な手配を司法、高等兩係が協力煽動者の檢擧に努めることゝなつた

秋雨寒し……七日常盤橋にて

曙の鐘 (73)

倉田潮　河野想多畫

大都會の暗黒面（三）

裏服の女はお夏の言葉を聞き終ると、また深く首をたれて丁寧に禮をしてから、其の場を立ち去つたが、直白布を被つた大きい銀皿を二つ持つて這入つて來て、それを二人の相向ひのテーブルの上に置いた。それから洋式の戸棚をあけて、二三種の洋酒にグラスを取り出し、これは女二人の前におきチーズや乾ウニの這入つた大きい藥味箱やうのものをも取り出して酒瓶の隣りに並べた。

お夏とお露とはシガアの蓋をあけて、煙草をふかしながら洋酒をのみ初めた。お露はやうく一杯ぐらゐしか飲めないのだが、お夏の方は藝者時代から可成りいける口だつた。彼女は立て續けにジンを三四杯あふつて、眼のふちを紅らめて氣持よげに深く息をはいた藝者時代から美人で通つてゐた彼女は、若々しさこそ無くなつてはゐるが、入れ代りに年增獨特な完成した美を持つてゐた。ごみなしまの着物に黒の羽織をつけ、奥様らしくほんのりと顔を紅らめた艶な風情を、お露は今更のやうに盗み見ずにはゐられなかつた。

「お露さん」と長い沈默を破つてお夏が低い聲で語り出した「今夜はゆつくりなさいれ。明日いくら遲くかゝつても、前にも云ふ通り大丈夫な譯があるんだから」

「何う云ふ譯なの」

とお露は訊き返さずにはゐられなかつた。お夏は鳥渡得意らしく笑つて、

「お冬が旦●●くに女を世話してるからよ」

とお夏は語り出した。彼女はその續の繼ぎを總て聞きこんで、お冬の計畫に大體は想像をつけてゐたのだつた。また今度の女が非常な美人であることも剛太郎ののぼせあがつたやうな顔付きから見て取つてゐたのである。お夏は己の心のまゝに左右してゐると思つてゐる剛太郎に他の女を與へたお冬が憎かつたが、それにも增して新しい女に夢中になつて自分のことなども全く忘れてしまつた剛太郎はいやらしかつた。

「私達も負けずに思ひきり浮氣をしてやらうぢやないの」

とお夏は話を結んだ。お露もお冬を憎々しく思はずにはゐられなかつたが、

「それはさうと、ねえさん、このうちはほんとに何をするとこなのよ」

と其の方が先に知りたかつた。

「まあ、云はずにおくわ、もうすぐ解るから」

と今度で三度も訊いたのに、お夏はなほ教へなかつた。そこへ裏服の女が這入つて來てまた丁寧に首をさげながら、

「およびの方が參りました」と云つた。

「こちらにお通ししませうか、それとも御部屋の方へ……」

「こちらへ通して下さい」

とお夏は命じた。お露はその時初めて裏口の方に人の氣配がしてゐるのを感じた。しかし、出來るだけ靜かに家に這入つて來るものらしく、誰とも幾人とも解らなかつた。が、そのかすかな足音からそれが男であるやうに想像して、お露は胸をときめかした。が、裏服の女は出て行つたきりで、久しい間應接室に戻つて來なかつた。

奥の方から着物を着かへるらしい物音と共に、湯に這入つてゐるらしい水の音も聞えて來た。お露はそれを聞くと、新來の人が男ではなく女であるやうに思ひかへすのだつた。

GORDONS OLD TOM GIN

SOW

新刊紹介

▲コドモ滿洲（第一號創刊）　撫順で發行する唯一の雜誌月刊撫順社が最初計畫したものであるが、事務の都合上また子供のためによりよい物として、といふので寺田撫順中學校長を中心とせる在撫各學校國語擔任有志の集りである撫順國語夜話會に於て引受け、小學校に於て實際教授上から月二回の發行を以つて三、四年程度の子供達に提供することになつたもので本誌が創刊號である、近來兒童讀物の少い折柄殊に滿洲に於て發行せられるものとして子供持つ親達に敢へて推賞したい、このコドモ新聞の內容、體裁を云々することは未だ早い、號を追ふに從つて編輯者の努力はこれを立派なものとして行くことを信ずるからである、然し一言希望としてこれを讀む子供達は滿洲で生れ滿洲で育ち內地を知らない者が多い、この點より內地の事物をよく紹介すると共に滿洲に育つて行く子供たちに滿洲の何であるかと云ふことをよく理解させ覺悟を抱かすところありたい（月刊撫順附錄、東七條通三三月刊撫順社發行）

▲社會運動人名辭典（山川亮著）　一千有餘年に渉る人類社會の社會運動、革命運動の戰線に活動した人を世界各國に亘り、遠く西暦紀元五〇年（マホメットの時代）より現代（スペイン共和革命）まで、その經歷、思想などを蒐めたものである編者七年の努力になりコンサイス式の簡便なものである（價五十錢、東京芝區新櫻田町一九解放者）

▲法律新報（第二百六十七號）價二十錢、東京市麴町區丸の內三丁目十二番地法律新報社

▲教育問題研究（九月號）時代思潮の動きを觀る（松本浩記）日本勞作教育の母胎（西治公）學校博物館の設置と利用（池田榮一郎）價四十錢、東京市麴町區四番町七第一出版協會

▲日本新論（十月號）價三十錢、東京市麴町區富士見町一ノ二〇九段ビル日本新論協會

▲石楠（十月號）價五十錢、東京市外中野町西町四〇番地石楠社

▲ぬかご（十月號）價五十錢、東京市麴町區丸の內三丁目十二番地ぬかご社

▲警世（九月號）價四十錢、大阪市天王寺區堂ケ芝町九一警世社

▲大衆國威（九月號）價二十錢、東京市麴町區元平河町十大衆國威社

▲若草（十月號）この二年來幾多の學校爭議の頻發する折柄（大阪市立高女盟休事件の眞相）を報道して傳統に閉ぢこめられた船場の嬢はんがストライキた、しかも四ヶ月に渉つて……何が彼女をさうの眞相。文豪を診斷する（高田義一郎）鍍碍にされた十字架（江馬修）長春の酒場女（畔司次郎正）等（價三十錢、東京市日本橋區本銀町二ノ二寶文館）

▲令女界（十月號）清秋の好季節を迎へて（秋の尖端流行）（パリ好みスエーターの作り方）（クレープ、ペーパーの手藝）等があり、藝術的職業娘よ何處へ（木村）は近代職業婦人の行くべき途を啓示するもの、尖端職業ヴァラエティ（藤浦）は職業婦人の日常生活の愉快なトピック集（價四十錢、東京市日本橋區本銀町二ノ二寶文館令女界編輯部）

▲セルパン（十月號）反宗教運動及びその反對運動（土田杏村）季節向の横顏（松岡讓）人間の皮（堀口大學）新聞小說と挿繪（近藤一郎）等あるが總べてが新しい感覺に溢れてゐる（價十錢、東京市麴町區一番町五第一書房）

▲ブラジル（十月號）上部アマゾン流域事情として特輯、アマゾン上流の事情を論じ最近十箇年間に於けるブラジル國債の歷史的檢討、國產保護政策による輸入關稅改正實施その他經濟往來關等ブラジルの經濟界を紹介しブラジルニュース等伯國研究の好資料と有益なる記事滿載（價三十六錢、神戶市神戶區海岸通一丁目日伯協會發行）

▲東邦經濟（創刊號）價三十錢、東京市麴町區內幸町一ノ三大阪ビル東邦經濟社

▲女性の時代（九月號）價二十錢東京市牛込區原町三ノ十一女性の時代社

▲無線電話（十月號）ラヂオの初歩電磁誘導と靜電誘導と雜除去する法（研究部）權威者のラヂオ界豫見（安藤照雄）無線電話の講義（瀧田市郎）ラヂオ覺え書等（價五十錢、東京市日本橋區通り一丁目日本無線電話普及會）

▲滿洲評論（奉天事件特輯）滿洲事變と外交（橘樸）我國今次の軍事行動を國際的に見る（逸峰生）英、米、支那代表紙の奉天事件に關する言說、日本政府の聲明書、外人奉天事件印象記等價十錢、大連市淡路町七番地滿洲評論社）

▲近代生活（十月號）秋季特輯號と名乘つて彼女の印象座談會を初め我が農民文學論（佐々木俊郎）カジノフオリーの騷ぎ（川端康成）輕氣球の朝（福田清人）雪の降る夜まで（山田一夫）殺人記錄（雅川滉）價二十五錢、東京市麴町區土手三番町十九近代生活社

▲農業世界（十月號）價四十錢、東京市小石川區戶崎町四十六番地博文館

▲令萌（十月號）價二十錢、大連市柳町三番地滿洲短歌會

▲吾妹（十月號）價六十錢、東京市外千駄ケ谷穩田七十九獵人莊

滿日柳壇課題

▽題　「僞刑事」「義理」「秋雜吟」
▽締　十月十日着便まで
▽句　各題五句必ず別紙のこと
▽宛　大連市能登町十高橋月南

滿日臨時碁戰

六段　岩本薰氏
三子初段　井上太市氏

—【9】—

けふの放送

大連 JQAK　十月九日

▲午前六時三十分ラヂオ體操
▲午後六時五十分ニユース
▲漫談「スポーツ漫談」白井六郎
▲ピアノ獨奏、ソナタ第三樂章大連音樂學校選科西內二三子
▲義太夫「朝顏日記宿屋の段」太夫田中吾樂、三味線竹本佐太夫
▲小唄（1）逢ふて別れて（2）散るは變き（3）蟲の音（4）つがい離れぬ（5）われが住家、唄三味線田村てる枝
▲職業紹介事項
▲天氣豫報
▲ニユース
▲中國劇「烏龍院」連東俱樂部々員

東京 JOAK　十月九日午後六時三十分

▲趣味講座、末宗、藤田斗南▲漫談「酒と說明」松浦翠波▲放送歌劇「あやめ」（日比谷公會堂より）オペラバレー山田耕作作、第一景東海道のある掛茶屋、第二景吉原青樓の內部、第三景同上奧庭　お篠さん（敷嗣人）時次郎（奥田良三）あやめ（關種子）日本放送交響樂團、指揮山田耕作